

**館山市高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画策定に係るアンケート調査**

【結果報告書】

**令和5年5月
館山市**

〔目 次〕

I 調査概要	1
1 調査目的.....	1
2 調査票配布数・回収数・回収率.....	1
3 報告書の見方.....	3
II 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査集計結果	4
1 回答者について	4
2 からだを動かすことについて	12
3 食べることについて	27
4 毎日の生活について	33
5 地域での活動について	43
6 たすけあいについて	50
7 健康について	56
8 認知症にかかる相談窓口の把握について	63
9 介護保険・高齢者保健福祉サービスについて	64
10 自由意見.....	68
III 要介護認定者調査(在宅介護実態調査)集計結果	70
1 調査対象者本人について	70
2 からだを動かすことについて	77
3 地域のたすけあいについて	84
4 介護サービスの利用状況について	91
5 介護の有無について	102
6 主な介護者について	103
7 仕事と介護の両立について	110
8 自由意見.....	114
IV 事業所調査集計結果	116
1 在宅生活改善調査.....	116
2 居所変更実態調査.....	132
3 介護人材実態調査.....	142

I 調査概要

1 調査目的

本調査は、令和6年度から8年度までを計画期間とする「館山市第10期高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定するうえでの基礎調査として活用するため、65歳以上の高齢者及び要介護認定を受けて在宅で生活されている方、並びに介護サービス事業所及びケアマネジャーに対し、日ごろの状況や、福祉・介護保険に対するご意見・ご要望を把握するために実施したものです。

2 調査票配布数・回収数・回収率

調査名	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
対象者	市内在住の65歳以上の高齢者 (要介護認定を受けていない方)
実施時期	令和5年1月17日から2月3日
配布・回収方法	郵送による配布・回収
配布数	3,000
回収数	2,365
回収率	78.8%

調査名	在宅介護実態調査
対象者	市内在住の要介護認定を受け、自宅で生活する方
実施時期	令和5年1月17日から2月3日
配布・回収方法	郵送による配布・回収
配布数	1,500
回収数	700
回収率	46.7%

調査名	在宅生活改善調査
対象者	市内の全ての「居宅介護支援事業所」、「小規模多機能型居宅介護事業所」、「看護小規模多機能型居宅介護事業所」
実施時期	令和5年3月
配布・回収方法	電子メールによる配布・回収
配布数	28
回収数	12
回収率	42.9%

調査名	居所変更実態調査
対象者	市内の全ての施設・居住系サービス事業所
実施時期	令和5年3月
配布・回収方法	電子メールによる配布・回収
配布数	29
回収数	20
回収率	69.0%

調査名	介護人材実態調査
対象者	市内の全ての施設・居住・通所系、訪問系サービス事業所
実施時期	令和5年3月
配布・回収方法	電子メールによる配布・回収
配布数	91
回収数	49
回収率	53.8%

3 報告書の見方

● 「n」について

グラフ中の「n」(Number of Cases) は、1つ1つの質問にどれくらいの人が答えたのか回答者数を表しています。

● 集計方法について

各設問の回答者数（n）に対して、「はい」「いいえ」などの選択肢ごとにどれくらいの人が答えたのか、その回答割合（%）を示す集計が「単純集計」（Grand Total : GT）となります。

● 【SA】【MA】について

設問には1つのみ回答する単数回答（SA：シングルアンサー）と、複数回答（MA：マルチアンサー）があり、複数回答の設問では表記の割合の合計が100%を超えます。

● 回答割合（%）の合計について

選択肢のうち1つに○をつける単数回答では、選択肢ごとの回答割合（%）の値は、少数第二位以下を四捨五入しているため、割合（%）の合計が100.0%にならない場合があります。また、あてはまるものすべてに○をつける複数回答は、回答総数ではなく、回答者数（n）に対する選択肢ごとの回答数の割合（%）を示しており、その合計は100.0%を超えます。

● 質問及び選択肢の記載について

調査票に記載された質問及び図表中に記載される選択肢は、原則として調査票と同様の表現としていますが、一部、必要に応じて省略する場合もあります。

● 「無回答」について

図表中において「無回答」とあるものは、回答の記載がない、または記載された回答の判別が困難なものです。

II 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査集計結果

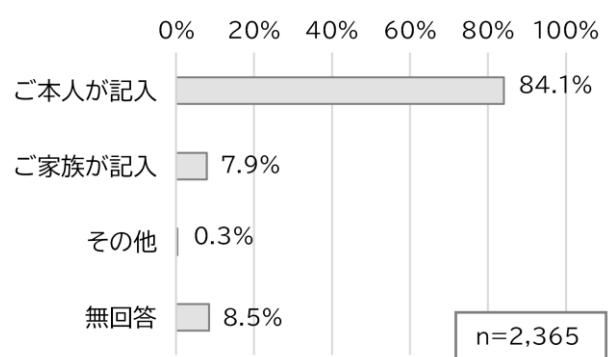
1 回答者について

本調査に回答いただいた方の属性は次のとおりです。

(1) 調査票を記入された方【MA】

84.1%が「ご本人が記入」と回答しています。

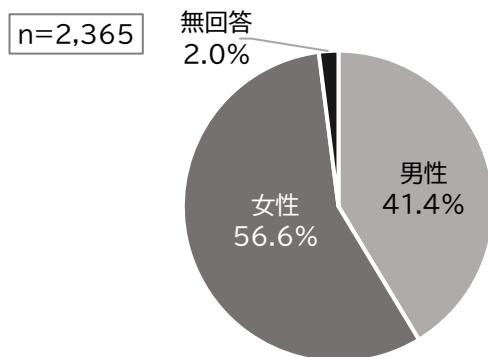
No.		人数	割合(%)
1	ご本人が記入	1,988	84.1
2	ご家族が記入	187	7.9
3	その他	8	0.3
	無回答	201	8.5
	回答者数	2,365	-



(2) 性別【SA】

「男性」(41.4%)、「女性」(56.6%) となっていま
す。

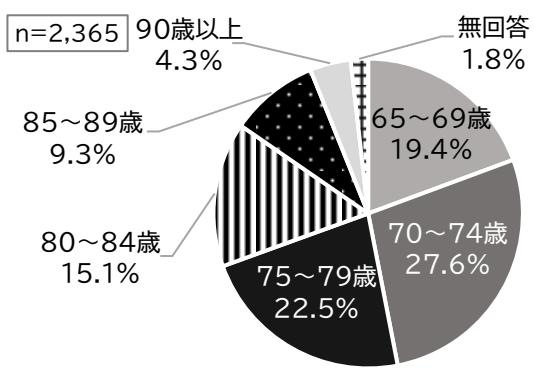
No.		人数	割合(%)
1	男性	978	41.4
2	女性	1,339	56.6
	無回答	48	2.0
	回答者数	2,365	100.0



(3) 年齢【SA】

回答者の年齢構成比をみると、前期高齢者（65～74歳）が47.0%、後期高齢者（75歳以上）が51.2%となっており、後期高齢者の方が多くなっています。

No.		人数	割合(%)
1	65～69歳	458	19.4
2	70～74歳	652	27.6
3	75～79歳	533	22.5
4	80～84歳	358	15.1
5	85～89歳	220	9.3
6	90歳以上	101	4.3
	無回答	43	1.8
	回答者数	2,365	100.0



(4) 地区【SA】

回答者の居住地区は「館山地区」（28.6%）が最も高くなっています。

年齢別にみると、75歳未満の年齢層と80～84歳では「館山地区」、75～79歳、85歳以上では「北条地区」が最も高くなっています。

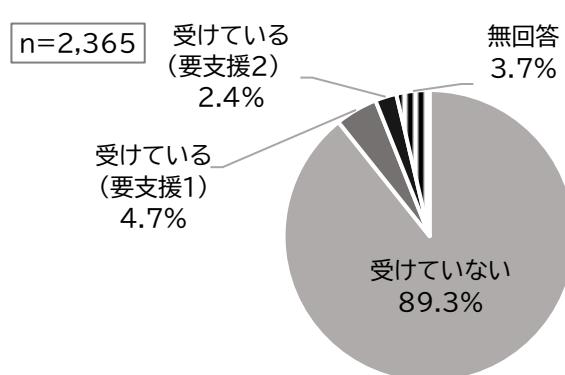
回答者数	年齢	割合(%)						
		館山地区	北条地区	那古・船形地	崎地区	西岬・神戸・富	豊房・館野・九	重地区
2,365	全体	28.6	25.5	19.3	17.5	7.1	2.0	
458	65～69歳	31.4	24.0	19.9	14.4	9.6	0.7	
652	70～74歳	29.9	24.1	20.4	18.1	7.1	0.5	
533	75～79歳	25.5	27.4	21.4	17.4	7.9	0.4	
358	80～84歳	32.1	26.0	17.0	19.6	5.0	0.3	
321	85歳以上	26.5	29.9	17.8	20.2	5.6	0.0	

※回答割合が最も高い項目に網掛けをしています。(以下同様)

(5) 要支援認定の状況【SA】

回答者の7.1%が要支援認定者となっています。

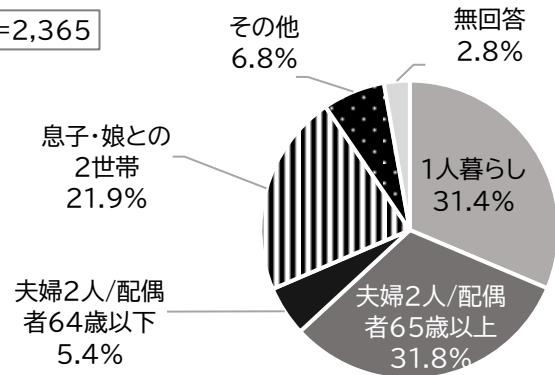
No.		人数	割合(%)
1	受けていない	2,111	89.3
2	受けている(要支援1)	111	4.7
3	受けている(要支援2)	56	2.4
	無回答	87	3.7
	回答者数	2,365	100.0



(6) 家族構成をお教えください【SA】

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(31.8%)が最も高く、「1人暮らし」(31.4%)と続きます。

n=2,365



【その他一例】

- 三世代・四世代世帯
- 兄弟姉妹
- 甥、姪
- 親(義理含む)との2世帯

● 年齢別

年齢別にみると、79歳以下の年齢層では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、80歳以上の年齢層では「1人暮らし」と回答した方が最も高くなっています。

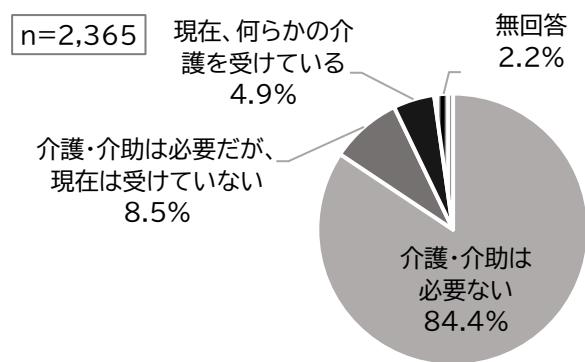
● 地区別

地区別にみると、「館山地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では「1人暮らし」、「北条地区」、「那古・船形地区」、「豊房・館野・九重地区」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」と回答した割合が最も高くなっています。

	回答者数	割合(%)						
		1人暮らし	(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし	(配偶者64歳以下)	夫婦2人暮らし	息子・娘との2世帯	その他
全体	2,365	31.4	31.8	5.4	21.9	6.8	2.8	
年齢	65~69歳	458	22.9	29.9	18.1	18.3	10.3	0.4
	70~74歳	652	28.5	37.4	4.1	22.5	6.7	0.6
	75~79歳	533	32.1	37.1	1.9	22.0	5.8	1.1
	80~84歳	358	38.3	31.3	1.7	21.2	4.7	2.8
	85歳以上	321	43.9	17.8	0.6	29.0	6.2	2.5
地区別	館山地区	676	34.5	30.3	5.8	21.0	6.8	1.6
	北条地区	603	32.3	33.2	3.8	23.1	6.6	1.0
	那古・船形地区	456	29.4	34.0	6.4	22.4	6.8	1.1
	西岬・神戸・富崎地区	414	32.4	31.2	4.3	24.2	6.5	1.4
	豊房・館野・九重地区	169	25.4	33.7	10.1	20.7	8.9	1.2

(7) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか【SA】

「介護・介助は必要ない」(84.4%)となっていますが、介護が必要な方（「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」・「現在、何らか介護を受けている」の合計）も1割強います。



● 年齢別

年齢別にみると、介護が必要な方（「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」・「現在、何らかの介護を受けている」の合計）は、75歳未満の年齢層では1割を切っていますが、75～79歳で1割強、80～84歳で約2割、85歳以上で4割強と年齢が上がるにつれて上昇しています。

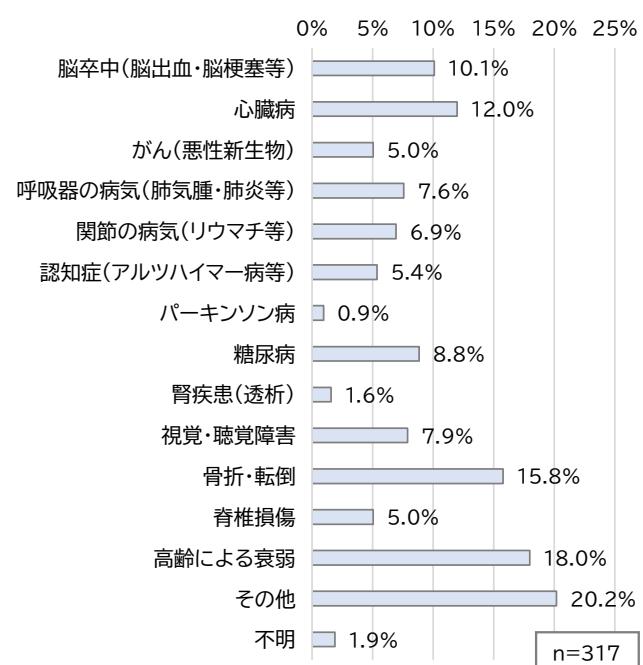
年齢	回答者数	割合(%)				
		介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けている	現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けている場合も含む)	無回答	
全体	2,365	84.4	8.5	4.9	2.2	
65～69歳	458	96.3	1.7	1.7	0.2	
70～74歳	652	93.9	3.5	2.0	0.6	
75～79歳	533	88.0	8.6	2.6	0.8	
80～84歳	358	78.5	14.8	4.7	2.0	
85歳以上	321	57.9	21.8	19.3	0.9	

(7)において「介護・介助は必要ない」以外を回答した方対象

(7)① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか【MA】

「その他」(20.2%)が最も高く、「高齢による衰弱」(18.0%)、「骨折・転倒」(15.8%)と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	32	10.1
2	心臓病	38	12.0
3	がん(悪性新生物)	16	5.0
4	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	24	7.6
5	関節の病気(リウマチ等)	22	6.9
6	認知症(アルツハイマー病等)	17	5.4
7	パーキンソン病	3	0.9
8	糖尿病	28	8.8
9	腎疾患(透析)	5	1.6
10	視覚・聴覚障害	25	7.9
11	骨折・転倒	50	15.8
12	脊椎損傷	16	5.0
13	高齢による衰弱	57	18.0
14	その他	64	20.2
15	不明	6	1.9
	無回答	64	20.2
	回答者数	317	-



【その他一例】

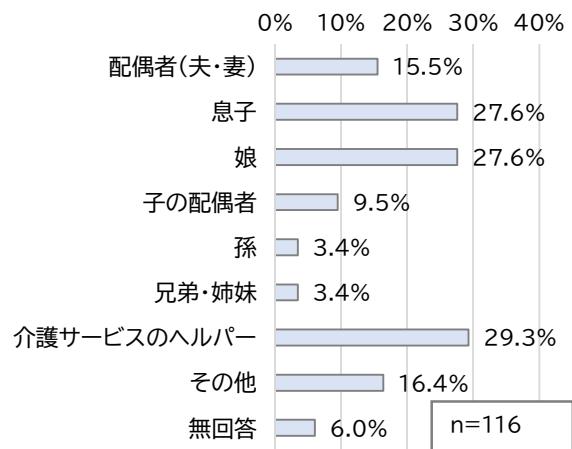
- 関節リウマチ ○高血圧
- 知的障がい ○足腰の痛み

(7)において「現在、何らかの介護を受けています」と回答した方対象

(7)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか【MA】

「介護サービスのヘルパー」(29.3%)が最も高く、「息子」(27.6%)、「娘」(27.6%)と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	配偶者(夫・妻)	18	15.5
2	息子	32	27.6
3	娘	32	27.6
4	子の配偶者	11	9.5
5	孫	4	3.4
6	兄弟・姉妹	4	3.4
7	介護サービスのヘルパー	34	29.3
8	その他	19	16.4
	無回答	7	6.0
	回答者数	116	-



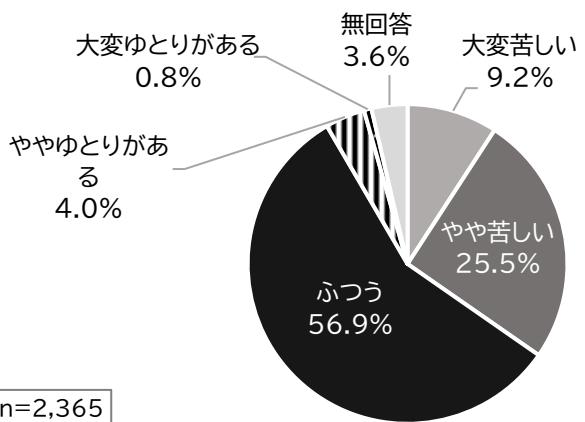
【その他一例】

○友人

○施設職員

(8) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか【SA】

「大変苦しい」(9.2%)、「やや苦しい」(25.5%)となっており、あわせると3割強の方が経済的にみた暮らしの状況が苦しいと回答しています。



● 年齢別

年齢別にみると、「苦しい（大変苦しい／やや苦しい）」の割合は65～69歳、80～84歳では3割強、70～74歳では4割、75～79歳では4割弱、85歳以上では3割弱となっています。

● 地区別

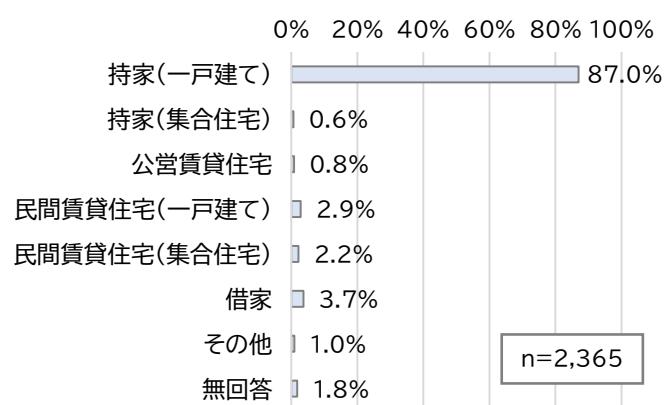
地区別にみると、「苦しい（大変苦しい／やや苦しい）」の割合は「館山地区」、「那古・船形地区」、「豊房・館野・九重地区」では4割弱、「北条地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では3割強となっています。

	回答者数	割合(%)						
		大 変 苦 し い	や や 苦 し い	ふ つ う	ある や ゆ と り が	ある や ゆ と り が	大 変 ゆ と り が ある	無回答
全体	2,365	9.2	25.5	56.9	4.0	0.8	0.8	3.6
年 齢	65～69歳	458	8.7	24.9	58.5	4.8	0.4	2.6
	70～74歳	652	10.9	29.9	52.5	4.1	1.1	1.5
	75～79歳	533	9.8	25.7	57.8	3.8	0.9	2.1
	80～84歳	358	9.5	25.1	57.5	4.7	0.0	3.1
	85歳以上	321	5.6	19.9	67.9	2.8	1.2	2.5
地 区 別	館山地区	676	8.7	30.6	53.8	4.1	0.7	1.9
	北条地区	603	8.1	23.5	60.5	5.0	0.7	2.2
	那古・船形地区	456	10.5	26.3	57.2	2.9	0.7	2.4
	西岬・神戸・富崎地区	414	9.2	21.5	61.4	4.3	1.0	2.7
	豊房・館野・九重地区	169	11.8	23.7	58.6	3.0	1.2	1.8

(9) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか【SA】

「持家（一戸建て）」(87.0%) が突出して高くなっています。

No.		人数	割合(%)
1	持家(一戸建て)	2,057	87.0
2	持家(集合住宅)	15	0.6
3	公営賃貸住宅	20	0.8
4	民間賃貸住宅(一戸建て)	68	2.9
5	民間賃貸住宅(集合住宅)	52	2.2
6	借家	87	3.7
7	その他	23	1.0
	無回答	43	1.8
	回答者数	2,365	100.0

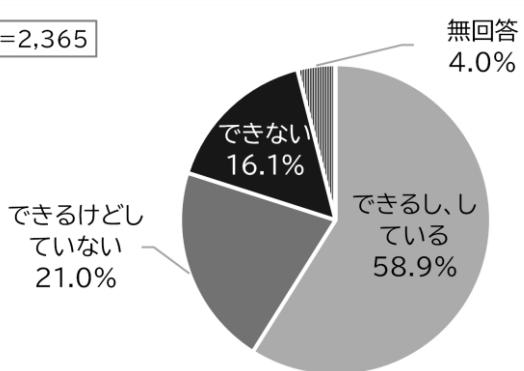


2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか【SA】

58.9%が「できるし、している」と回答している一方、「できるけどしていない」(21.0%)、「できない」(16.1%)となっています。

n=2,365



● 年齢別

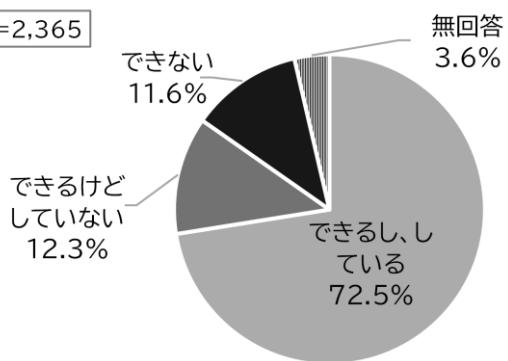
年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では2割を切っていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、85歳以上では4割強となっています。

	回答者数	割合(%)				
		できるし、している	できるけどしない	できない	無回答	
全体	2,365	58.9	21.0	16.1	4.0	
年齢	65~69歳	458	78.6	15.9	3.9	1.5
	70~74歳	652	64.6	24.2	8.6	2.6
	75~79歳	533	59.3	21.6	15.2	3.9
	80~84歳	358	48.3	23.7	19.8	8.1
	85歳以上	321	30.2	19.0	44.5	6.2

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか【SA】

72.5%が「できるし、している」と回答している一方、「できるけどしていない」(12.3%)、「できない」(11.6%)となっています。

n=2,365



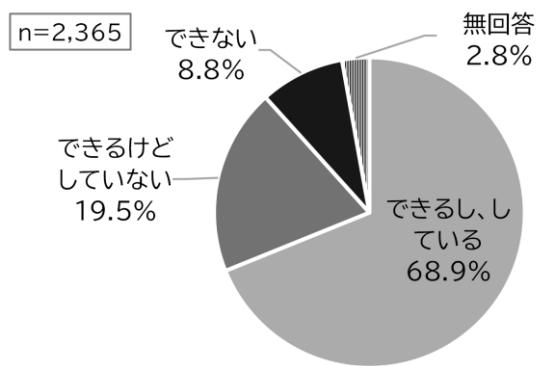
● 年齢別

年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、79歳以下の年齢層では1割を切っていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、80~84歳では1割強、85歳以上では3割強となっています。

	回答者数	割合(%)				
		している	できるし、	していない	できるけど	できない
全体	2,365	72.5	12.3	11.6	3.6	
年齢	65~69歳	458	84.5	9.4	3.3	2.8
	70~74歳	652	78.4	12.3	6.4	2.9
	75~79歳	533	74.7	12.2	8.8	4.3
	80~84歳	358	65.4	14.8	14.8	5.0
	85歳以上	321	48.0	14.0	34.3	3.7

(3) 15分位続けて歩いていますか【SA】

68.9%が「できるし、している」と回答している一方、「できるけどしていない」(19.5%)、「できない」(8.8%)となっています。



● 年齢別

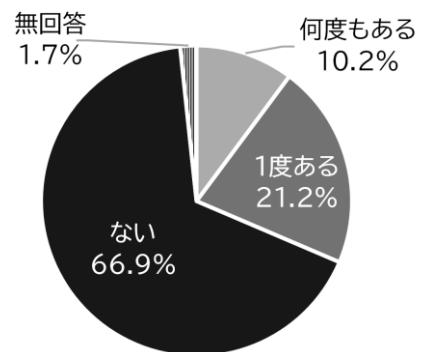
年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、79歳以下の年齢層では1割を切っていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、80~84歳で1割、85歳以上では3割弱となっています。

年齢	回答者数	割合(%)				
		して てい る し、	でき る け ど して い な い	でき る け ど して い な い	でき な い	無 回 答
全体	2,365	68.9	19.5	8.8	2.8	
65~69歳	458	74.7	21.6	2.2	1.5	
70~74歳	652	70.7	21.2	6.0	2.1	
75~79歳	533	72.8	16.5	6.8	3.9	
80~84歳	358	67.9	18.4	10.3	3.4	
85歳以上	321	50.5	19.3	26.2	4.0	

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか【SA】

「何度もある」(10.2%)、「1度ある」(21.2%)をあわせると、3割強の方が転んだ経験があると回答しています。

n=2,365



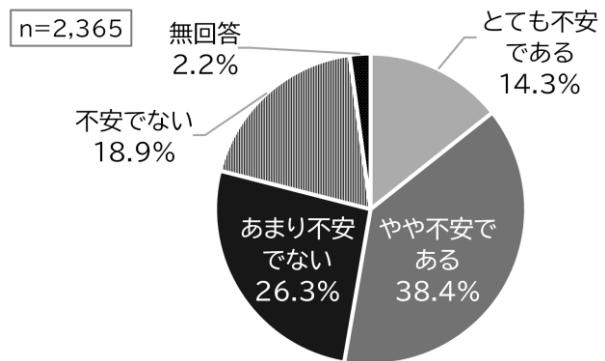
● 年齢別

年齢別にみると、「ある（何度もある／1度ある）」と回答した割合は、79歳以下の年齢層では3割を切っていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、80～84歳で4割弱、85歳以上で5割弱となっています。

年齢	回答者数	割合(%)			
		何度もある	1度ある	ない	無回答
全体	2,365	10.2	21.2	66.9	1.7
65～69歳	458	7.6	16.6	74.2	1.5
70～74歳	652	7.7	19.5	71.2	1.7
75～79歳	533	8.3	21.2	69.0	1.5
80～84歳	358	10.3	26.5	60.9	2.2
85歳以上	321	20.9	25.5	51.7	1.9

(5) 転倒に対する不安は大きいですか【SA】

「とても不安である」(14.3%)、「やや不安である」(38.4%)をあわせると、5割強が転倒に対する不安を感じていると回答しています。



● 年齢別

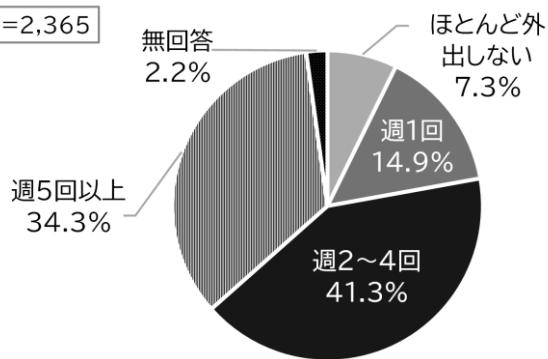
年齢別にみると、「不安である（とても不安である／やや不安である）」と回答した割合は、74歳以下の年齢層では5割を切っていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、75～79歳では5割強、80～84歳では6割強、85歳以上では8割弱となっています。

	回答者数	割合(%)					
		とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答	
全体	2,365	14.3	38.4	26.3	18.9	2.2	
年齢	65～69歳	458	6.8	34.3	30.3	27.3	1.3
	70～74歳	652	9.4	34.7	31.4	22.9	1.7
	75～79歳	533	15.0	38.8	25.5	18.6	2.1
	80～84歳	358	20.1	41.3	21.5	13.1	3.9
	85歳以上	321	27.4	48.9	16.5	5.0	2.2

(6) 週に1回以上は外出していますか【SA】

「週2～4回」(41.3%)が最も高く、「週5回以上」(34.3%)と続きます。一方で7.3%が「ほとんど外出しない」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「ほとんど外出しない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、85歳以上では2割強となっています。

● 地区別

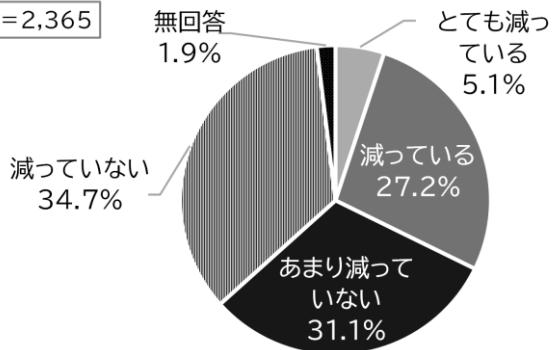
地区別にみると、「ほとんど外出しない」と回答した割合は、「豊房・館野・九重地区」では1割となっていますが、他の地区では1割を切っています。

	回答者数	割合(%)					
		ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答	
全体	2,365	7.3	14.9	41.3	34.3	2.2	
年齢	65～69歳	458	3.9	9.8	35.6	48.9	1.7
	70～74歳	652	4.0	10.6	43.3	40.6	1.5
	75～79歳	533	5.8	15.9	43.3	32.3	2.6
	80～84歳	358	5.9	21.5	44.7	25.1	2.8
	85歳以上	321	23.1	21.5	38.0	14.6	2.8
地区別	館山地区	676	7.8	15.2	36.8	38.0	2.1
	北条地区	603	6.8	14.1	40.5	36.8	1.8
	那古・船形地区	456	6.4	11.0	46.9	33.8	2.0
	西岬・神戸・富崎地区	414	7.5	19.8	44.9	24.6	3.1
	豊房・館野・九重地区	169	10.7	16.0	36.1	36.1	1.2

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか【SA】

「とても減っている」(5.1%)、「減っている」(27.2%)をあわせると、3割強の方が外出の回数が減っていると回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「減っている（とても減っている/減っている）」と回答した割合は、75歳未満の年齢層では3割を切っていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、75～79歳では3割強、80～84歳では4割弱、85歳以上では5割強となっています。

● 地区別

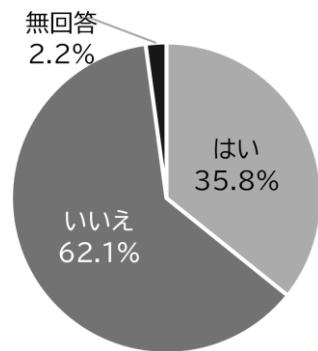
地区別にみると、「減っている（とても減っている/減っている）」と回答した割合は、いずれの地区においても3割強となっています。

	回答者数	割合(%)					
		とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答	
全体	2,365	5.1	27.2	31.1	34.7	1.9	
年齢	65～69歳	458	3.1	18.6	28.2	48.9	1.3
	70～74歳	652	3.7	24.2	31.1	39.3	1.7
	75～79歳	533	4.7	27.8	32.5	33.0	2.1
	80～84歳	358	3.9	31.8	33.8	27.4	3.1
	85歳以上	321	13.1	40.2	29.3	15.6	1.9
地区別	館山地区	676	5.8	25.7	33.1	33.3	2.1
	北条地区	603	4.8	28.4	28.4	36.5	2.0
	那古・船形地区	456	4.2	28.5	29.8	36.0	1.5
	西岬・神戸・富崎地区	414	4.3	27.3	33.3	32.4	2.7
	豊房・館野・九重地区	169	8.3	25.4	30.2	34.9	1.2

(8) 外出を控えていますか【SA】

35.8%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、74歳以下の年齢層では3割弱となっていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、75~79歳、80~84歳では4割弱、85歳以上では6割弱となっています。

● 地区別

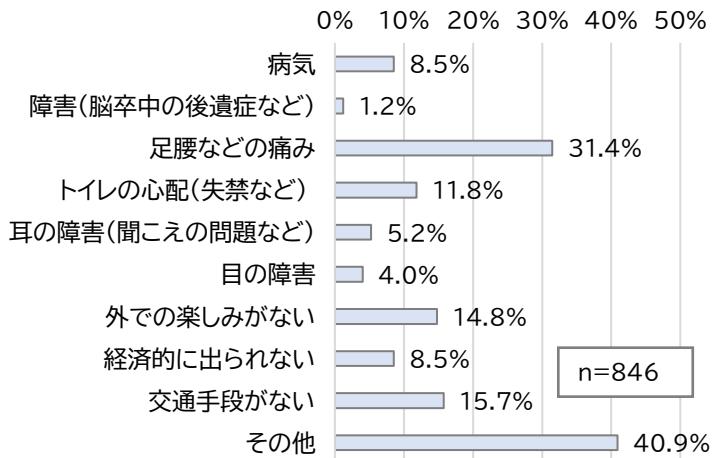
地区別にみると、「はい」と回答した割合は、「館山地区」、「豊房・館野・九重地区」では3割強、「北条地区」、「那古・船形地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では4割弱となっています。

	回答者数	割合(%)			無回答
		はい	いいえ	その他	
全体	2,365	35.8	62.1	2.2	
年齢	65~69歳	458	28.2	70.7	1.1
	70~74歳	652	29.0	69.2	1.8
	75~79歳	533	37.3	60.6	2.1
	80~84歳	358	37.7	58.4	3.9
	85歳以上	321	56.7	40.8	2.5
地区	館山地区	676	33.0	64.3	2.7
	北条地区	603	37.5	60.2	2.3
	那古・船形地区	456	37.5	61.2	1.3
	西岬・神戸・富崎地区	414	37.4	59.9	2.7
	豊房・館野・九重地区	169	33.7	65.7	0.6

(8) で「はい」(外出を控えている) を回答した方対象

(8)① 外出を控えている理由は、次のどれですか【MA】

「その他」(40.9%) が最も高く、「足腰などの痛み」(31.4%)、「交通手段がない」(15.7%)と続きます。その他の記述では、新型コロナウイルス等の感染症に対する不安について述べている方が多く見られました。



【その他一例】

- 感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ)に対する不安のため ○外出の必要がない(用事がない)

● 年齢別

年齢別にみると 79 歳以下の年齢層では「その他」、80 歳以上の年齢層では「足腰などの痛み」の割合が最も高くなっています。

● 地区別

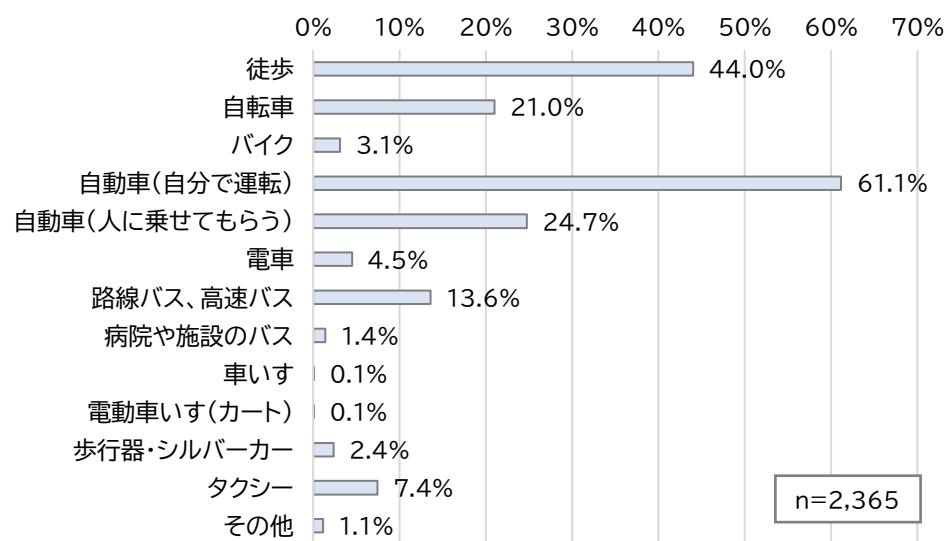
地区別にみると、「館山地区」、「北条地区」、「那古・船形地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では「その他」、「豊房・館野・九重地区」では「トイレの心配（失禁など）」の割合が最も高くなっています。

	回答者数	割合(%)					
		病気 など	中の後遺症 など	障害（脳卒 など）	足腰などの 痛み	配（失禁な ど）	問題など (聞こえの 耳の障害)
全体	846	8.5	1.2	31.4	11.8	5.2	
年齢	65～69 歳	129	11.6	0.0	16.3	6.2	2.3
	70～74 歳	189	10.1	1.6	20.1	7.4	1.1
	75～79 歳	199	8.5	2.0	31.2	12.1	3.5
	80～84 歳	135	5.9	0.0	40.0	17.0	6.7
	85 歳以上	182	6.6	1.1	47.8	17.0	12.1
地区別	館山地区	223	9.4	0.4	28.3	13.0	6.7
	北条地区	226	7.1	1.3	33.2	11.5	4.0
	那古・船形地区	171	8.8	0.6	34.5	7.6	4.1
	西岬・神戸・富崎地区	155	6.5	1.9	33.5	10.3	3.9
	豊房・館野・九重地区	57	14.0	1.8	24.6	28.1	12.3

	回答者数	割合(%)					
		目の障害 みがない	外での楽し られない	経済的に出 れない	が ない	交通手段	その他
全体	846	4.0	14.8	8.5	15.7	40.9	3.4
年齢	65～69 歳	129	0.0	15.5	11.6	4.7	58.9
	70～74 歳	189	2.1	18.0	12.2	7.9	52.4
	75～79 歳	199	7.5	10.1	11.1	18.1	38.7
	80～84 歳	135	4.4	14.8	5.2	17.8	34.8
	85 歳以上	182	4.9	15.9	2.2	28.6	22.0
地区別	館山地区	223	4.0	17.0	10.3	15.7	39.0
	北条地区	226	3.1	13.7	6.2	14.2	46.5
	那古・船形地区	171	4.1	14.6	9.4	13.5	41.5
	西岬・神戸・富崎地区	155	4.5	13.5	9.0	19.4	40.0
	豊房・館野・九重地区	57	5.3	14.0	3.5	22.8	22.8

(9) 外出する際の移動手段は何ですか【MA】

「自動車(自分で運転)」(61.1%)が最も高く、「徒歩」(44.0%)、「自動車(人に乗せてもらう)」(24.7%)と続きます。



【その他一例】

○介護タクシー ○施設の送迎

● 年齢別

年齢別にみると、最も高い割合は、79歳以下の年齢層では「自動車（自分で運転している）」、80～84歳では「徒歩」、85歳以上では「自動車（人に乗せてもらう）」となっています。また「自動車（自分で運転している）」割合は、65～69歳では81.9%、70～74歳では74.8%、75～79歳では62.3%、80～84歳では45.0%、85歳以上では19.0%となっています。

● 地区別

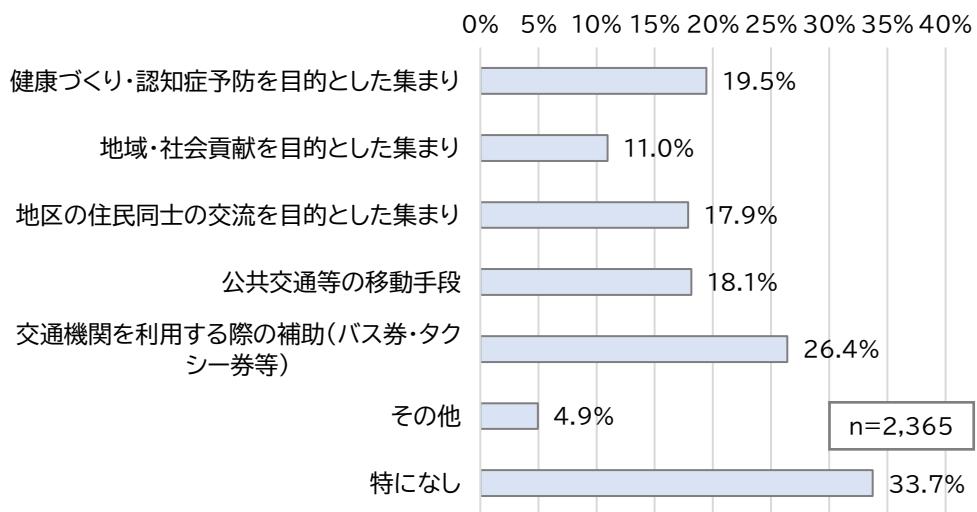
地区別にみると、いずれの地区においても「自動車（自分で運転している）」と回答した割合が最も高く、次いで「徒歩」となっています。

	回答者数	割合(%)						
		徒歩	自転車	バイク	軽自動車（自分で運転している）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス、高速バス
全体	2,365	44.0	21.0	3.1	61.1	24.7	4.5	13.6
年齢	65～69歳	458	46.5	19.4	4.6	81.9	15.1	5.5
	70～74歳	652	43.6	21.2	3.4	74.8	17.2	5.2
	75～79歳	533	45.8	22.1	3.2	62.3	24.8	5.4
	80～84歳	358	47.5	24.6	2.5	45.0	28.2	3.9
	85歳以上	321	37.4	18.7	0.6	19.0	51.1	1.6
地区別	館山地区	676	45.6	24.9	2.8	56.5	23.8	3.3
	北条地区	603	55.6	29.9	2.3	58.0	26.4	6.5
	那古・船形地区	456	43.0	17.3	3.1	65.1	22.8	4.4
	西岬・神戸・富崎地区	414	31.6	8.5	3.9	65.5	26.6	4.6
	豊房・館野・九重地区	169	34.3	16.6	5.3	67.5	25.4	3.6

	回答者数	割合(%)								
		設のバス	病院や施	車いす	(カート)	電動車いす	ルバーカー	歩行器・シ	タクシー	その他
全体	2,365	1.4	0.1	0.1	2.4	7.4	1.1	1.7		
年齢	65～69歳	458	0.9	0.0	0.0	0.0	3.1	0.9	1.3	
	70～74歳	652	0.9	0.0	0.0	0.3	3.5	0.6	2.0	
	75～79歳	533	0.9	0.2	0.0	0.9	7.3	0.6	1.7	
	80～84歳	358	2.2	0.0	0.3	4.7	11.2	2.0	2.5	
	85歳以上	321	3.1	0.3	0.3	9.7	18.4	2.8	1.2	
地区別	館山地区	676	1.2	0.0	0.1	2.2	6.8	1.0	1.9	
	北条地区	603	0.7	0.0	0.0	2.3	11.1	0.8	2.0	
	那古・船形地区	456	0.9	0.2	0.2	2.2	6.4	0.7	1.5	
	西岬・神戸・富崎地区	414	3.6	0.2	0.0	2.9	4.3	2.2	1.7	
	豊房・館野・九重地区	169	0.6	0.0	0.0	1.8	7.7	1.2	1.2	

(10) 外出の機会を増やすためには、どのようなものがあればよいと思いますか【MA】

「特になし」(33.7%)が最も高く、「交通機関を利用する際の補助(バス券・タクシー券等)」(26.4%)、「健康づくり・認知症予防を目的とした集まり」(19.5%)と続きます。



【その他一例】

○無料で利用できる交通機関 ○バス等の公共交通の増便 ○コロナ禍が終息すること

● 年齢別

年齢別にみると、最も高い割合は80～84歳では「交通機関を利用する際の補助（バス券・タクシー券等）」、他の年齢層では「特になし」となっています。

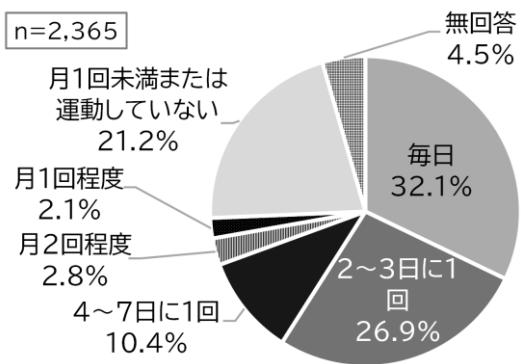
● 地区別

地区別にみると、いずれの地区においても「特になし」と回答した割合が最も高く、次いで「交通機関を利用する際の補助（バス券・タクシー券等）」となっています。

年齢	回答者数	割合(%)								
		健康づくり・認知症予防を目的とした集まり	地域・社会貢献を目的とした集まり	地区の住民同士の交流を目的とした集まり	公共交通等の移動手段	交通機関を利用する際の補助（バス券・タクシー券等）	その他	特になし	無回答	
全体	2,365	19.5	11.0	17.9	18.1	26.4	4.9	33.7	8.5	
年齢	65～69歳	458	17.9	13.5	15.7	21.8	28.2	6.8	35.6	5.0
	70～74歳	652	20.6	13.0	17.9	14.9	21.5	4.4	39.7	6.9
	75～79歳	533	20.6	10.9	19.7	22.9	27.6	4.1	28.9	9.0
	80～84歳	358	18.4	8.7	19.0	16.5	29.9	5.3	27.9	11.7
	85歳以上	321	19.9	6.9	18.7	15.0	29.6	4.4	32.4	10.3
地区別	館山地区	676	16.7	10.2	16.4	17.5	28.0	4.9	36.5	8.1
	北条地区	603	22.1	11.4	16.6	17.7	26.2	4.1	34.7	6.8
	那古・船形地区	456	21.3	11.2	19.5	20.2	25.7	4.6	30.3	9.6
	西岬・神戸・富崎地区	414	19.8	10.1	21.0	17.4	26.6	6.3	32.6	8.2
	豊房・館野・九重地区	169	17.2	15.4	20.7	21.9	26.0	6.5	30.2	8.3

(11) 現在、あなたはどれくらいの頻度で運動をしていますか【SA】

「毎日」(32.1%)が最も高く、「2~3日に1回」(26.9%)と続きます。一方で21.2%が「月1回未満または運動していない」と回答しています。



● 年齢別

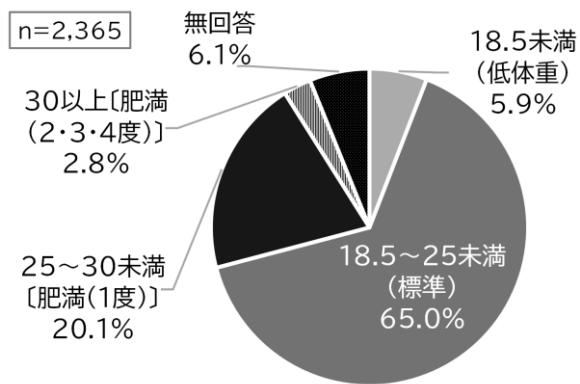
年齢別にみると、84歳以下の年齢層では「毎日」と回答した割合が最も高くなっていますが、85歳以上では「月1回未満または運動していない」と回答した割合が最も高くなっています。

年齢	回答者数	毎日	割合(%)						
			2~3日に1回	4~7日に1回	月2回程度	月1回程度	月1回未満または運動していない	無回答	
全体	2,365	32.1	26.9	10.4	2.8	2.1	21.2	4.5	
65~69歳	458	28.2	26.9	12.0	3.3	2.6	23.8	3.3	
70~74歳	652	33.3	28.2	9.0	2.9	3.1	21.2	2.3	
75~79歳	533	34.9	28.0	11.4	2.6	2.3	17.1	3.8	
80~84歳	358	36.9	25.4	10.3	1.7	0.8	18.4	6.4	
85歳以上	321	24.0	24.3	9.3	3.7	0.9	29.3	8.4	

3 食べることについて

(1) 身長・体重 (BMI)

記入いただいた身長・体重から BMI (Body Mass Index) ボディマス指数を算出し、肥満度の傾向をみると、BMI25以上（肥満1～4度の合計）に該当する方は2割強となります。一方、BMI18.5未満（低体重）の方は5.9%となっています。



● 年齢別

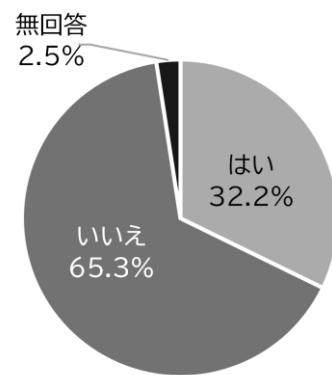
年齢別にみると、肥満傾向がみられる（肥満度1／肥満度2・3・4）割合は、74歳以下の年齢層では3割弱、75～79歳では約2割、80～84歳では2割強、85歳以上では2割弱となっています。一方、低体重の割合は、いずれの年齢層でも1割未満となっています。

年齢	回答者数	割合(%)				
		18.5未満(低体重)	18.5～25未満(標準)	25～30未満(肥満1度)	30以上[肥満(2・3・4度)]	無回答
全体	2,365	5.9	65.0	20.1	2.8	6.1
65～69歳	458	4.6	65.9	22.3	3.7	3.5
70～74歳	652	5.2	63.8	22.7	4.1	4.1
75～79歳	533	6.0	69.4	18.6	1.3	4.7
80～84歳	358	8.4	61.2	20.9	2.5	7.0
85歳以上	321	5.9	64.5	13.7	2.2	13.7

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか【SA】

32.2%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

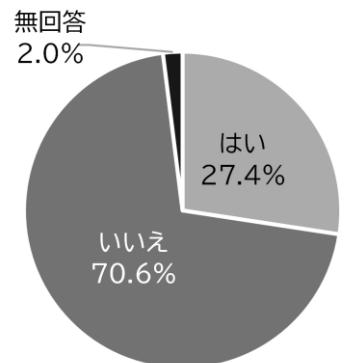
年齢別にみると、「はい」と回答した割合は 65~69 歳では 2 割強となっていて、年齢が上がるにつれて高くなり、70~74 歳では 3 割弱、75~79 歳では 3 割強、80~84 歳では 4 割弱、85 歳以上では 5 割弱となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	32.2	65.3	2.5
年齢	65~69 歳	458	24.0	74.0
	70~74 歳	652	26.1	71.8
	75~79 歳	533	34.7	63.6
	80~84 歳	358	37.4	60.1
	85 歳以上	321	47.4	49.5

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか【SA】

27.4%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

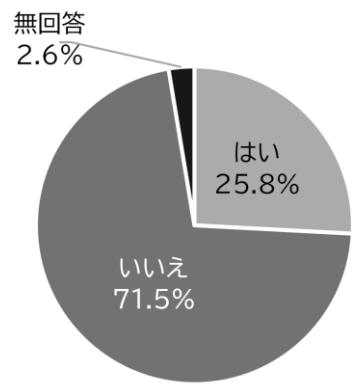
年齢別にみると、「はい」と回答した割合は 65~69 歳では 2 割、70~74 歳では 2 割強、75 歳以上の年齢層では 3 割強となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	27.4	70.6	2.0
年齢	65~69 歳	458	20.7	77.7
	70~74 歳	652	23.9	74.1
	75~79 歳	533	31.7	67.2
	80~84 歳	358	31.3	67.0
	85 歳以上	321	34.3	62.6

(4) 口の渇きが気になりますか【SA】

25.8%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

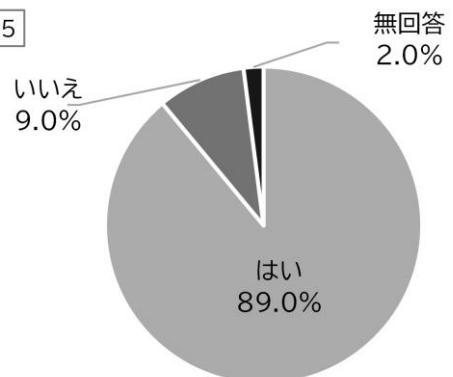
年齢別にみると、「はい」と回答した割合は74歳以下の年齢層では2割強となっていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、75~79歳では3割弱、80~84歳では3割、85歳以上では3割強となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	25.8	71.5	2.6
年齢	65~69歳	458	22.7	76.0
	70~74歳	652	22.5	74.8
	75~79歳	533	25.5	72.6
	80~84歳	358	30.4	67.0
	85歳以上	321	32.4	63.2

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか【SA】

9.0%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365



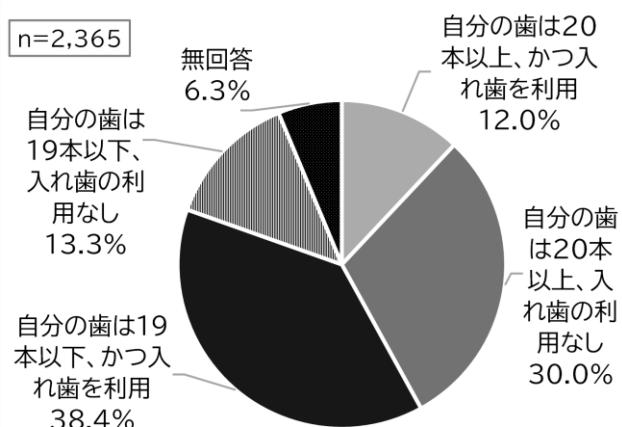
● 年齢別

年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、85歳以上では1割強となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	89.0	9.0	2.0
年齢	65~69歳	458	90.2	8.3
	70~74歳	652	89.1	8.7
	75~79歳	533	90.8	8.4
	80~84歳	358	88.3	9.5
	85歳以上	321	85.7	11.2

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください【SA】

「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」(38.4%) が最も高く、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(30.0%) と続きます。



● 年齢別

年齢別にみると、最も割合の高い回答は、74 歳以下の年齢層では「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」ですが、75 歳以上の年齢層では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」となっています。また、85 歳以上では「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」は 1 割を切っています。

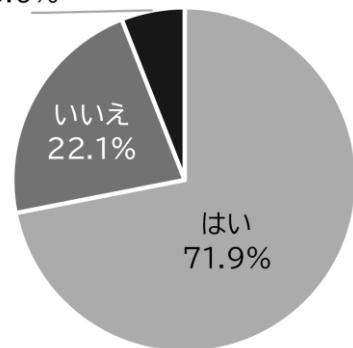
回答者数		割合(%)					無回答
		自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答	
全体	2,365	12.0	30.0	38.4	13.3	6.3	
年齢	65~69 歳	458	12.0	45.9	22.9	15.3	3.9
	70~74 歳	652	11.3	36.0	33.9	15.3	3.4
	75~79 歳	533	14.1	27.2	42.0	11.3	5.4
	80~84 歳	358	12.6	23.5	45.5	11.7	6.7
	85 歳以上	321	9.7	6.9	56.1	12.5	15.0

(6) ① 噛み合わせは良いですか【SA】

22.1%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365

無回答
6.0%



● 年齢別

年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では2割強、85歳以上では3割弱となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	71.9	22.1	6.0
年齢	65~69歳	458	74.2	21.4
	70~74歳	652	73.2	22.1
	75~79歳	533	73.4	21.6
	80~84歳	358	70.7	21.5
	85歳以上	321	65.7	25.2

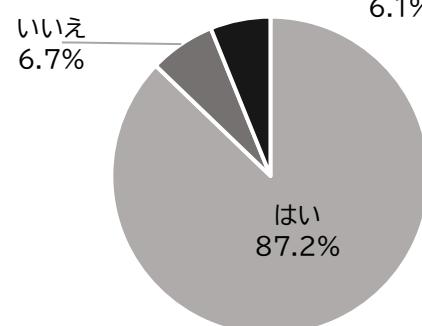
(6) で「自分の歯は20本以上(19本以下)、かつ入れ歯を利用」と回答した方対象

(6) ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか【SA】

6.7%が「いいえ」と回答しています。

n=1,193

無回答
6.1%



● 年齢別

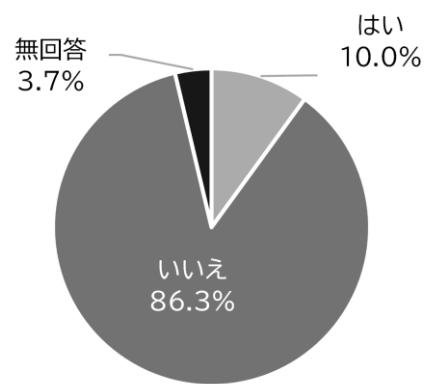
年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、いずれの年齢層においても1割を切っています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	1,193	87.2	6.7	6.1
年齢	65~69歳	160	88.1	8.1
	70~74歳	295	87.8	7.5
	75~79歳	299	89.6	3.7
	80~84歳	208	86.1	7.2
	85歳以上	211	82.9	8.5

(7) 6か月間で2～3kg以上体重減少がありましたか【SA】

10.0%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

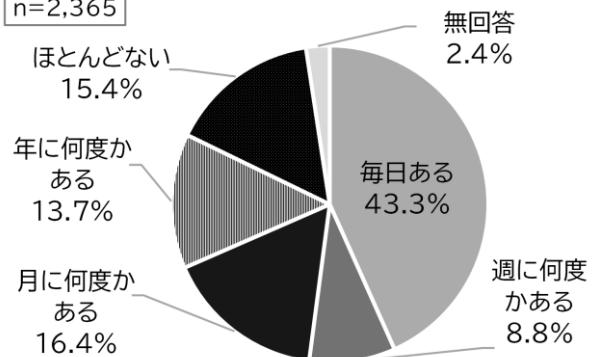
年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、65～69歳、85歳以上では1割強となっていますが、他の年齢層では1割を切っています。

		回答者数	割合(%)		
			はい	いいえ	無回答
全体		2,365	10.0	86.3	3.7
年齢	65～69歳	458	12.0	85.8	2.2
	70～74歳	652	9.7	87.6	2.8
	75～79歳	533	8.4	88.4	3.2
	80～84歳	358	8.7	86.9	4.5
	85歳以上	321	12.1	81.6	6.2

(8) どなたかと食事をともにする機会はありますか【SA】

43.3%が「毎日ある」と回答している一方で、15.4%が「ほとんどない」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「ほとんどない」と回答した割合は、65～69歳では1割となっていますが、年齢が上がるにつれて高くなり、70～74歳では1割強、75歳以上の年齢層では2割弱となっています。

		回答者数	割合(%)				
			毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない
全体		2,365	43.3	8.8	16.4	13.7	15.4
年齢	65～69歳	458	58.7	8.5	11.4	9.0	10.5
	70～74歳	652	48.2	7.4	15.2	12.7	14.6
	75～79歳	533	42.4	6.9	18.9	13.7	16.3
	80～84歳	358	31.6	10.6	19.8	16.2	18.4
	85歳以上	321	28.3	13.4	16.8	19.6	19.0

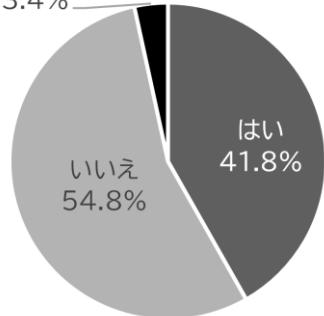
4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか【SA】

41.8%が「はい」と回答しています。

n=2,365

無回答
3.4%



● 年齢別

年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、
65～69歳では3割強、70～74歳では4割、75～
79歳、80～84歳では4割強、85歳以上では5割
強となっています。

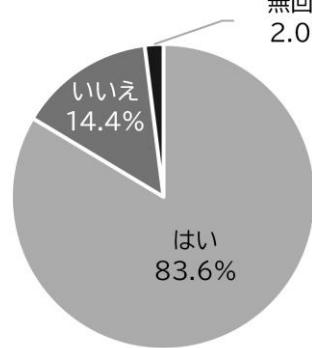
年齢	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	41.8	54.8	3.4
65～69歳	458	34.7	63.3	2.0
70～74歳	652	40.3	56.3	3.4
75～79歳	533	43.9	53.5	2.6
80～84歳	358	41.9	53.4	4.7
85歳以上	321	52.3	43.6	4.0

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか【SA】

83.6%が「はい」と回答しています。

n=2,365

無回答
2.0%



● 年齢別

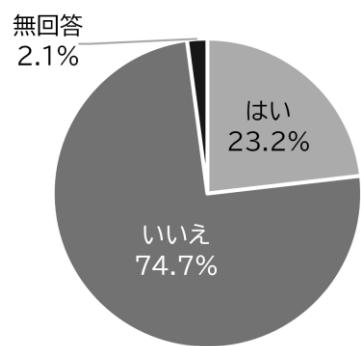
年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、い
ずれの年齢層においても8割を超えてています。

年齢	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	83.6	14.4	2.0
65～69歳	458	80.3	17.9	1.7
70～74歳	652	82.7	15.0	2.3
75～79歳	533	85.2	13.7	1.1
80～84歳	358	89.4	8.1	2.5
85歳以上	321	81.0	17.4	1.6

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか【SA】

23.2%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

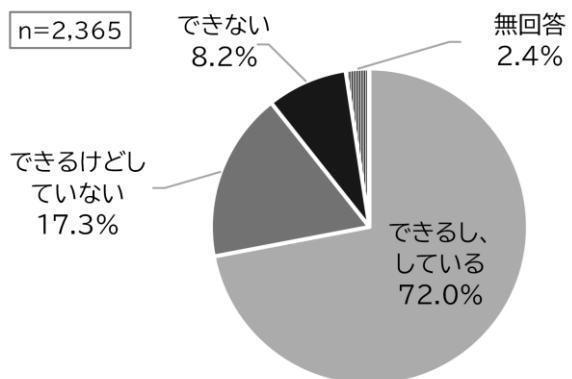
年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では2割強となっていますが、85歳以上では3割となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	23.2	74.7	2.1
年齢	65~69 歳	458	21.2	77.5
	70~74 歳	652	21.6	76.8
	75~79 歳	533	21.6	77.1
	80~84 歳	358	23.7	72.6
	85 歳以上	321	30.2	66.7

(4) バス・電車等を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）【SA】

「できない」(8.2%)、「できるけどしていない」(17.3%) となっています。

n=2,365



● 年齢別

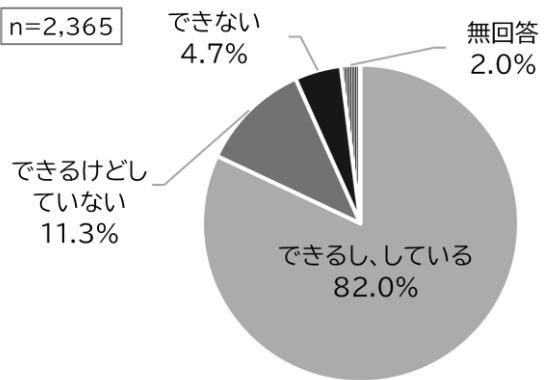
年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、85歳以上では3割強となっています。

	回答者数	割合(%)				
		して いる	でき るし	でき るけ ど	でき てい ない	でき な い
全体	2,365	72.0	17.3	8.2	2.4	2.4
年齢	65~69 歳	458	85.2	11.1	2.4	1.3
	70~74 歳	652	80.7	15.5	1.5	2.3
	75~79 歳	533	75.2	18.6	5.1	1.1
	80~84 歳	358	65.6	22.6	8.7	3.1
	85 歳以上	321	37.1	23.4	34.9	4.7

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか【SA】

「できない」(4.7%)、「できるけどしていない」(11.3%)となっています。

n=2,365



● 年齢別

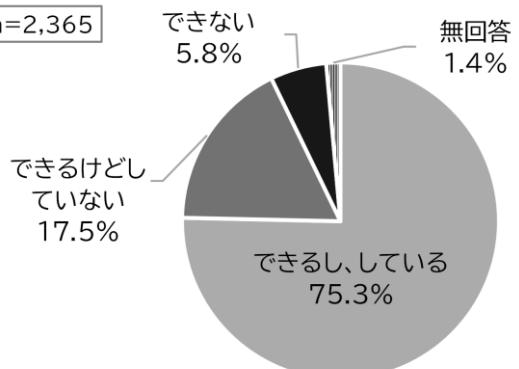
年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、85歳以上では2割強となっています。

	回答者数	割合(%)				
		能做到し、している	できるけどしない	できない	できない	無回答
全体	2,365	82.0	11.3	4.7	4.7	2.0
年齢	65~69歳	458	87.8	10.0	1.1	1.1
	70~74歳	652	87.7	9.7	1.2	1.4
	75~79歳	533	85.7	10.5	2.1	1.7
	80~84歳	358	80.4	12.6	3.6	3.4
	85歳以上	321	58.3	16.5	22.7	2.5

(6) 自分で食事の用意をしていますか【SA】

「できない」(5.8%)、「できるけどしていない」(17.5%)となっています。

n=2,365



● 年齢別

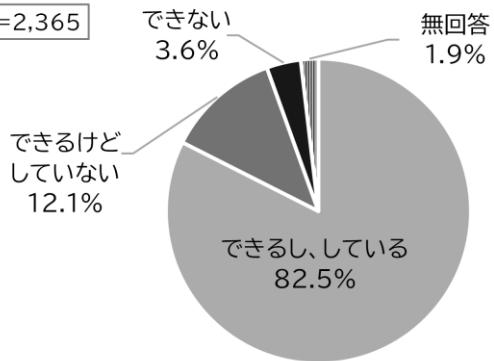
年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、85歳以上では1割強となっています。

	回答者数	割合(%)				
		能做到し、している	できるけどしない	できない	できない	無回答
全体	2,365	75.3	17.5	5.8	5.8	1.4
年齢	65~69歳	458	76.6	17.2	4.8	1.3
	70~74歳	652	74.5	19.5	4.8	1.2
	75~79歳	533	77.3	17.8	4.1	0.8
	80~84歳	358	75.7	15.9	6.4	2.0
	85歳以上	321	72.0	14.6	11.8	1.6

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか【SA】

「できない」(3.6%)、「できるけどしていない」(12.1%)となっています。

n=2,365



● 年齢別

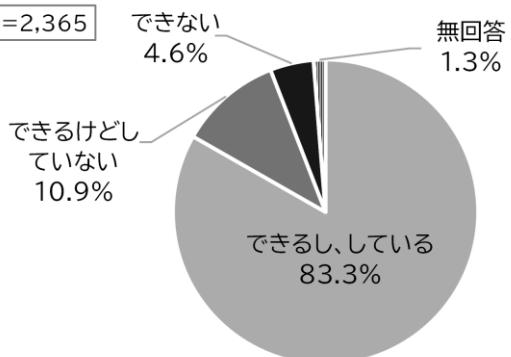
年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、85歳以上では1割となっています。

	回答者数	割合(%)				
		できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	
全体	2,365	82.5	12.1	3.6	1.9	
年齢	65~69歳	458	86.5	10.3	2.2	1.1
	70~74歳	652	85.4	11.2	2.0	1.4
	75~79歳	533	82.9	12.0	3.2	1.9
	80~84歳	358	81.0	13.4	3.4	2.2
	85歳以上	321	72.6	15.0	10.6	1.9

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか【SA】

「できない」(4.6%)、「できるけどしていない」(10.9%)となっています。

n=2,365



● 年齢別

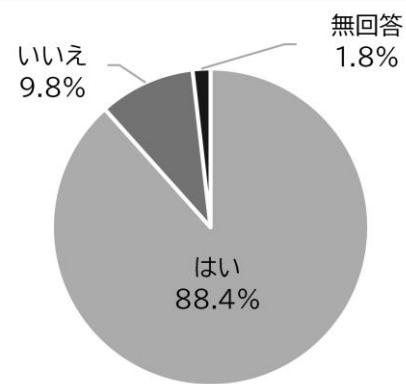
年齢別にみると、「できない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、85歳以上では1割強となっています。

	回答者数	割合(%)				
		できるし、している	できるけどいない	できない	無回答	
全体	2,365	83.3	10.9	4.6	1.3	
年齢	65~69歳	458	86.2	10.7	2.2	0.9
	70~74歳	652	87.6	8.6	2.6	1.2
	75~79歳	533	84.8	10.5	3.8	0.9
	80~84歳	358	81.6	11.2	5.6	1.7
	85歳以上	321	70.4	16.2	12.5	0.9

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか【SA】

9.8%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

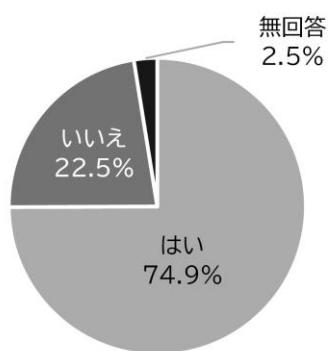
年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、79歳以下の年齢層では1割を切っていますが、80～84歳では1割、85歳以上では3割弱となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	88.4	9.8	1.8
年齢	65～69歳	458	94.1	4.8
	70～74歳	652	92.9	5.4
	75～79歳	533	88.9	9.2
	80～84歳	358	86.9	10.9
	85歳以上	321	71.7	26.8

(10) 新聞を読んでいますか【SA】

22.5%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

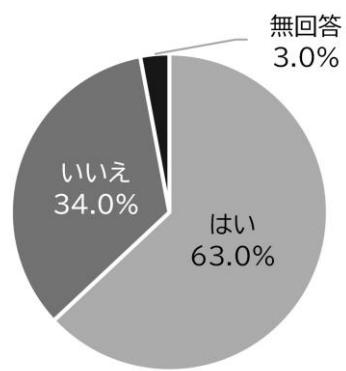
年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、65～69歳では3割強、70～74歳では2割強、75歳以上の年齢層では2割弱となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	74.9	22.5	2.5
年齢	65～69歳	458	65.9	31.0
	70～74歳	652	73.9	24.4
	75～79歳	533	79.2	19.5
	80～84歳	358	79.6	17.9
	85歳以上	321	79.1	15.9

(11) 本や雑誌を読んでいますか【SA】

34.0%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

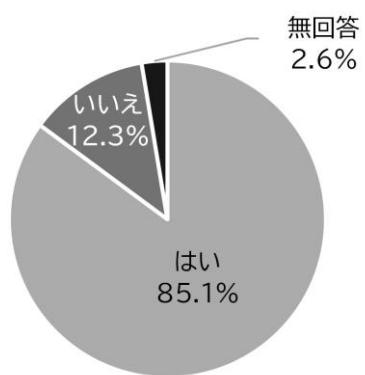
年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では3割強、85歳以上では4割弱となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	63.0	34.0	3.0
年齢	65~69歳	458	63.5	33.4
	70~74歳	652	65.3	32.8
	75~79歳	533	64.4	33.4
	80~84歳	358	62.3	34.9
	85歳以上	321	57.9	36.8

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか【SA】

12.3%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、65~69歳では2割弱、70~74歳、85歳以上では1割強、75~79歳、80~84歳では1割となっています。

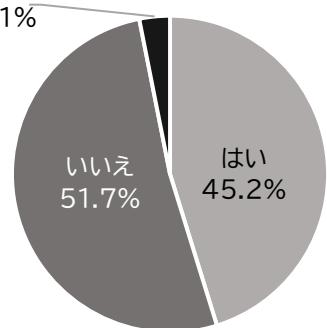
	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	85.1	12.3	2.6
年齢	65~69歳	458	81.9	15.1
	70~74歳	652	85.0	12.9
	75~79歳	533	87.4	10.5
	80~84歳	358	87.2	10.9
	85歳以上	321	85.0	11.2

(13) 友人の家を訪ねていますか【SA】

45.2%が「はい」と回答しています。

n=2,365

無回答
3.1%



● 年齢別

年齢別にみると「はい」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では4割を超えていましたが、85歳以上では3割強となっています。

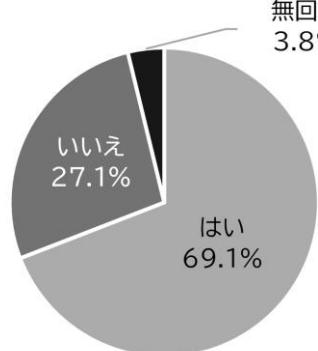
	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	45.2	51.7	3.1
年齢	65~69 歳	458	44.3	52.6
	70~74 歳	652	46.5	50.9
	75~79 歳	533	51.2	46.5
	80~84 歳	358	46.9	49.4
	85 歳以上	321	33.0	62.6

(14) 家族や友人の相談にのっていますか【SA】

27.1%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365

無回答
3.8%



● 年齢別

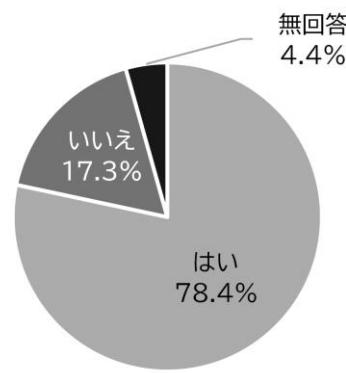
年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では3割を切っていますが、85歳以上では4割弱となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	69.1	27.1	3.8
年齢	65~69 歳	458	74.7	22.5
	70~74 歳	652	71.2	25.6
	75~79 歳	533	72.0	25.3
	80~84 歳	358	64.8	29.9
	85 歳以上	321	58.9	35.5

(15) 病人を見舞うことができますか【SA】

17.3%が「いいえ」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

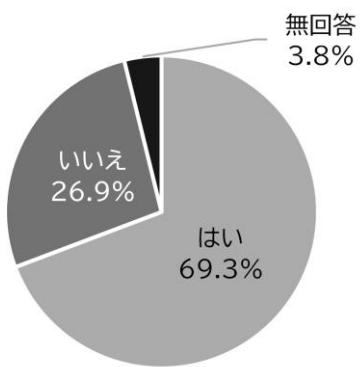
年齢別にみると、「いいえ」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では2割を切っていますが、85歳以上では4割弱となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	78.4	17.3	4.4
年齢	65~69歳	458	83.4	12.7
	70~74歳	652	85.1	11.0
	75~79歳	533	81.1	15.9
	80~84歳	358	75.7	19.8
	85歳以上	321	57.0	36.1

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか【SA】

69.3%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では7割前後となっていますが、85歳以上では6割強となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	69.3	26.9	3.8
年齢	65~69歳	458	71.0	25.5
	70~74歳	652	71.0	25.2
	75~79歳	533	68.3	29.3
	80~84歳	358	70.4	25.4
	85歳以上	321	63.2	30.8

(17) 趣味はありますか【SA】

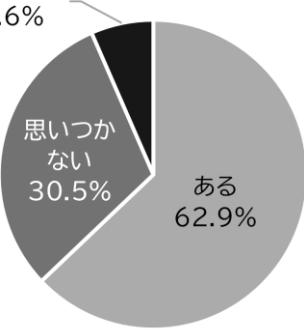
62.9%が「ある」と回答しています。

n=2,365

無回答
6.6%

思いつかない
30.5%

ある
62.9%



● 年齢別

年齢別にみると、「ある」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では6割を超えていますが、85歳以上では5割強となっています。

年齢	回答者数	割合(%)		
		ある	思いつかない	無回答
全体	2,365	62.9	30.5	6.6
65~69歳	458	63.5	31.9	4.6
70~74歳	652	66.4	28.7	4.9
75~79歳	533	64.9	28.7	6.4
80~84歳	358	61.5	30.2	8.4
85歳以上	321	52.0	38.6	9.3

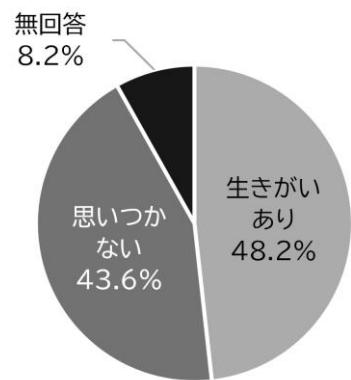
【代表的な趣味】

- 家庭菜園・園芸 ゴルフ 釣り 手芸・編み物 読書 パズル
- 旅行 ウォーキング、ジョギング カラオケ 映画・音楽鑑賞

(18) 生きがいはありますか【SA】

48.2%が「生きがいあり」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「生きがいあり」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では5割前後となっていますが、85歳以上では4割強となっており、「思いつかない」と回答した割合の方が高くなっています。

年齢	回答者数	割合(%)		
		生きがいあり	思いつかない	無回答
全体	2,365	48.2	43.6	8.2
65~69歳	458	49.6	44.5	5.9
70~74歳	652	50.0	43.3	6.7
75~79歳	533	49.0	43.0	8.1
80~84歳	358	48.3	43.9	7.8
85歳以上	321	41.4	45.8	12.8

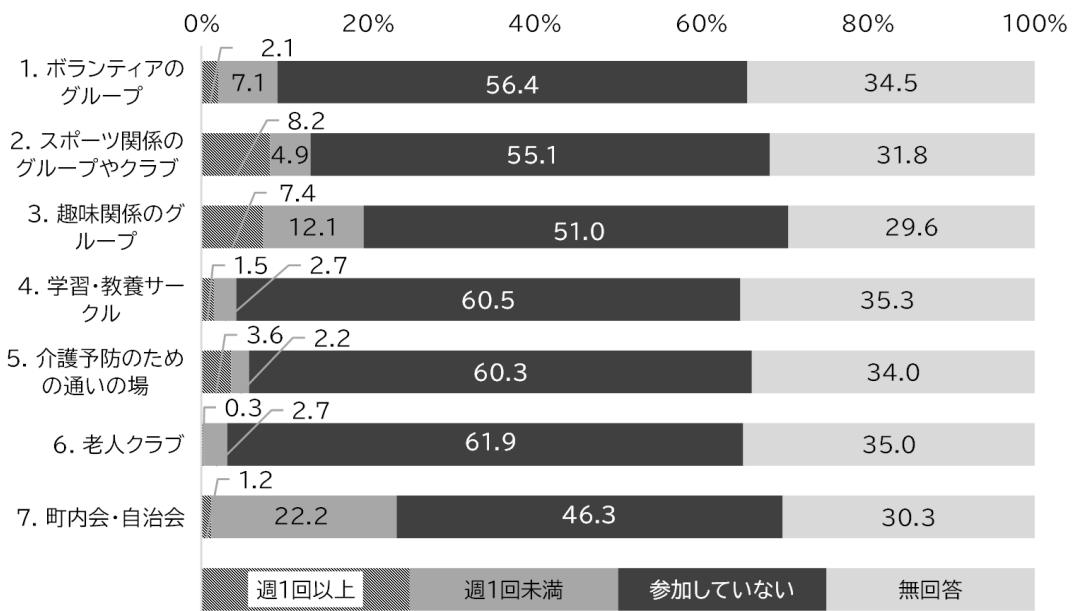
【代表的な生きがい】

- 趣味 サークル活動 健康・長生きすること 子・孫・ひ孫の成長 家族
- ペット 仕事 ボランティア

5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか【SA】

「参加している」(「参加していない」、「無回答」以外の合計) 割合については、「町内会・自治体」(23.4%)と最も高く、「趣味関係のグループ」(19.4%)、「スポーツ関係のグループやクラブ」は(13.1%)と続きます。

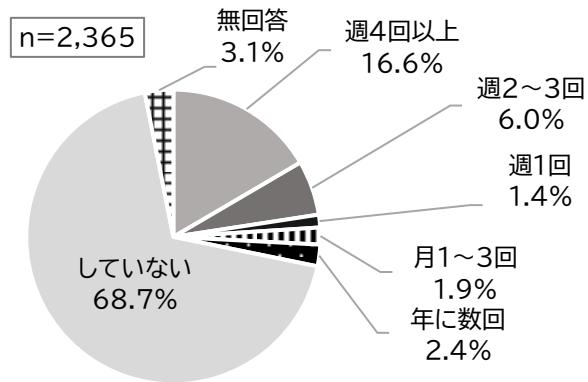


回答者数		割合(%)						
		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,365	1. ボランティアのグループ	0.5	0.9	0.7	2.5	4.6	56.4	34.5
	2. スポーツ関係のグループやクラブ	1.6	3.4	3.3	3.2	1.6	55.1	31.8
	3. 趣味関係のグループ	1.1	3.0	3.3	8.1	3.9	51.0	29.6
	4. 学習・教養サークル	0.4	0.5	0.6	1.6	1.1	60.5	35.3
	5. 介護予防のための通いの場	0.6	1.4	1.6	1.7	0.5	60.3	34.0
	6. 老人クラブ	0.1	0.1	0.2	1.0	1.8	61.9	35.0
	7. 町内会・自治会	0.4	0.2	0.6	4.9	17.3	46.3	30.3

※グラフと表の数値は、それぞれ小数第2位を四捨五入して表記しており、カテゴリーを合計した場合に、値が一致しない場合があります。

(2) あなたは現在、収入のある仕事をしていますか【SA】

「週1回以上仕事をしている（週4回以上/週2～3回/週1回）」割合は、全体で24.0%となっています。



● 年齢別

「週1回以上仕事をしている（週4回以上/週2～3回/週1回）」割合は、65～69歳で49.8%、70～74歳で28.4%、75～79歳で17.6%、80～84歳で10.3%、85歳以上で4.3%となっています。

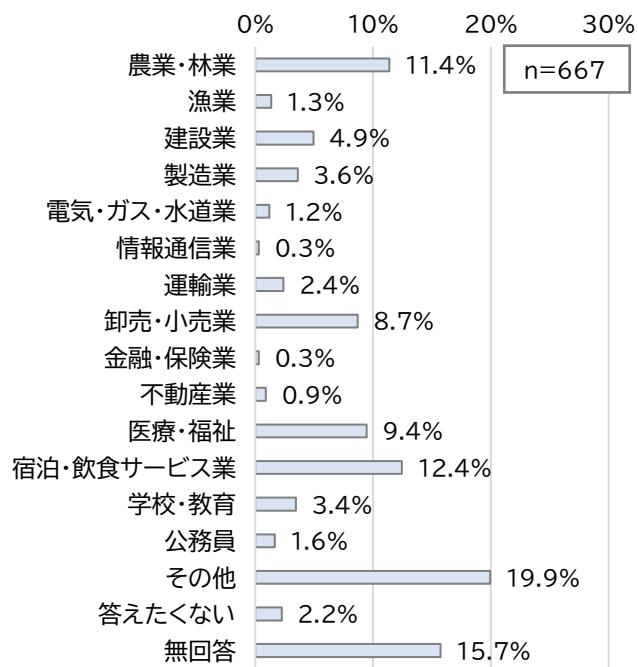
年齢	回答者数	割合(%)						
		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答
全体	2,365	16.6	6.0	1.4	1.9	2.4	68.7	3.1
65～69歳	458	38.0	10.3	1.5	1.5	2.8	43.4	2.4
70～74歳	652	18.1	8.3	2.0	2.6	3.2	62.7	3.1
75～79歳	533	12.0	3.9	1.7	1.9	1.7	75.6	3.2
80～84歳	358	5.6	3.9	0.8	1.7	1.7	83.5	2.8
85歳以上	321	2.8	1.2	0.3	0.6	1.9	90.0	3.1

(2) で「仕事をしている」(「していない」以外) を回答した方対象

① あなたの職業をお教えください【SA】

「その他」(19.9%) が最も高く、「宿泊・飲食サービス業」(12.4%)、「農業・林業」(11.4%) と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	農業・林業	76	11.4
2	漁業	9	1.3
3	建設業	33	4.9
4	製造業	24	3.6
5	電気・ガス・水道業	8	1.2
6	情報通信業	2	0.3
7	運輸業	16	2.4
8	卸売・小売業	58	8.7
9	金融・保険業	2	0.3
10	不動産業	6	0.9
11	医療・福祉	63	9.4
12	宿泊・飲食サービス業	83	12.4
13	学校・教育	23	3.4
14	公務員	11	1.6
15	その他	133	19.9
16	答えたくない	15	2.2
	無回答	105	15.7
	回答者数	667	100.0



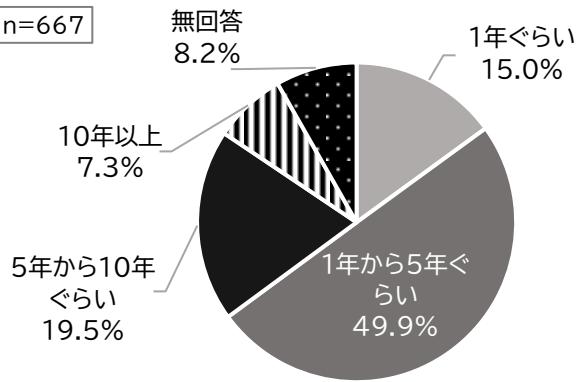
【その他一例】

○その他サービス業 ○講師

② 仕事をいつまで続けたいですか【SA】

「1年から5年ぐらい」(49.9%)が最も高く、「5年から10年ぐらい」(19.5%)、「1年ぐらい」(15.0%)と続きます。

n=667



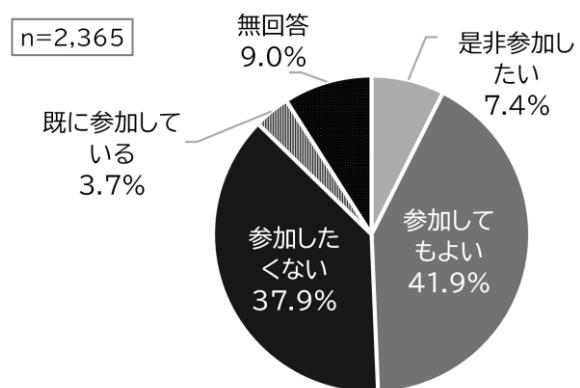
● 年齢別

年齢別にみると、84歳以下の年齢層では「1年から5年ぐらい」、85歳以上では「1年ぐらい」と回答した割合が最も高くなっています。

年齢	回答者数	割合(%)					
		1年 ぐらい	5年 ぐらい	1年 から	10年 ぐらい	5年 から	10年 以上
全体	667	15.0	49.9	19.5	7.3	8.2	
65~69歳	248	13.7	48.4	19.8	10.5	7.7	
70~74歳	223	7.6	51.6	24.2	9.0	7.6	
75~79歳	113	19.5	52.2	18.6	1.8	8.0	
80~84歳	49	30.6	55.1	4.1	2.0	8.2	
85歳以上	22	45.5	22.7	4.5	0.0	27.3	

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いませんか【SA】

3.7%が「既に参加している」と回答しています。また、「是非参加したい」(7.4%)、「参加してもよい」(41.9%)をあわせると、49.3%が参加の意向を示しています。



● 年齢別

年齢別にみると、参加の意向をもっている（「是非参加したい／参加してもよい」）割合は、65～69歳では6割弱、70～74歳、75～79歳では5割強、80～84歳では5割弱、85歳以上では3割強と、年齢が上がるにつれて低くなっています。また85歳以上では「参加したくない」と回答した割合が最も高くなっています。

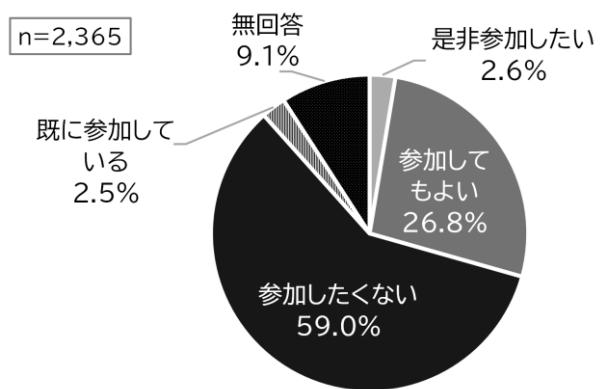
● 地区別

地区別にみると、最も割合の高い回答は、「館山地区」では「参加したくない」、他の地区では「参加してもよい」となっています。また参加の意向をもっている（「是非参加したい／参加してもよい」）割合も、「館山地区」では4割強ですが、他の地区では5割～5割強となっています。

	回答者数	割合(%)					
		したい 是非 参加	よ い 参 加 し て も	な い 参 加 し た く	既 に 参 加 し て い る		無 回答
全体	2,365	7.4	41.9	37.9	3.7		9.0
年齢	65～69歳	458	7.0	50.0	36.7	2.4	3.9
	70～74歳	652	7.8	45.2	36.2	4.3	6.4
	75～79歳	533	8.3	44.5	36.2	3.4	7.7
	80～84歳	358	7.8	37.4	36.9	4.2	13.7
	85歳以上	321	5.9	25.2	47.4	4.7	16.8
地区	館山地区	676	7.0	37.7	40.4	4.6	10.4
	北条地区	603	7.6	43.1	38.3	3.5	7.5
	那古・船形地区	456	7.2	45.0	37.1	2.9	7.9
	西岬・神戸・富崎地区	414	7.7	42.8	36.5	3.9	9.2
	豊房・館野・九重地区	169	8.3	46.2	30.8	3.6	11.2

(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか【SA】

2.5%が「既に参加している」と回答しています。また、「是非参加したい」(2.6%)、「参加してもよい」(26.8%)をあわせると、29.4%が参加の意向を示しています。



● 年齢別

年齢別にみると、参加の意向をもっている（「是非参加したい／参加してもよい」）割合は、65～69歳では3割、70～74歳、75～79歳では3割強、80～84歳では3割弱、85歳以上では2割となっています。

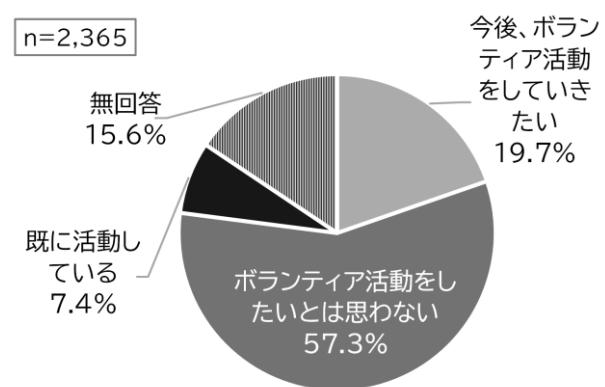
● 地区別

地区別にみると、参加の意向をもっている（「是非参加したい／参加してもよい」）割合は、「館山地区」、「那古・船形地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では3割弱、「北条地区」では3割、「豊房・館野・九重地区」では4割弱となっています。

	回答者数	割合(%)					
		したい 是非 参加	よ い 参 加 し て も	な い 参 加 し た く	既 に 参 加 し て い る	既 に 参 加 し て い る	無 回 答
全体	2,365	2.6	26.8	59.0	2.5	9.1	
年齢	65～69歳	458	2.6	27.7	62.9	2.6	4.1
	70～74歳	652	3.1	28.2	59.0	2.9	6.7
	75～79歳	533	2.8	28.7	57.8	2.6	8.1
	80～84歳	358	2.2	27.1	53.4	2.8	14.5
	85歳以上	321	2.2	18.1	63.2	1.2	15.3
地区	館山地区	676	2.1	24.6	60.1	3.7	9.6
	北条地区	603	2.7	27.9	60.7	2.0	6.8
	那古・船形地区	456	2.6	25.9	60.5	2.0	9.0
	西岬・神戸・富崎地区	414	2.7	26.3	58.2	2.4	10.4
	豊房・館野・九重地区	169	4.7	33.7	47.9	1.8	11.8

(5) あなたは今後、お住まいの地域で何か他の人の手助け（ボランティア活動）をしたいと思いますか【SA】

7.4%が「既に参加している」と回答しています。また、「今後、ボランティア活動をしていきたい」と回答した割合は19.7%となっています。



● 年齢別

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「ボランティア活動をしたいとは思わない」と回答した割合が最も高くなっています。また「今後、ボランティア活動をしていきたい」と回答した割合は、79歳以下の年齢層では2割を超えており、80～84歳では1割強、85歳以上では1割を切っています。

● 地区別

地区別にみると、「既に活動している」と回答した割合は、いずれの地区においても1割を切っています。また、「今後、ボランティア活動をしていきたい」と回答した割合は、「館山地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では2割弱、「北条地区」、「豊房・館野・九重地区」では2割強、「那古・船形地区」では2割となっています。

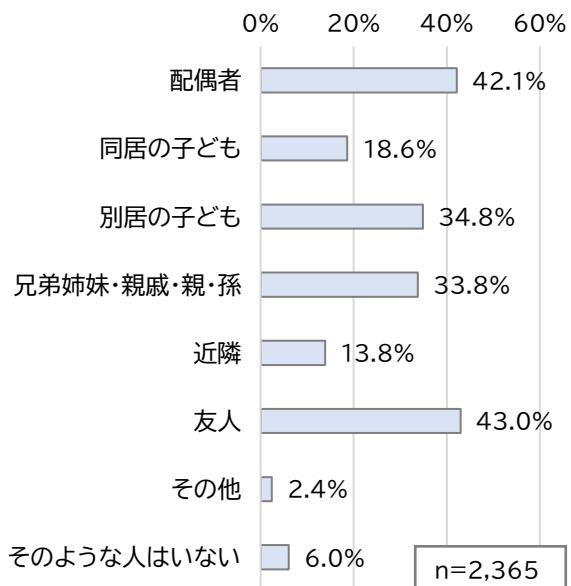
	回答者数	割合(%)			
		今後、ボランティア活動をしていきたい	ボランティア活動をしたいとは思わない	既に活動している	無回答
全体	2,365	19.7	57.3	7.4	15.6
年齢	65～69歳	458	25.5	56.3	9.2
	70～74歳	652	22.7	56.0	10.1
	75～79歳	533	23.8	55.5	6.4
	80～84歳	358	11.5	58.9	5.0
	85歳以上	321	8.7	63.6	2.8
地区	館山地区	676	17.6	57.4	7.4
	北条地区	603	21.7	60.2	6.5
	那古・船形地区	456	20.2	59.0	7.0
	西岬・神戸・富崎地区	414	17.9	55.6	8.5
	豊房・館野・九重地区	169	24.9	49.7	7.7

6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人【MA】

「友人」(43.0%) が最も高く、「配偶者」(42.1%)、「別居の子ども」(34.8%) と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	配偶者	996	42.1
2	同居の子ども	440	18.6
3	別居の子ども	824	34.8
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	799	33.8
5	近隣	327	13.8
6	友人	1,016	43.0
7	その他	56	2.4
8	そのような人はいない	143	6.0
	無回答	100	4.2
	回答者数	2,365	-

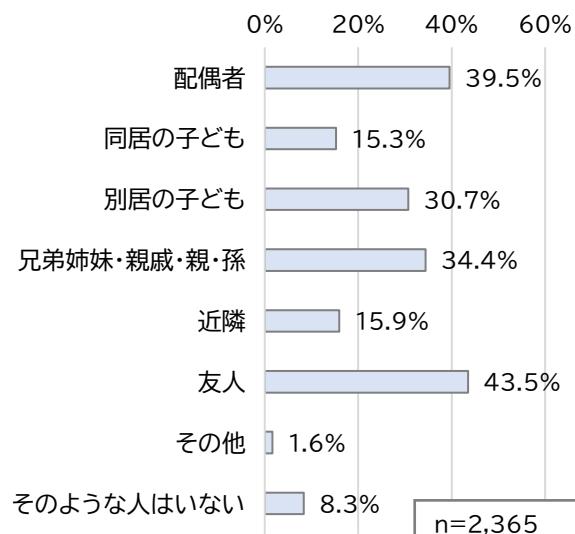


【その他一例】
○施設職員 ○仕事関係の人

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人【MA】

「友人」(43.5%) が最も高く、「配偶者」(39.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(34.4%) と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	配偶者	935	39.5
2	同居の子ども	361	15.3
3	別居の子ども	726	30.7
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	814	34.4
5	近隣	377	15.9
6	友人	1,029	43.5
7	その他	39	1.6
8	そのような人はいない	197	8.3
	無回答	140	5.9
	回答者数	2,365	-

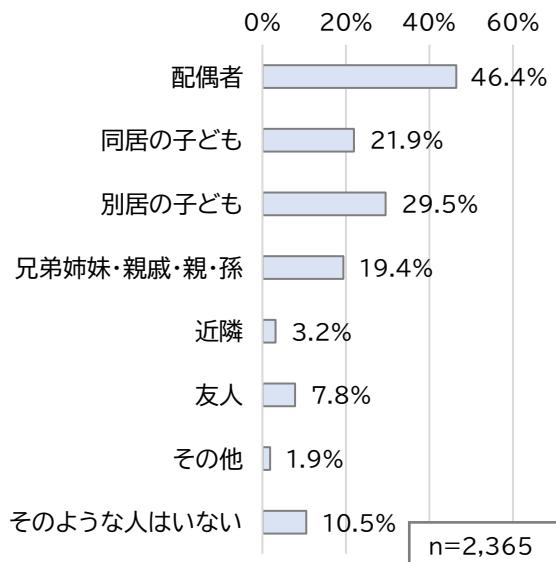


【その他一例】
○仕事関係の人

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人【MA】

「配偶者」(46.4%) が最も高く、「別居の子ども」(29.5%)、「同居の子ども」(21.9%) と続きます。

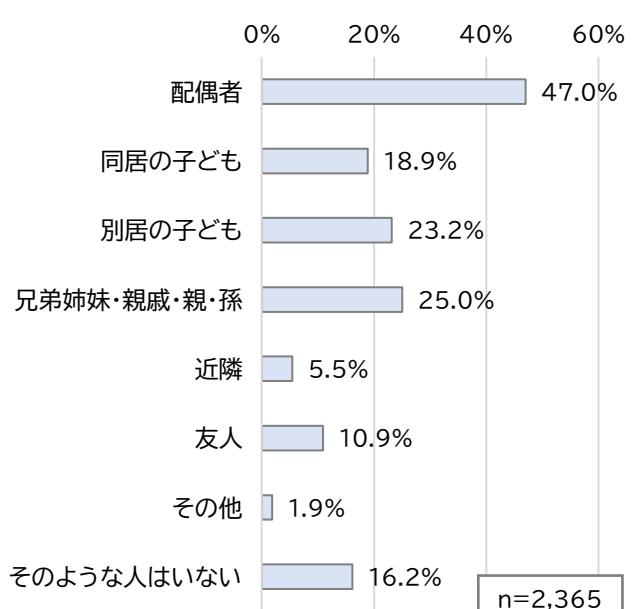
No.		人数	割合(%)
1	配偶者	1,098	46.4
2	同居の子ども	518	21.9
3	別居の子ども	698	29.5
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	459	19.4
5	近隣	75	3.2
6	友人	185	7.8
7	その他	44	1.9
8	そのような人はいない	249	10.5
	無回答	94	4.0
	回答者数	2,365	-



(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人【MA】

「配偶者」(47.0%) が最も高く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(25.0%)、「別居の子ども」(23.2%) と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	配偶者	1,112	47.0
2	同居の子ども	446	18.9
3	別居の子ども	548	23.2
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	592	25.0
5	近隣	129	5.5
6	友人	258	10.9
7	その他	44	1.9
8	そのような人はいない	382	16.2
	無回答	177	7.5
	回答者数	2,365	-

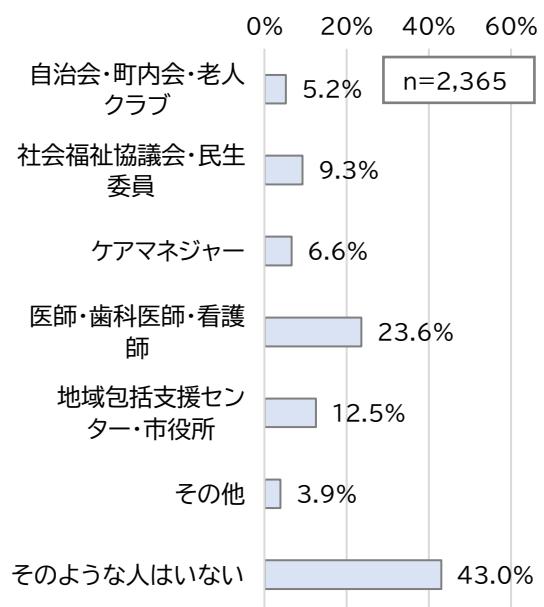


【その他一例】
○施設職員 ○仕事関係の人

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください【MA】

43.0%が「そのような人はいない」と回答しています。相談する相手の中では、「医師・歯科医師・看護師」(23.6%) が最も高く、「地域包括支援センター・市役所」(12.5%)、「社会福祉協議会・民生委員」(9.3%) と続きます。

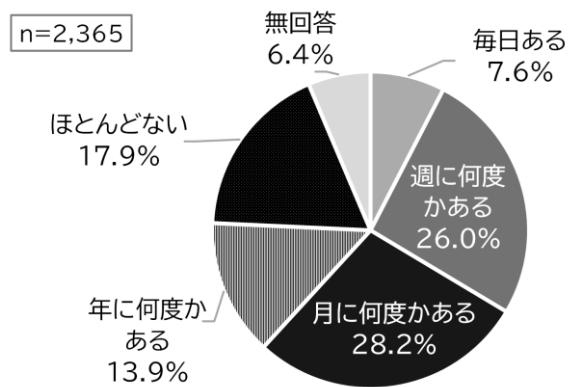
No.		人数	割合(%)
1	自治会・町内会・老人クラブ	124	5.2
2	社会福祉協議会・民生委員	220	9.3
3	ケアマネジャー	157	6.6
4	医師・歯科医師・看護師	558	23.6
5	地域包括支援センター・市役所	296	12.5
6	その他	93	3.9
7	そのような人はいない	1,018	43.0
	無回答	301	12.7
	回答者数	2,365	-



【その他一例】
施設職員 仕事関係の人

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか【SA】

「月に何度かある」(28.2%) が最も高く、「週に何度かある」(26.0%)、「年に何度かある」(13.9%) と続きます。一方で、17.9%が「ほとんどない」と回答しています。



● 年齢別

年齢別にみると、「ほとんどない」と回答した割合は、84 歳以下の年齢層では 2 割を切っていますが、85 歳以上では 3 割弱となっています。

● 地区別

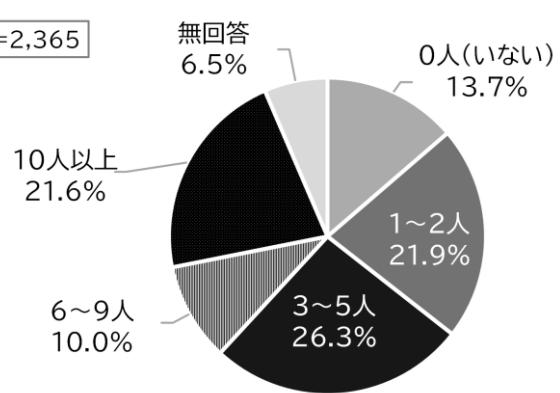
地区別にみると、「ほとんどない」と回答した割合は、「北条地区」では 2 割強、他の地区では 2 割弱となっています。

	回答者数	割合(%)					
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体	2,365	7.6	26.0	28.2	13.9	17.9	6.4
年齢	65~69 歳	458	7.9	24.7	29.3	16.2	18.1
	70~74 歳	652	8.1	25.9	29.3	17.9	13.5
	75~79 歳	533	7.3	27.2	29.6	11.6	18.0
	80~84 歳	358	8.4	27.7	24.3	12.6	18.4
	85 歳以上	321	5.3	23.7	27.4	8.7	25.2
地区	館山地区	676	7.1	26.8	26.0	15.4	16.9
	北条地区	603	7.5	24.7	27.4	14.8	21.1
	那古・船形地区	456	7.2	23.9	28.9	15.6	17.1
	西岬・神戸・富崎地区	414	8.7	29.0	30.2	10.1	15.9
	豊房・館野・九重地区	169	8.9	24.3	34.3	11.8	16.6

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（同じ人には何度も会っても1人と数える）【SA】

「3～5人」(26.3%)が最も高く、「1～2人」(21.9%)、「10人以上」(21.6%)と続きます。一方で、13.7%が「0人(いない)」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「0人(いない)」と回答した割合は、65～69歳、85歳以上では2割弱、70～74歳では1割、75～79歳、80～84歳では1割強となっています。

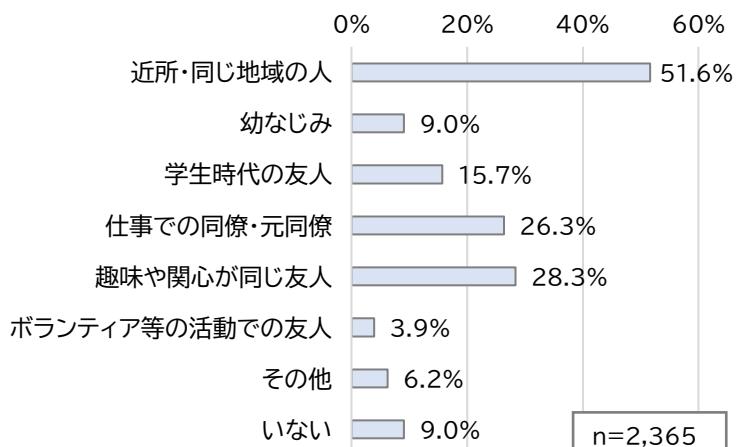
● 地区別

地区別にみると「0人(いない)」と回答した割合は、「館山地区」、「那古・船形地区」では1割強、「北条地区」では2割弱、「西岬・神戸・富崎地区」では1割、「豊房・館野・九重地区」では1割を切っています。

	回答者数	割合(%)					
		0人(ない)	1人	3人	6人	10人以上	無回答
全体	2,365	13.7	21.9	26.3	10.0	21.6	6.5
年齢	65～69歳	458	15.3	22.5	24.7	8.7	23.8
	70～74歳	652	10.7	22.1	27.5	11.2	24.1
	75～79歳	533	13.9	19.9	27.8	10.5	21.8
	80～84歳	358	13.1	22.9	24.0	10.1	20.9
	85歳以上	321	18.4	22.1	25.5	9.3	14.3
地区	館山地区	676	13.9	25.0	24.9	10.1	18.0
	北条地区	603	17.2	20.2	24.7	9.3	24.7
	那古・船形地区	456	13.8	22.1	25.0	9.0	22.6
	西岬・神戸・富崎地区	414	10.4	18.4	29.5	11.1	24.4
	豊房・館野・九重地区	169	8.9	20.7	32.5	14.8	17.2

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか【MA】

「近所・同じ地域の人」(51.6%)が最も高く、「趣味や関心が同じ友人」(28.3%)、「仕事での同僚・元同僚」(26.3%)と続きます。一方で、9.0%が「いない」と回答しています。



【その他一例】

- 通所・通院仲間
- 仕事関係の人
- 子育て仲間

● 年齢別

年齢別にみると、65~69歳では「仕事での同僚・元同僚」、70歳以上の年齢層では「近所・同じ地域の人」と回答した割合が最も高くなっています。一方で、「いない」と回答した割合は、84歳以下の年齢層では1割を切っていますが、85歳以上では1割強となっています。

● 地区別

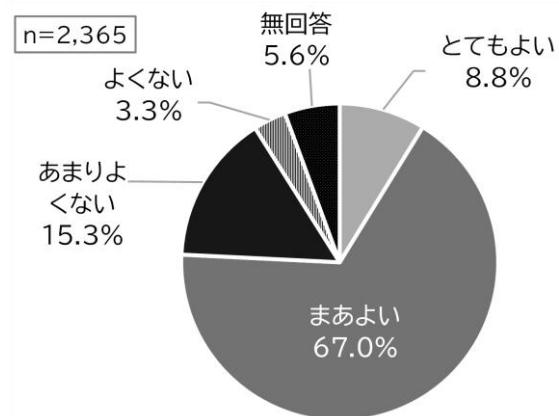
地区別にみると、いずれの地区においても「近所・同じ地域の人」と回答した割合が最も高くなっています。

	回答者数	人	割合(%)								
			近所・同じ地域の	幼なじみ	学生時代の友人	同僚	仕事での同僚・元	じ友人	趣味や関心が同	ボランティア等の	活動での友人
全体	2,365	51.6	9.0	15.7	26.3	28.3	3.9	6.2	9.0	7.3	
年齢	65~69歳	458	41.3	9.2	21.2	41.5	26.9	3.1	5.0	9.8	6.1
	70~74歳	652	52.9	12.0	18.3	29.1	32.4	4.8	5.7	7.1	4.4
	75~79歳	533	55.7	9.0	15.6	24.4	29.3	4.5	5.6	9.2	7.3
	80~84歳	358	57.0	6.7	10.6	19.3	29.9	4.2	9.8	7.8	9.8
	85歳以上	321	52.0	6.5	9.0	10.9	18.7	2.2	6.9	13.7	11.5
地区別	館山地区	676	46.9	6.2	13.2	27.1	26.8	3.6	7.4	9.3	10.1
	北条地区	603	46.9	8.1	17.7	25.2	33.8	4.1	7.0	10.0	5.0
	那古・船形地区	456	54.4	12.5	16.2	28.9	26.5	5.0	4.8	9.4	7.7
	西岬・神戸・富崎地区	414	61.4	11.4	16.4	22.2	27.3	2.7	5.6	7.7	6.5
	豊房・館野・九重地区	169	58.6	10.7	16.6	32.0	21.9	4.7	5.9	8.3	3.6

7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか【SA】

「よくない」(3.3%)、「あまりよくない」(15.3%)をあわせると、2割弱の方が健康状態はよくないと回答しています。



● 年齢別

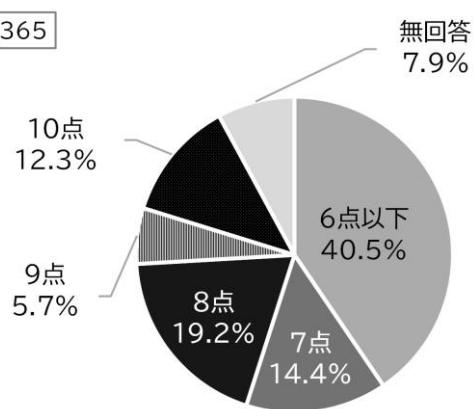
年齢別にみると、「よくない（あまりよくない／よくない）」と回答した割合は、74歳以下の年齢層では1割強、75～79歳では2割、80～84歳では2割強、85歳以上では3割弱となっています。

年齢	回答者数	割合(%)				
		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	2,365	8.8	67.0	15.3	3.3	5.6
65～69歳	458	11.1	70.5	10.9	3.1	4.4
70～74歳	652	10.4	72.4	11.3	2.3	3.5
75～79歳	533	8.1	65.9	16.5	4.1	5.4
80～84歳	358	6.1	65.4	19.0	2.5	7.0
85歳以上	321	4.0	56.7	23.7	5.6	10.0

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点） 【SA】

7点以上（7～10点）の割合を合計すると51.6%となります。一方、6点以下（0点～6点）と回答した割合の合計は40.5%となっています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、7点以上（7～10点）の割合の合計は、74歳以下の年齢層では5割強、75～79歳では5割、80歳以上の年齢層では5割弱となっています。

	回答者数	割合(%)						
		0点	1点	2点	3点	4点	5点	
全体	2,365	0.4	0.6	1.0	3.8	3.0	22.2	
年齢	65～69歳	458	0.7	0.0	1.1	4.6	3.3	19.9
	70～74歳	652	0.2	1.5	0.8	4.4	3.5	21.5
	75～79歳	533	0.6	0.4	1.1	3.8	2.3	22.5
	80～84歳	358	0.3	0.6	1.4	2.8	2.8	26.0
	85歳以上	321	0.3	0.3	0.9	2.5	2.8	22.4

	回答者数	割合(%)						
		6点	7点	8点	9点	10点	無回答	
全体	2,365	9.5	14.4	19.2	5.7	12.3	7.9	
年齢	65～69歳	458	10.0	15.3	20.5	5.0	13.8	5.9
	70～74歳	652	9.4	16.4	19.0	6.0	12.1	5.2
	75～79歳	533	10.1	15.0	19.3	6.2	10.3	8.4
	80～84歳	358	8.9	12.3	16.2	7.5	12.0	9.2
	85歳以上	321	9.0	11.8	20.6	3.7	12.5	13.1

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか【SA】

36.7%の方が「はい」と回答しています。

n=2,365

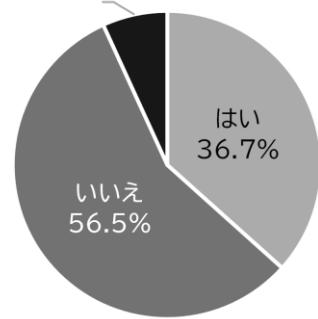
無回答
6.8%

はい
36.7%

いいえ
56.5%

● 年齢別

年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、いずれの年齢層においても4割弱となっています。



	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	36.7	56.5	6.8
年齢	65～69歳	458	37.3	57.9
	70～74歳	652	36.2	58.7
	75～79歳	533	37.7	55.2
	80～84歳	358	36.9	54.5
	85歳以上	321	35.5	54.2

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか【SA】

23.9%の方が「はい」と回答しています。

n=2,365

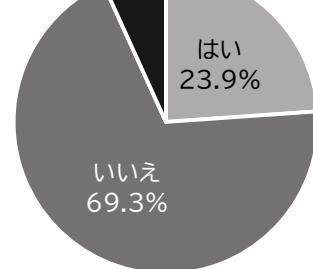
無回答
6.8%

はい
23.9%

いいえ
69.3%

● 年齢別

年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、65～69歳では2割、70～74歳、85歳以上では2割強、75～79歳、80～84歳では3割弱となっています。

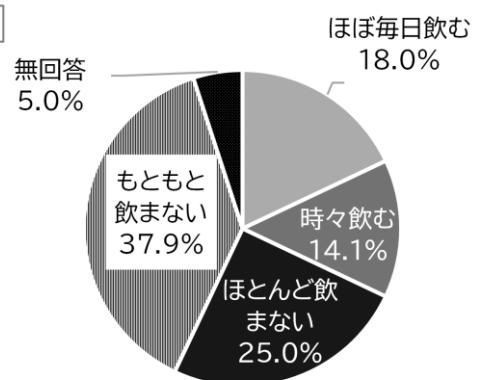


	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	23.9	69.3	6.8
年齢	65～69歳	458	20.7	75.1
	70～74歳	652	23.2	72.1
	75～79歳	533	25.5	67.5
	80～84歳	358	26.3	65.4
	85歳以上	321	24.3	63.6

(5) お酒は飲みますか【SA】

「ほぼ毎日飲む」(18.0%)、「時々飲む」(14.1%)をあわせると、3割強の方が飲酒していると回答しています。

n=2,365



● 年齢別

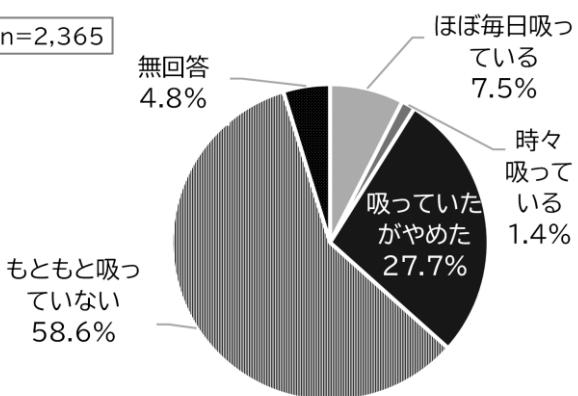
年齢別にみると、「習慣的にお酒を飲む（ほぼ毎日飲む / 時々飲む）」の割合は、65～69歳では4割強、70～74歳では4割弱、75～79歳、80～84歳では3割弱、85歳以上では2割弱となっています。

	回答者数	割合(%)				
		ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全体	2,365	18.0	14.1	25.0	37.9	5.0
年齢	65～69歳	458	27.5	16.4	25.3	26.9
	70～74歳	652	21.6	15.2	27.6	32.2
	75～79歳	533	15.4	13.3	25.7	40.5
	80～84歳	358	12.0	15.1	20.9	45.5
	85歳以上	321	7.8	9.3	22.7	52.0

(6) タバコは吸っていますか【SA】

「ほぼ毎日吸っている」(7.5%)、「時々吸っている」(1.4%)をあわせると、1割弱の方が喫煙していると回答しています。

n=2,365



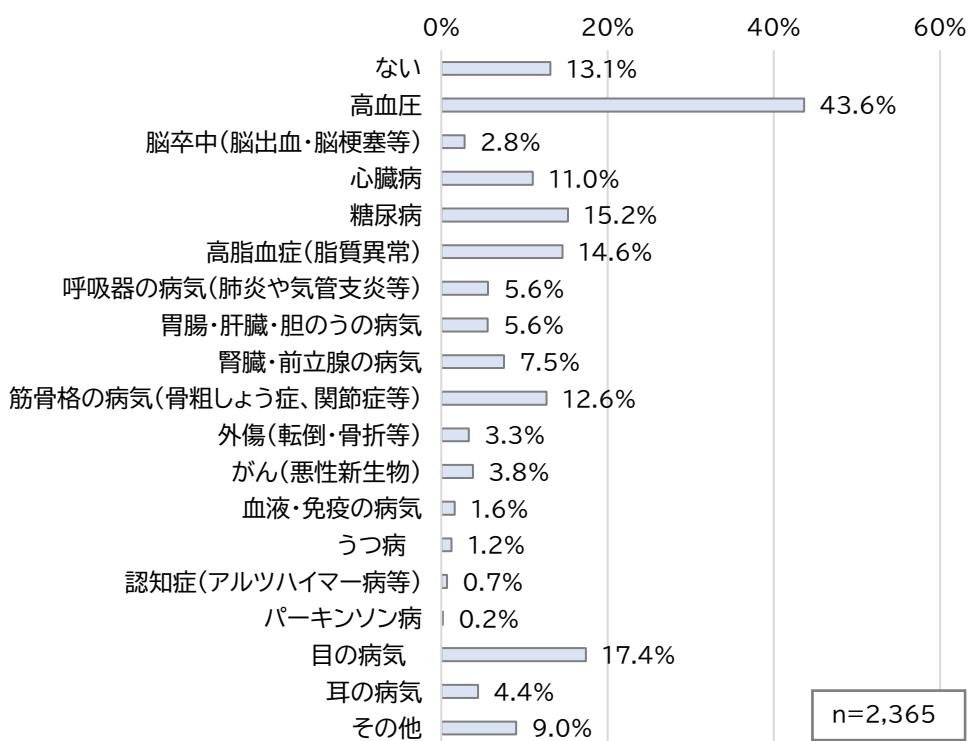
● 年齢別

年齢別にみると、「習慣的にタバコを吸う（ほぼ毎日吸っている / 時々吸っている）」の割合は、74歳以下の年齢層では1割強ですが、75歳以上の年齢層では1割を切っています。

	回答者数	割合(%)				
		ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	ほとんど吸っていない	無回答
全体	2,365	7.5	1.4	27.7	58.6	4.8
年齢	65~69歳	458	12.4	2.4	32.3	49.1
	70~74歳	652	11.5	1.5	30.8	52.8
	75~79歳	533	4.5	1.1	30.8	58.7
	80~84歳	358	3.6	1.1	22.1	66.8
	85歳以上	321	2.2	0.3	15.9	74.8

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか【MA】

「高血圧」(43.6%) が最も高く、「目の病気」(17.4%)、「糖尿病」(15.2%) と続きます。



【その他一例】

- 痛風(高尿酸血症) 副鼻腔炎 精神疾患

● 年齢別

年齢別にみると、いずれの年齢層も「高血圧」が最も高くなっています。また、「高血圧」に次いで高い項目が、65~69歳では「ない」となりますが、70~74歳では「糖尿病」、75歳以上の年齢層では「目の病気」となっています。

● 男女別

男女別にみると、男女ともに「高血圧」が最も高くなっています。また、差がみられる病気として、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」は女性が男性を16.0ポイント上回り、「腎臓・前立腺の病気」は男性が女性を14.4ポイント上回っています。

回答者数	ない	割合(%)									
		高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	(常)	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗じょう症、関節症等)
全体	2,365	13.1	43.6	2.8	11.0	15.2	14.6	5.6	5.6	7.5	12.6
年齢	65~69歳	458	20.3	39.3	2.0	7.9	12.2	15.3	4.6	3.9	4.6
	70~74歳	652	15.8	42.5	2.5	9.0	17.9	16.6	5.4	5.7	6.6
	75~79歳	533	9.0	45.0	3.8	10.1	17.3	17.3	6.8	6.8	9.0
	80~84歳	358	9.8	42.7	2.8	13.7	15.1	12.0	7.0	5.3	9.8
	85歳以上	321	7.8	51.7	3.1	17.8	10.0	9.7	4.7	6.9	8.4
性別	男性	978	14.3	46.2	4.0	14.1	21.1	10.5	7.3	4.4	15.8
	女性	1,339	12.2	42.0	1.9	8.9	10.8	17.9	4.6	6.6	1.4

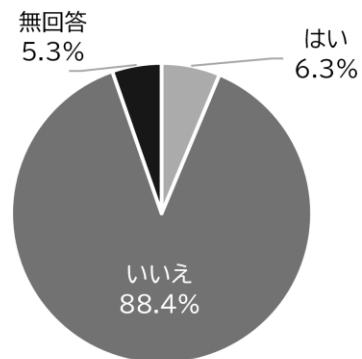
回答者数	等)	割合(%)									
		外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	気	血液・免疫の病	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他
全体	2,365	3.3	3.8	1.6	1.2	0.7	0.2	17.4	4.4	9.0	7.0
年齢	65~69歳	458	1.1	3.1	2.6	1.5	0.0	0.0	12.2	4.1	9.8
	70~74歳	652	2.6	4.8	0.9	1.7	0.3	0.2	15.6	1.8	9.2
	75~79歳	533	4.7	4.1	1.9	1.1	0.8	0.4	18.8	4.7	9.0
	80~84歳	358	4.7	3.1	1.7	0.3	0.8	0.0	20.4	6.4	8.9
	85歳以上	321	4.4	3.7	1.2	1.2	2.2	0.3	24.3	8.1	6.9
性別	男性	978	2.4	5.1	1.8	0.8	0.5	0.3	14.9	5.6	8.6
	女性	1,339	4.1	3.0	1.5	1.6	0.8	0.1	19.7	3.7	9.2

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか【SA】

6.3%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

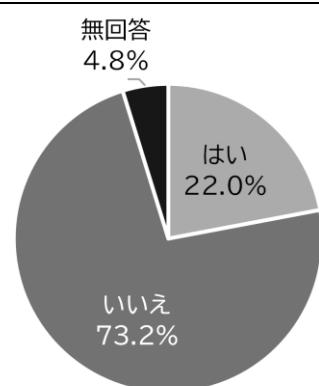
年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、いずれの年齢層でも1割を切っています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	6.3	88.4	5.3
年齢	65～69歳	458	6.6	90.8
	70～74歳	652	4.9	90.6
	75～79歳	533	6.4	89.1
	80～84歳	358	6.1	85.5
	85歳以上	321	9.3	82.6

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか【SA】

22.0%が「はい」と回答しています。

n=2,365



● 年齢別

年齢別にみると、「はい」と回答した割合は、65～69歳では3割弱、70～74歳では2割強、75～79歳、80～84歳では2割弱、85歳以上では2割となっています。

	回答者数	割合(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	2,365	22.0	73.2	4.8
年齢	65～69歳	458	27.1	71.4
	70～74歳	652	24.1	72.1
	75～79歳	533	17.6	77.9
	80～84歳	358	19.3	71.8
	85歳以上	321	20.9	72.6

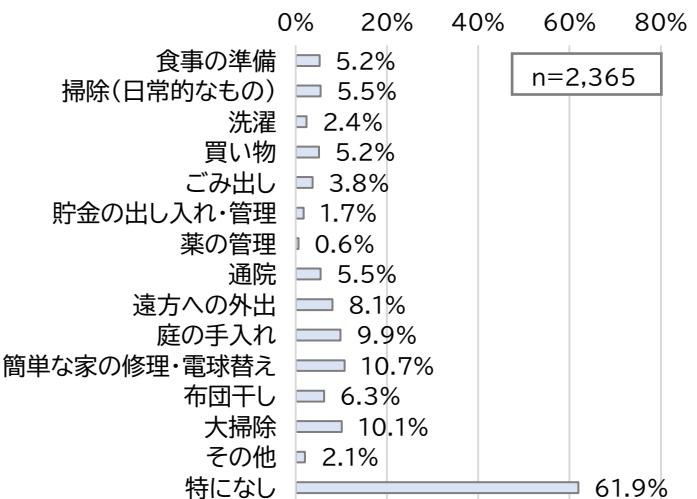
9 介護保険・高齢者保健福祉サービスについて

(1) 自宅で生活するうえで、特に困っていることはありますか【MA】

「特になし」(61.9%)が最も高くなっていますが、困っていることがある方の回答としては、「簡単な家の修理・電球替え」(10.7%)が最も高く、「大掃除」(10.1%)、「庭の手入れ」(9.9%)と続きます。

【その他一例】

- スマホ等の操作
- 家の周りの掃除(溝掃除、木の伐採等)
- 郵便等の整理



● 年齢別

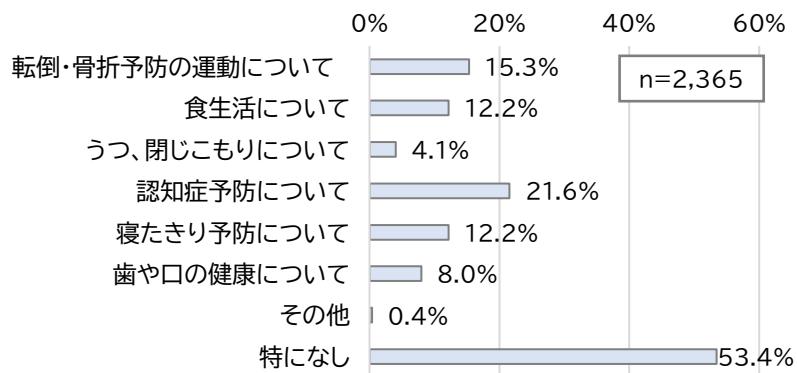
年齢別にみると、いずれの年齢層も「特になし」が最も高くなっています。困っていることがある方の回答としては、65~69歳では「庭の手入れ」、70~74歳、75~79歳では「簡単な家の修理・電球替え」、80~84歳では「遠方の外出」、「簡単な家の修理・電球替え」、85歳以上では「大掃除」が最も高くなっています。

	回答者数	割合(%)								
		食事の準備	的的なもの	掃除(日常)	洗濯	買い物	ごみ出し	入れ・管理	貯金の出し	薬の管理
全体	2,365	5.2	5.5	2.4	5.2	3.8	1.7	0.6	5.5	
年齢	65~69歳	458	3.3	2.4	1.3	1.3	1.5	0.9	0.0	1.7
	70~74歳	652	2.5	3.1	1.4	2.3	1.5	0.6	0.5	2.0
	75~79歳	533	5.6	3.9	2.8	4.5	4.5	1.3	0.6	5.1
	80~84歳	358	5.3	8.7	3.4	5.9	4.2	2.0	1.1	9.5
	85歳以上	321	12.8	13.7	4.4	16.8	10.0	5.9	1.6	14.6

	回答者数	割合(%)								
		遠方への外	庭の手入れ	理・電球替え	簡単な家の修	布団干し	大掃除	その他	特になし	無回答
全体	2,365	8.1	9.9	10.7	6.3	10.1	2.1	61.9	9.2	
年齢	65~69歳	458	2.6	5.9	3.1	2.2	4.8	2.2	79.0	4.4
	70~74歳	652	4.6	7.2	8.7	2.6	7.5	2.0	70.7	8.0
	75~79歳	533	8.6	10.5	11.4	5.8	9.0	1.3	61.9	9.2
	80~84歳	358	12.3	10.1	12.3	9.2	11.2	1.7	49.7	14.0
	85歳以上	321	17.4	20.6	22.7	17.4	23.4	3.7	35.2	12.1

(2) 介護予防について知りたいことはありますか【MA】

「特になし」(53.4%)が最も高くなっていますが、知りたいことがある方の回答としては、「認知症予防について」(21.6%)が最も高く、「転倒・骨折予防の運動について」(15.3%)と続きます。



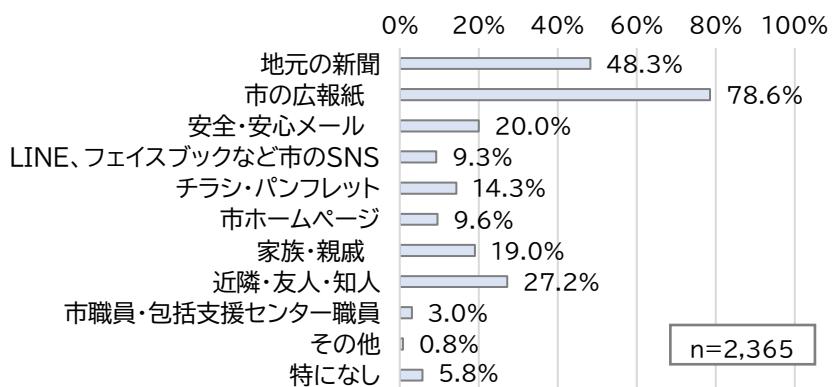
● 年齢別

年齢別にみると、いずれの年齢層も「特になし」が最も高くなっています。知りたいことがある方の回答としては、84歳以下の年齢層では「認知症予防について」、85歳以上では「転倒・骨折予防の運動について」が最も高くなっています。

回答者数	年齢	割合(%)									無回答
		の運動について 転倒・骨折予防	食生活について	うつ、閉じこも りについて	いて 認知症予防につ いて	ついて 寝たきり予防に	ついて 歯や口の健康に	その他	特になし		
全体	2,365	15.3	12.2	4.1	21.6	12.2	8.0	0.4	53.4	11.9	
年齢	65~69歳	458	9.8	11.4	4.6	17.0	9.2	8.3	0.2	66.6	5.0
	70~74歳	652	14.6	11.8	3.8	23.2	12.1	8.0	0.2	56.9	10.0
	75~79歳	533	18.0	12.0	3.8	26.5	13.1	7.1	0.9	49.3	11.8
	80~84歳	358	16.2	12.3	5.9	21.2	10.9	8.4	0.6	45.0	19.6
	85歳以上	321	20.6	15.0	2.8	19.6	17.8	9.0	0.3	43.9	15.6

(3) あなたは市が発信している情報をどのように入手していますか【MA】

「市の広報紙」(78.6%)が最も高く、「地元の新聞」(48.3%)、「近隣・友人・知人」(27.2%)と続きます。



● 年齢別

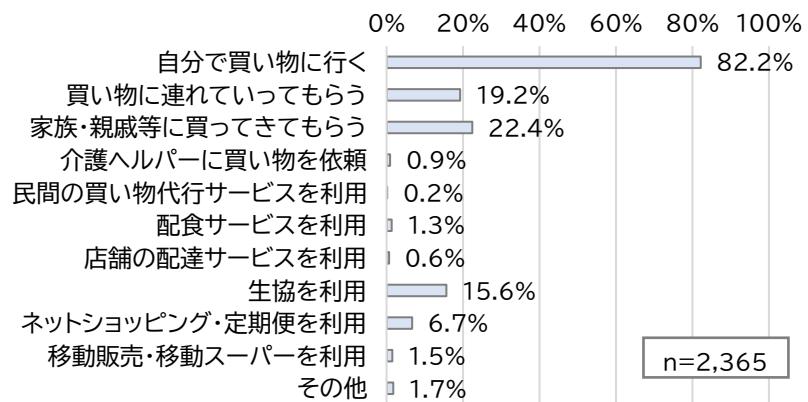
年齢別にみると、いずれの年齢層においても「市の広報紙」が最も高くなっています。また、「市の広報紙」に次いで高い項目は、いずれの年齢層も「地元の新聞」となっています。また、「LINE、フェイスブックなど市のSNS」、「市ホームページ」については、65~69歳では2割弱、70~74歳では1割強となっていますが、75歳以上では1割を切っています。

	回答者数	割合(%)						
		地元の新聞	市の広報紙	安全・安心メール	市SNS	LINE、フェイスブックなど	チラシ・パンフレット	市ホームページ
全体	2,365	48.3	78.6	20.0	9.3	14.3	9.6	
年齢	65~69歳	458	41.5	80.3	29.7	17.7	11.1	17.5
	70~74歳	652	46.8	80.5	26.4	11.3	14.7	12.0
	75~79歳	533	51.2	80.1	19.1	7.1	14.1	6.0
	80~84歳	358	48.6	77.9	12.0	5.0	16.2	4.2
	85歳以上	321	58.6	72.3	5.3	2.2	18.1	5.9

	回答者数	割合(%)						
		家族・親戚	近隣・友人・知人	市職員・包括支援センター職員	その他	特になし	無回答	
全体	2,365	19.0	27.2	3.0	0.8	5.8	4.9	
年齢	65~69歳	458	16.8	23.4	2.6	0.7	6.6	2.4
	70~74歳	652	17.3	29.0	2.9	1.1	6.0	4.0
	75~79歳	533	18.0	29.5	1.5	0.2	5.1	4.9
	80~84歳	358	21.5	27.9	2.5	0.8	5.9	8.7
	85歳以上	321	26.5	25.5	6.9	1.6	4.7	5.3

(4) 食料・日用品はどのように購入していますか【MA】

「自分で買い物に行く」(82.2%) が突出して高く、「家族・親戚等に買ってもらおう」(22.4%)、「買い物に連れていってもらう」(19.2%) と続きます。



● 年齢別

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「自分で買い物に行く」が最も高くなっているものの、74歳以下の年齢層では9割、75~79歳では9割弱、80~84歳では8割弱、85歳以上では5割と年齢が上がるにつれて低くなっています。一方で、「家族・親戚等に買ってもらおう」、「買い物に連れていってもらう」と回答した割合は、年齢が上がると高くなる傾向にあります。

年齢	回答者数	割合(%)							
		自分で買い物に行く	買い物に連れていってもらう	買い物に連れていくても	家族・親戚等に買ってもらおう	買い物を依頼	介護ヘルパーに買い物を依頼	民間の買い物代行サービスを利用	配食サービスを利用
全体	2,365	82.2	19.2	22.4	0.9	0.2	1.3		
65~69歳	458	90.6	9.2	19.4	0.4	0.2	0.9		
70~74歳	652	90.2	13.0	17.5	0.3	0.3	0.3		
75~79歳	533	85.9	20.1	19.1	0.6	0.0	1.1		
80~84歳	358	79.9	27.4	24.0	0.8	0.0	2.0		
85歳以上	321	50.5	36.8	41.1	3.7	0.3	3.4		

年齢	回答者数	割合(%)						無回答
		店舗の配達サービスを利用	生協を利用	ネットショッピング・定期便を利用	スーパー・移動販売・移動スーパーを利用	その他		
全体	2,365	0.6	15.6	6.7	1.5	1.7	1.3	
65~69歳	458	0.4	15.3	10.5	0.9	2.0	1.5	
70~74歳	652	0.2	18.1	8.7	0.6	1.4	0.9	
75~79歳	533	0.6	16.9	4.3	1.9	1.5	1.9	
80~84歳	358	1.1	11.7	4.2	2.0	1.4	1.1	
85歳以上	321	1.2	14.3	4.7	3.1	2.8	0.9	

10 自由意見

いただいたご意見等について、現行計画の施策体系に基づいて 12 項目に分類しました。

類型	件数	主な意見(要旨)
1 社会的参画・生きがい活動の促進	30	<ul style="list-style-type: none">○ 情報発信をわかりやすくしてほしい。○ 高齢者が気軽に利用できる施設があるとよい。○ 気軽に参加できる交流の場・機会がほしい。(既存のサークルには参加しにくい雰囲気がある。)○ 高齢者の働く場がほしい。
2 生活支援の充実	40	<ul style="list-style-type: none">○ 利用できるサービス等について、積極的に情報発信をしてほしい。○ 民生委員との関わり方。(最近、会っていない等。)○ 一人暮らしの高齢者への見守り支援の充実。(緊急連絡システム等。)○ 家族介護用品の支給や配食サービスの内容を充実してほしい。(対象者の拡大、費用助成等。)○ 移動に関わる支援(買い物支援やバスの無料チケット等)の充実。
3 権利擁護	0	
4 疾病予防・フレイル予防・健康づくりの推進	17	<ul style="list-style-type: none">○ 家の近くの公民館等で介護予防・健康増進のための講座や教室を開催してほしい。○ 孤独に家に籠っている方を外へ誘うなど、精神面のフォローも必要だと思う。ワクワクするような達成感のある取り組みがあると楽しいと思う。
5 介護予防の推進	6	<ul style="list-style-type: none">○ リハビリの充実。○ 介護予防事業の充実。(回数を増やしてほしい、利用料が高い等。)

類型	件数	主な意見(要旨)
6 医療との連携	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後期高齢者の医療保険料が高い。 ○ 市内で受けることのできる健診の充実。(血液検査等。) ○ 専門的な医療機関の選択肢が少ない。
7 認知症高齢者等への支援	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症サポーターの活用。
8 多様な高齢者の住まいの充実	22	<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来的に、施設へ入所したいが不安がある。(すぐ入所できない、経済的な負担の大きさ。)
9 全ての人にやさしいまちづくりの推進	77	<ul style="list-style-type: none"> ○ 免許返納後の移動手段の充実。(バスの本数を増やす。) ○ 移動支援の充実。(深夜・早朝の利用ができる等、タクシー券等。) ○ 移動販売などがあるとよいと思う。
10 介護保険制度の持続的な運営に向けて	60	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護保険サービスの利用方法がわからない。(手続きが難しい。) ○ 介護保険料が高い。
11 地域包括支援センターの運営・機能強化	19	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談したいが、相談先がわからない。また、どの程度の状態で相談していいかがわからない。 ○ 相談窓口を増やしてほしい。
12 その他(アンケートにすること、市へのメッセージ、漠然とした気持ちなど)	182	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市やアンケートへの意見。(アンケートではなく訪問してほしい、アンケート項目が多い等。) ○ 少子高齢化や将来に対する不安。(年金生活で、介護保険料や医療費等を払えるか、デジタル化への不安等。)

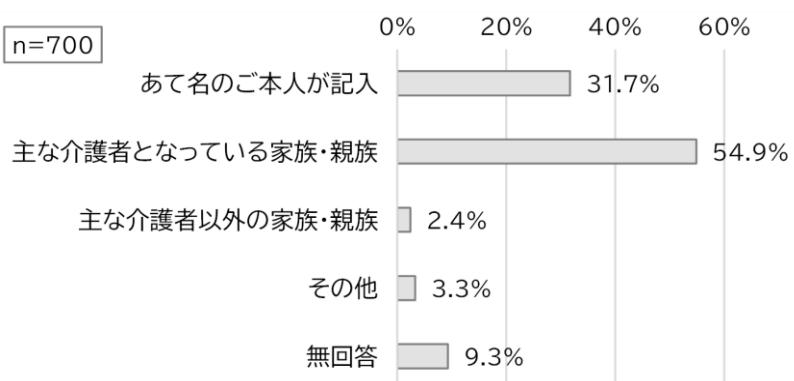
III 要介護認定者調査（在宅介護実態調査）集計結果

1 調査対象者本人について

本調査に回答いただいた方の属性は次のとおりです。

(1) 調査票の記入者【MA】

「主な介護者となっている家族・親族」(54.9%) が最も高く、「あて名のご本人が記入」(31.7%) と続きます。



No.		人数	割合(%)
1	あて名のご本人が記入	222	31.7
2	主な介護者となっている家族・親族	384	54.9
3	主な介護者以外の家族・親族	17	2.4
4	その他	23	3.3
	無回答	65	9.3
	回答者数	700	100.0

(2) 性別

「男性」(30.7%)、「女性」(64.9%) となっています。

n=700

無回答

4.4%

男性

30.7%

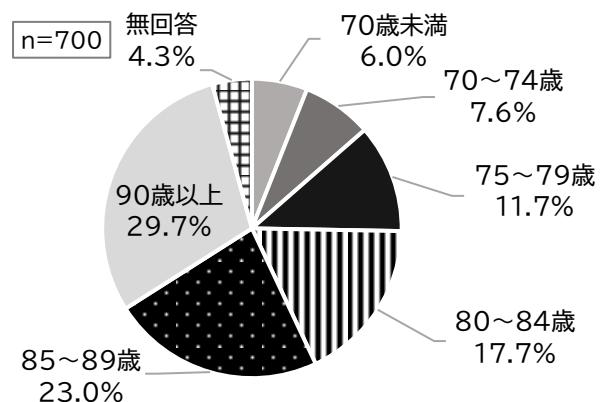
女性

64.9%

No.		人数	割合(%)
1	男性	215	30.7
2	女性	454	64.9
	無回答	31	4.4
	回答者数	700	100.0

(3) 年齢

回答者の年齢構成比をみると、前期高齢者（75歳未満）が13.6%、後期高齢者（75歳以上）が82.1%となっています。特に90歳以上の割合が最も高く、約3割となっています。



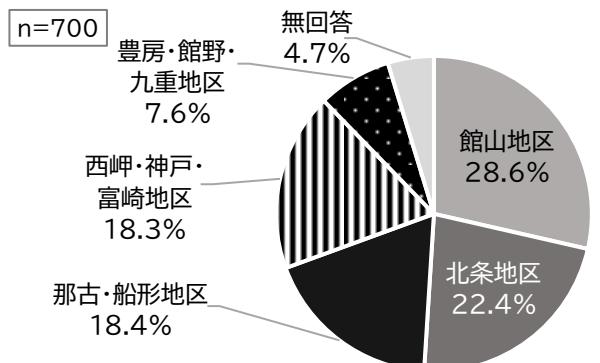
● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、いずれも90歳以上の年齢層が最も高く、3割前後を占めています。

回答者数		割合(%)							
		65歳未満	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90歳以上	無回答
全体	700	3.1	2.9	7.6	11.7	17.7	23.0	29.7	4.3
サービス	サービス利用者	547	3.3	3.3	6.9	11.3	17.4	23.6	30.2
	サービス未利用者	107	2.8	1.9	11.2	12.1	23.4	19.6	1.9

(4) 地区

回答者の居住地区は「館山地区」（28.6%）が最も高くなっています。



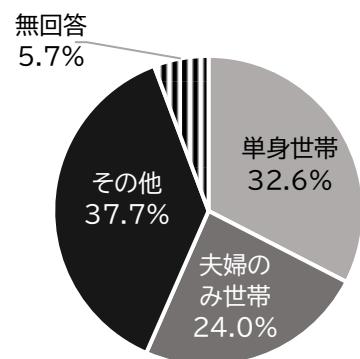
● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、いずれも「館山地区」の割合が最も高くなっています。サービス利用者では「北条地区」、サービス未利用者では「西岬・神戸・富崎地区」が続きます。

回答者数		割合(%)						
		館山地区	北条地区	那古・船形地区	富崎地区	西岬・神戸	豊房・館野・九重地区	無回答
全体	700	28.6	22.4	18.4	18.3	7.6	4.7	
サービス	サービス利用者	547	26.7	24.1	19.6	17.4	7.7	4.6
	サービス未利用者	107	33.6	16.8	15.9	23.4	8.4	1.9

(5) 世帯構成

「その他」(37.7%)が最も高く、「単身世帯」(32.6%)
と続きます。 n=700



【その他一例】

- 三世代・四世代世帯
- 兄弟姉妹
- 親との同居

● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、いずれも「その他」の割合が最も高くなっていますが、サービス未利用者では44.9%より高い傾向にあります。

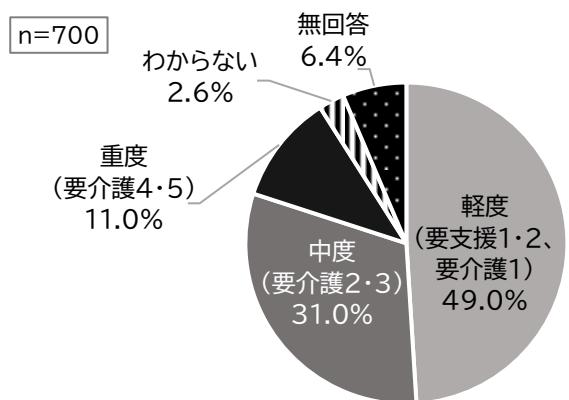
● 要介護度

要介護度別にみると、軽度では「単身世帯」の割合が最も高くなっていますが、中度・重度では「その他」の割合が最も高くなっています。

	回答者数	割合(%)			
		単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全体	700	32.6	24.0	37.7	5.7
サービス	サービス利用者	547	33.3	24.3	37.3
	サービス未利用者	107	26.2	25.2	44.9
要介護	軽度	343	38.5	23.9	35.0
	中度	217	29.0	24.9	45.2
	重度	77	26.0	29.9	44.2

(6) 要介護度

回答者の 35.6%が「要介護1」となっています。また、軽度(要支援1・2、要介護1)、中度(要介護2・3)、重度(要介護4・5)の3区分でみると、軽度が約半数となっています。



No.		人数	割合(%)		人数	割合(%)
1	要支援1	63	9.0	→	軽度	49.0
2	要支援2	31	4.4	→	中度	31.0
3	要介護1	249	35.6	→	重度	11.0
4	要介護2	120	17.1			
5	要介護3	97	13.9			
6	要介護4	52	7.4			
7	要介護5	25	3.6			
8	わからない	18	2.6			
	無回答	45	6.4			
	回答者数	700	100.0			

● サービス利用の有無別

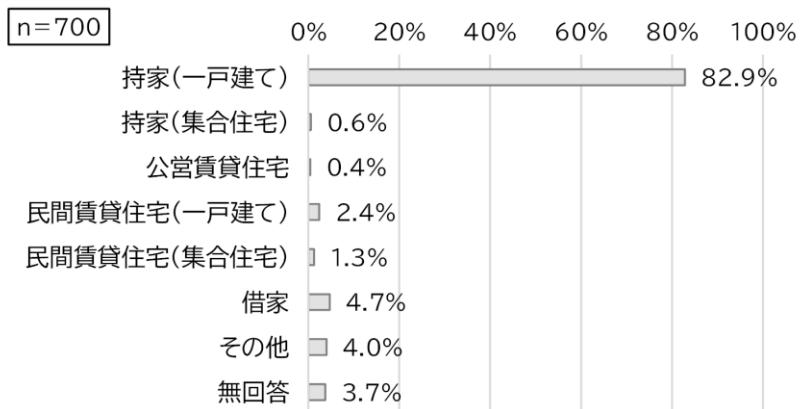
サービス利用の有無別にみると、いずれも軽度の割合が最も高くなっています。

回答者数	割合(%)				
		軽度	中度	重度	無回答
全体	700	49.0	31.0	11.0	9.0
サービス	サービス利用者	547	47.7	33.5	12.4
	サービス未利用者	107	60.7	18.7	5.6
					15.0

(7) お住まい

82.9%が「持家（一戸建て）」と回答しています。

n=700

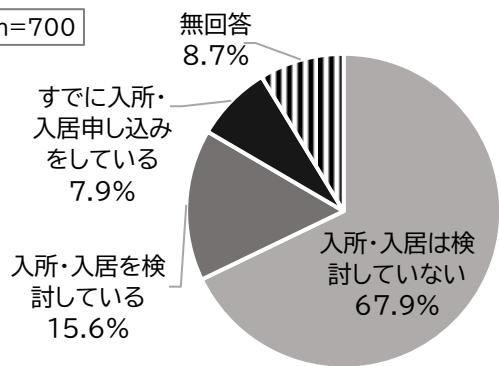


No.		人数	割合(%)
1	持家(一戸建て)	580	82.9
2	持家(集合住宅)	4	0.6
3	公営賃貸住宅	3	0.4
4	民間賃貸住宅(一戸建て)	17	2.4
5	民間賃貸住宅(集合住宅)	9	1.3
6	借家	33	4.7
7	その他	28	4.0
	無回答	26	3.7
	回答者数	700	100.0

(8) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況

「すでに入所・入居申し込みをしている」(7.9%)、「入所・入居を検討している」(15.6%)となってています。

n=700



● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、「入所・入居を検討している」割合は、サービス利用者で16.5%、サービス未利用者で10.3%となっています。

● 要介護度

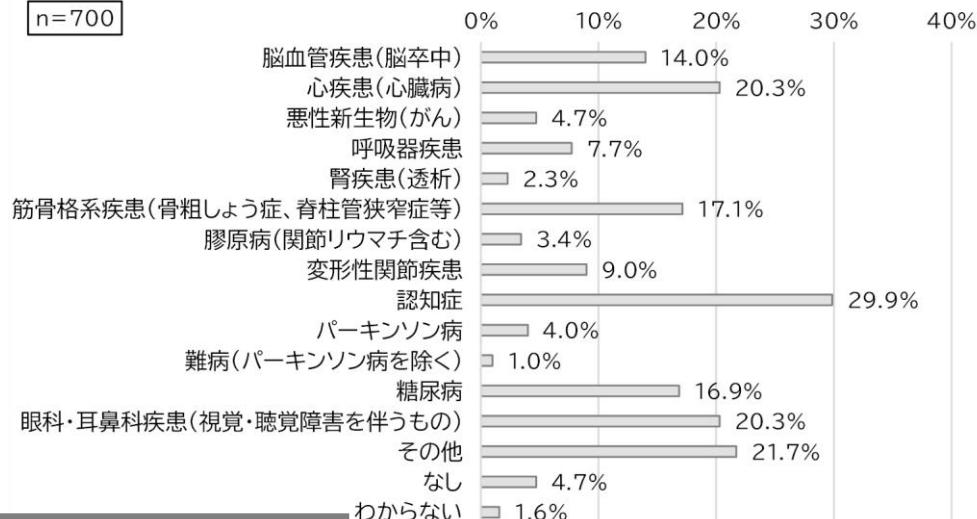
要介護度別にみると、「入所・入居を検討している」割合は、軽度では1割強となっていますが、中度では2割弱、重度では2割強となっています。また、「すでに入所・入居申し込みをしている」割合は、軽度では1割を切っていますが、中度、重度では1割強となっています。

	回答者数	割合(%)				
		検討していない	入所・入居は検討している	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
全体	700	67.9	15.6	7.9	8.7	
サービス	サービス利用者	547	68.7	16.5	7.9	6.9
	サービス未利用者	107	77.6	10.3	4.7	7.5
要介護	軽度	343	77.6	13.7	3.5	5.2
	中度	217	62.7	18.0	13.4	6.0
	重度	77	55.8	22.1	13.0	9.1

(9) 現在抱えている傷病【MA】

「認知症」(29.9%)が最も高く、「その他」(21.7%)、「心疾患(心臓病)」(20.3%)、「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」(20.3%)と続きます。

n=700



【その他一例】

○足腰の痛み ○高血圧 ○高次脳機能障がい

● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、サービス利用者では「認知症」が最も高くなっていますが、サービス未利用者では「その他」が最も高くなっています。

回答者数		割合(%)								
		脳血管疾患(脳卒中)	心疾患(心臓病)	悪性新生物(がん)	呼吸器疾患	腎疾患(透析)	筋骨格系疾患(骨粗しおう症、脊柱管狭窄症等)	膠原病(関節リウマチ含む)	変形性関節疾患	
全体	700	14.0	20.3	4.7	7.7	2.3	17.1	3.4	9.0	
サービス	サービス利用者	547	15.2	21.2	4.8	8.0	2.0	18.1	3.5	9.3
	サービス未利用者	107	13.1	19.6	3.7	8.4	3.7	16.8	3.7	8.4

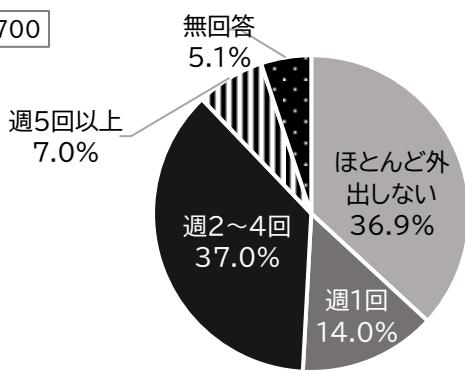
回答者数		割合(%)								
		認知症	パーキンソン病	難病(パーキンソン病を除く)	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)	その他	なし	わからない	
全体	700	29.9	4.0	1.0	16.9	20.3	21.7	4.7	1.6	
サービス	サービス利用者	547	32.4	4.4	0.9	17.6	21.8	21.4	3.7	1.6
	サービス未利用者	107	17.8	1.9	0.9	15.9	17.8	25.2	10.3	1.9

2 からだを動かすことについて

(1) 週に1回以上は外出していますか【SA】

「週2～4回」(37.0%)が最も高く、「ほとんど外出しない」(36.9%)と続きます。

n=700



● 年齢別

年齢別にみると、「ほとんど外出しない」と回答した割合は、79歳以下の年齢層では3割を切っていますが、80～84歳では4割弱、85歳以上では4割強となっています。

● 地区別

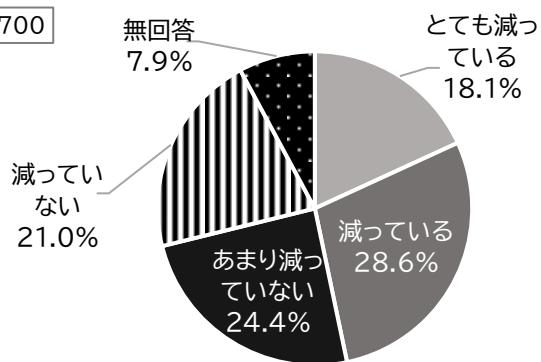
地区別にみると、「ほとんど外出しない」と回答した割合は、「館山地区」、「北条地区」、「西岬・神戸・富崎地区」、「豊房・館野・九重地区」では4割弱、「那古・船形地区」では3割強となっています。

	回答者数	割合(%)					
		しない ほとんど外出	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答	
全体	700	36.9	14.0	37.0	7.0	5.1	
年齢	65～69歳	42	23.8	14.3	47.6	7.1	7.1
	70～74歳	53	28.3	28.3	26.4	11.3	5.7
	75～79歳	82	28.0	22.0	39.0	8.5	2.4
	80～84歳	124	36.3	8.1	41.9	6.5	7.3
	85歳以上	369	42.3	12.7	36.0	6.0	3.0
地区別	館山地区	200	38.0	14.5	33.5	6.5	7.5
	北条地区	157	39.5	12.7	37.6	7.6	2.5
	那古・船形地区	129	31.0	10.9	46.5	7.8	3.9
	西岬・神戸・富崎地区	128	38.3	18.0	35.2	5.5	3.1
	豊房・館野・九重地区	53	37.7	18.9	37.7	5.7	0.0

(2) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか【SA】

「とても減っている」(18.1%)、「減っている」(28.6%)をあわせると、46.7%の方が外出の回数が減っていると回答しています。

n=700



● 年齢別

年齢別にみると、「減っている（とても減っている/減っている）」と回答した割合は、いずれも5割前後となっています。

● 地区別

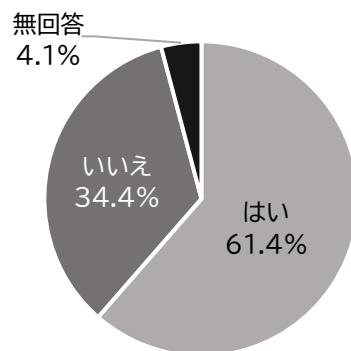
地区別にみると、「減っている（とても減っている/減っている）」と回答した割合は、「西岬・神戸・富崎地区」は5割、その他の地区はいずれも5割弱となっています。

	回答者数	割合(%)				
		とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全体	700	18.1	28.6	24.4	21.0	7.9
年齢	65～69歳	42	9.5	35.7	26.2	21.4
	70～74歳	53	18.9	26.4	18.9	30.2
	75～79歳	82	15.9	39.0	20.7	18.3
	80～84歳	124	14.5	35.5	26.6	16.9
	85歳以上	369	21.1	24.4	24.7	22.8
地区別	館山地区	200	18.0	29.0	22.5	22.0
	北条地区	157	17.2	28.7	25.5	24.8
	那古・船形地区	129	17.8	28.7	24.0	23.3
	西岬・神戸・富崎地区	128	19.5	30.5	25.8	15.6
	豊房・館野・九重地区	53	22.6	26.4	26.4	18.9

(3) 外出を控えていますか【SA】

61.4%が「はい」と回答しています。

n=700



● 年齢別

年齢別にみると、「はい」と回答した割合は 70~74 歳 (54.7%) でやや低い傾向にあるものの、他の年齢層では 6 割前後となっています。

● 地区別

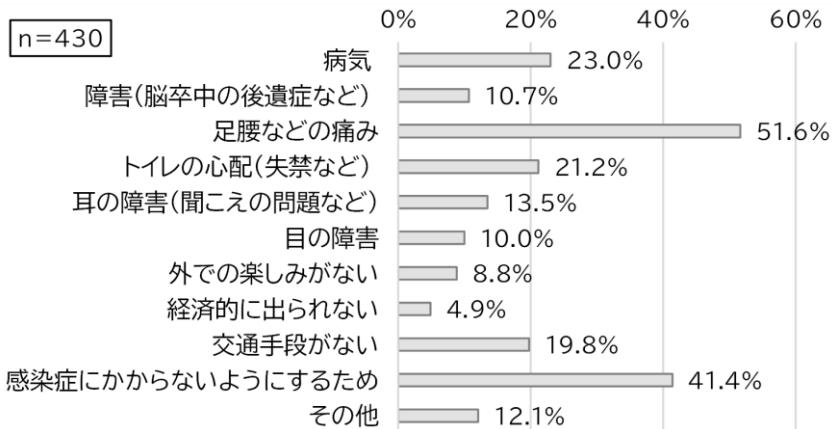
地区別にみると、「はい」と回答した割合は、「北条地区」、「豊房・館野・九重地区」では 7 割弱、「館山地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では 6 割強、「那古・船形地区」では 5 割強となっています。

	回答者数	割合(%)			無回答
		はい	いいえ	無回答	
全体	700	61.4	34.4	4.1	
年齢	65~69 歳	42	64.3	31.0	4.8
	70~74 歳	53	54.7	41.5	3.8
	75~79 歳	82	63.4	34.1	2.4
	80~84 歳	124	60.5	37.1	2.4
	85 歳以上	369	62.6	33.9	3.5
地区	館山地区	200	61.0	34.0	5.0
	北条地区	157	65.0	32.5	2.5
	那古・船形地区	129	54.3	43.4	2.3
	西岬・神戸・富崎地区	128	63.3	34.4	2.3
	豊房・館野・九重地区	53	69.8	26.4	3.8

(3) で「はい」(外出を控えている) を回答した方対象

(3)① 外出を控えている理由は、次のどれですか【MA】

「足腰などの痛み」(51.6%) が最も高く、「感染症にかかるないようにするため」(41.4%) と続きます。



No.		人数	割合(%)
1	病気	99	23.0
2	障害(脳卒中の後遺症など)	46	10.7
3	足腰などの痛み	222	51.6
4	トイレの心配(失禁など)	91	21.2
5	耳の障害(聞こえの問題など)	58	13.5
6	目の障害	43	10.0
7	外での楽しみがない	38	8.8
8	経済的に出られない	21	4.9
9	交通手段がない	85	19.8
10	感染症にかかるないようにするため	178	41.4
11	その他	52	12.1
	無回答	3	0.7
	回答者数	430	-

【その他一例】

○認知症の症状があるため ○寝たきり状態である

● 年齢別

年齢別に最も割合が高い項目をみると、74歳以下の年齢層では「病気」、「足腰などの痛み」、「感染症にからないようにするため」が同じ割合となっていますが、75~79歳では「感染症にからないようにするため」、80歳以上の年齢層では「足腰などの痛み」となっています。

● 地区別

地区別にみると、「館山地区」、「北条地区」、「那古・船形地区」、「西岬・神戸・富崎地区」では「足腰の痛み」、「豊房・館野・九重地区」では「足腰の痛み」、「感染症にからないようにするため」が最も高くなっています。

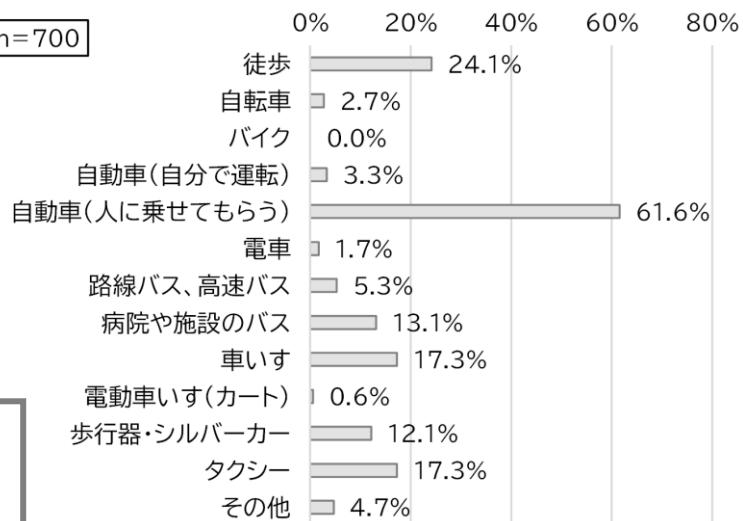
	回答者数	割合(%)				
		病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)
全体	430	23.0	10.7	51.6	21.2	13.5
年齢	65~69歳	27	37.0	25.9	37.0	14.8
	70~74歳	29	31.0	24.1	31.0	13.8
	75~79歳	52	28.8	17.3	46.2	21.2
	80~84歳	75	22.7	17.3	46.7	18.7
	85歳以上	231	19.5	3.9	59.7	23.4
地区別	館山地区	122	25.4	11.5	47.5	17.2
	北条地区	102	25.5	7.8	54.9	19.6
	那古・船形地区	70	20.0	14.3	55.7	21.4
	西岬・神戸・富崎地区	81	17.3	11.1	54.3	24.7
	豊房・館野・九重地区	37	27.0	8.1	51.4	27.0

	回答者数	割合(%)						
		目の障害	いでの楽しみがな	い経済的に出られな	交通工具手段がない	いようにするため	感染症にからな	その他
全体	430	10.0	8.8	4.9	19.8	41.4	12.1	0.7
年齢	65~69歳	27	7.4	7.4	3.7	7.4	37.0	11.1
	70~74歳	29	13.8	3.4	6.9	13.8	31.0	20.7
	75~79歳	52	5.8	3.8	7.7	19.2	48.1	7.7
	80~84歳	75	5.3	17.3	4.0	26.7	34.7	10.7
	85歳以上	231	12.1	7.8	4.3	20.8	42.0	13.4
地区別	館山地区	122	9.0	10.7	5.7	20.5	43.4	10.7
	北条地区	102	10.8	10.8	3.9	20.6	37.3	9.8
	那古・船形地区	70	10.0	7.1	4.3	21.4	32.9	12.9
	西岬・神戸・富崎地区	81	12.3	3.7	3.7	17.3	38.3	18.5
	豊房・館野・九重地区	37	5.4	10.8	8.1	21.6	51.4	10.8

(4) 外出する際の移動手段は何ですか【MA】

「自動車（人に乗せてもらう）」
(61.6%) が最も高く、「徒歩」
(24.1%) と続きます。

[n=700]



【その他一例】

- 介護タクシー
- 施設の送迎車
- 外出しない

● 年齢別

年齢別にみると、いずれも「自動車（人に乗せてもらう）」が最も高くなっています。

● 地区別

地区別にみると、いずれも「自動車（人に乗せてもらう）」が最も高くなっています。

	回答者数	割合(%)						
		徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス・高速バス
全体	700	24.1	2.7	0.0	3.3	61.6	1.7	5.3
年齢	65~69歳	42	23.8	2.4	0.0	4.8	71.4	4.8
	70~74歳	53	34.0	5.7	0.0	7.5	56.6	7.5
	75~79歳	82	26.8	1.2	0.0	7.3	58.5	2.4
	80~84歳	124	33.9	6.5	0.0	6.5	53.2	0.8
	85歳以上	369	19.5	1.4	0.0	0.8	65.9	0.8
地区別	館山地区	200	24.0	3.5	0.0	3.5	56.0	0.0
	北条地区	157	31.2	3.2	0.0	3.2	64.3	1.9
	那古・船形地区	129	27.9	3.1	0.0	0.8	61.2	4.7
	西岬・神戸・富崎地区	128	18.0	0.0	0.0	5.5	65.6	1.6
	豊房・館野・九重地区	53	15.1	3.8	0.0	5.7	77.4	1.9

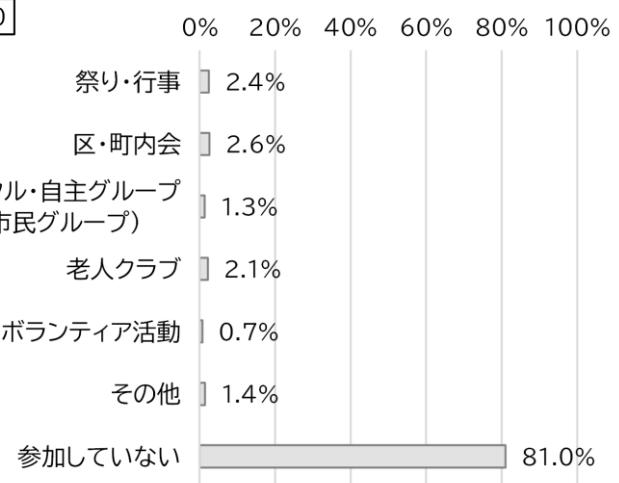
	回答者数	割合(%)								
		設のバス	病院や施	車いす	(カート)	電動車いす	ルバーカー	歩行器・シ	タクシー	その他
全体	700	13.1	17.3	0.6	12.1	17.3	4.7	5.0		
年齢	65~69歳	42	11.9	11.9	0.0	2.4	9.5	2.4	4.8	
	70~74歳	53	11.3	24.5	1.9	3.8	26.4	3.8	3.8	
	75~79歳	82	12.2	12.2	0.0	8.5	24.4	1.2	3.7	
	80~84歳	124	14.5	12.9	0.8	13.7	18.5	4.8	3.2	
	85歳以上	369	13.6	20.1	0.5	14.6	15.2	6.2	4.3	
地区別	館山地区	200	13.5	12.5	1.5	9.5	20.0	4.0	8.0	
	北条地区	157	12.7	18.5	0.6	12.7	25.5	4.5	2.5	
	那古・船形地区	129	17.8	19.4	0.0	17.8	19.4	4.7	0.8	
	西岬・神戸・富崎地区	128	14.1	23.4	0.0	9.4	4.7	7.0	3.9	
	豊房・館野・九重地区	53	3.8	11.3	0.0	15.1	11.3	5.7	1.9	

3 地域のたすけあいについて

(1) 地域活動等に参加していますか【MA】

81.0%が「参加していない」と回答しています。また、具体的な地域活動等を回答した割合は、いずれも5%を切っています。

n=700



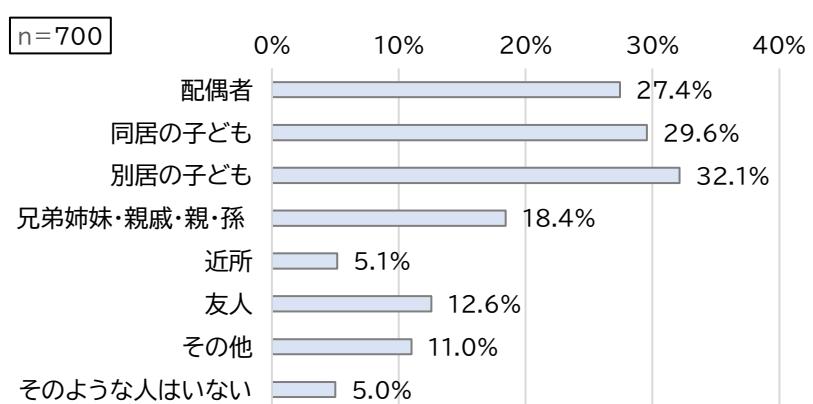
【その他一例】

○公民館の体操

No.		人数	割合(%)
1	祭り・行事	17	2.4
2	区・町内会	18	2.6
3	サークル・自主グループ (市民グループ)	9	1.3
4	老人クラブ	15	2.1
5	ボランティア活動	5	0.7
6	その他	10	1.4
7	参加していない	567	81.0
	無回答	70	10.0
	回答者数	700	-

(2) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人【MA】

「別居の子ども」(32.1%)が最も高く、「同居の子ども」(29.6%)、「配偶者」(27.4%)と続きます。



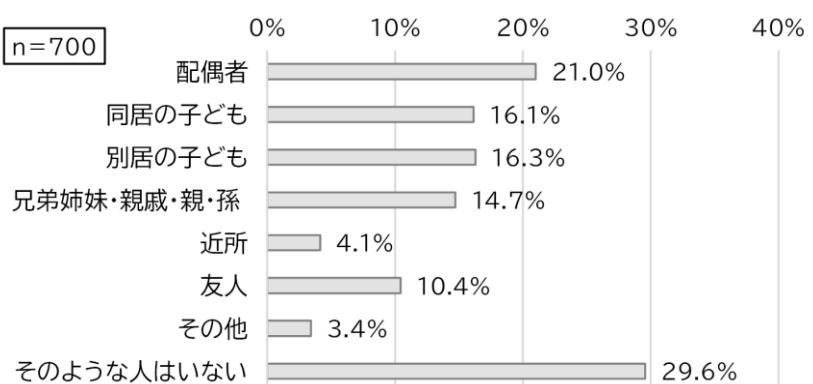
No.		人数	割合(%)
1	配偶者	192	27.4
2	同居の子ども	207	29.6
3	別居の子ども	225	32.1
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	129	18.4
5	近所	36	5.1
6	友人	88	12.6
7	その他	77	11.0
8	そのような人はいない	35	5.0
	無回答	50	7.1
	回答者数	700	-

【その他一例】

- 施設職員 ○ケアマネジャー
- 愚痴を言わない(話せない)

(3) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人【MA】

29.6%が「そのような人はいない」と回答しています。相談する相手の中では、「配偶者」(21.0%)が最も高く、「別居の子ども」(16.3%)、「同居の子ども」(16.1%)と続きます。



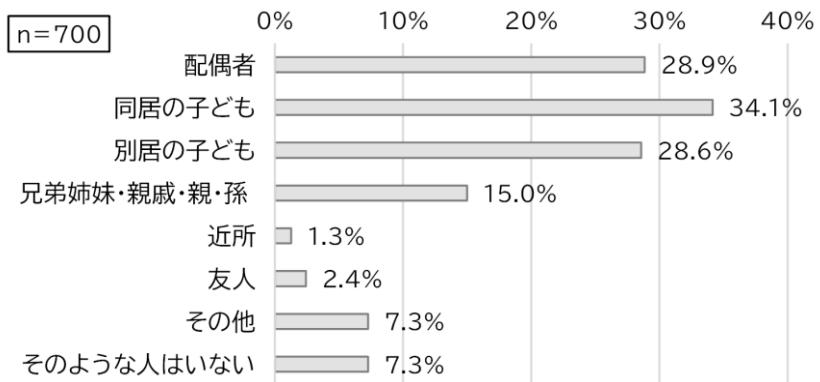
No.		人数	割合(%)
1	配偶者	147	21.0
2	同居の子ども	113	16.1
3	別居の子ども	114	16.3
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	103	14.7
5	近所	29	4.1
6	友人	73	10.4
7	その他	24	3.4
8	そのような人はいない	207	29.6
	無回答	78	11.1
	回答者数	700	-

【その他一例】

- 施設職員 ○ケアマネジャー
- 愚痴を言わない(話せない)

(4) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人【MA】

「同居の子ども」(34.1%) が最も高く、「配偶者」(28.9%)、「別居の子ども」(28.6%) と続きます。



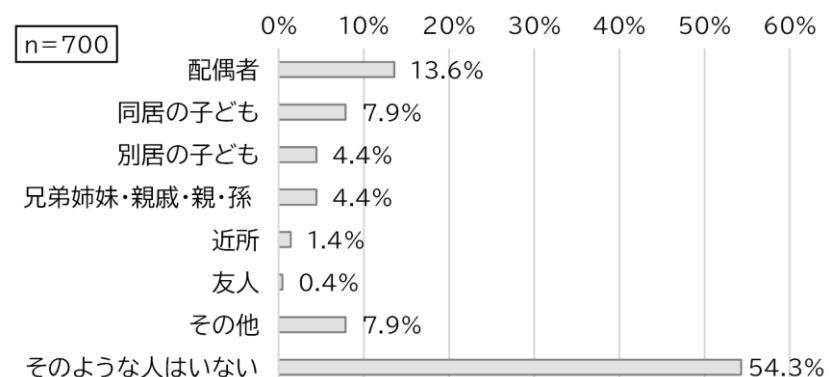
No.		人数	割合(%)
1	配偶者	202	28.9
2	同居の子ども	239	34.1
3	別居の子ども	200	28.6
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	105	15.0
5	近所	9	1.3
6	友人	17	2.4
7	その他	51	7.3
8	そのような人はいない	51	7.3
	無回答	44	6.3
	回答者数	700	-

【その他一例】

- 施設職員 ○ケアマネジャー
- 訪問介護・看護師

(5) 反対に、看病や世話をしてあげる人【MA】

54.3%が「そのような人はいない」と回答しています。相談する相手の中では、「配偶者」(13.6%) が最も高く、「同居の子ども」(7.9%) と続きます。



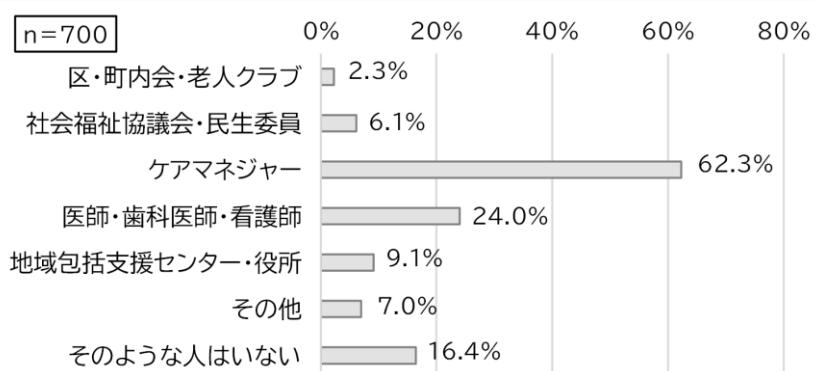
No.		人数	割合(%)
1	配偶者	95	13.6
2	同居の子ども	55	7.9
3	別居の子ども	31	4.4
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	31	4.4
5	近所	10	1.4
6	友人	3	0.4
7	その他	55	7.9
8	そのような人はいない	380	54.3
	無回答	97	13.9
	回答者数	700	-

【その他一例】

- 看病や世話はできない

(6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください【MA】

16.4%が「そのような人はいない」と回答しています。相談する相手の中では、「ケアマネジャー」(62.3%)が最も高く、「医師・歯科医師・看護師」(24.0%)と続きます。



No.		人数	割合(%)
1	区・町内会・老人クラブ	16	2.3
2	社会福祉協議会・民生委員	43	6.1
3	ケアマネジャー	436	62.3
4	医師・歯科医師・看護師	168	24.0
5	地域包括支援センター・役所	64	9.1
6	その他	49	7.0
7	そのような人はいない	115	16.4
	無回答	56	8.0
	回答者数	700	-

【その他一例】

- 施設・デイケア職員 ○ケアマネジャー
- 本人は話せない

● サービス利用の有無別

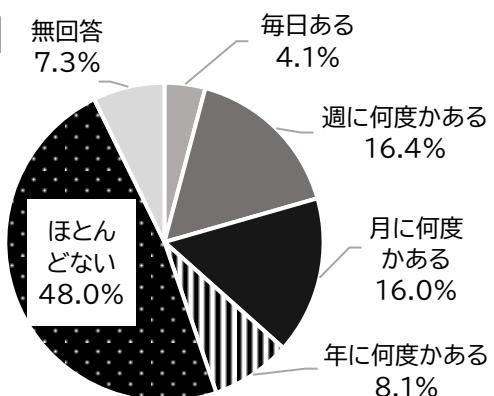
サービス利用の有無別にみると、サービス利用者では「ケアマネジャー」が最も高く、サービス未利用者では「そのような人はいない」が最も高くなっています。

回答者数		割合(%)							
		区・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所	その他	そのような人はいない	無回答
全体	700	2.3	6.1	62.3	24.0	9.1	7.0	16.4	8.0
サービス	サービス利用者	547	2.0	5.9	70.4	24.3	8.4	6.9	14.3
	サービス未利用者	107	4.7	9.3	28.0	27.1	15.9	5.6	29.0
									4.7

(7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか【SA】

48.0%が「ほとんどない」と回答しています。

n=700



● 年齢別

年齢別にみると、いずれも「ほとんどない」と回答した割合が最も高くなっています。

● 地区別

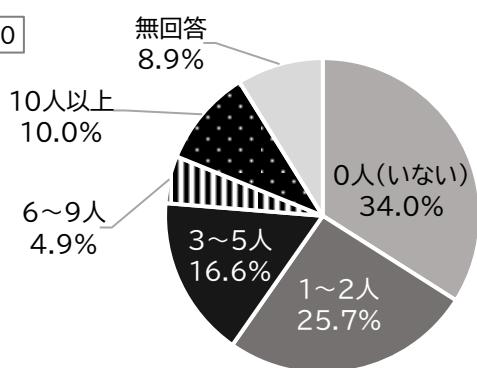
地区別にみると、いずれも「ほとんどない」と回答した割合が最も高くなっています。

	回答者数	割合(%)						
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答	
全体	700	4.1	16.4	16.0	8.1	48.0	7.3	
年齢	65~69 歳	42	2.4	16.7	11.9	23.8	38.1	7.1
	70~74 歳	53	7.5	15.1	17.0	3.8	50.9	5.7
	75~79 歳	82	4.9	20.7	18.3	7.3	43.9	4.9
	80~84 歳	124	6.5	20.2	18.5	10.5	34.7	9.7
	85 歳以上	369	3.0	14.9	14.1	7.0	55.8	5.1
地区	館山地区	200	6.5	16.5	13.5	9.5	49.0	5.0
	北条地区	157	4.5	14.0	20.4	7.0	49.0	5.1
	那古・船形地区	129	0.8	16.3	11.6	10.1	51.9	9.3
	西岬・神戸・富崎地区	128	3.1	23.4	16.4	7.0	43.8	6.3
	豊房・館野・九重地区	53	3.8	11.3	18.9	7.5	54.7	3.8

(8) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（同じ人には何度も1人と数える）【SA】

34.0%が「0人（いない）」と回答しています。

n=700



● 年齢別

年齢別にみると、「0人（いない）」と回答した割合は、65～69歳、75～79歳、80～84歳では3割前後となっていますが、85歳以上では4割弱、70～74歳では4割強となっています。

● 地区別

地区別にみると、「0人（いない）」と回答した割合は、「西岬・神戸・富崎地区」では3割を切っていますが、「那古・船形地区」では3割強、「館山地区」、「北条地区」、「豊房・館野・九重地区」では4割弱となっています。

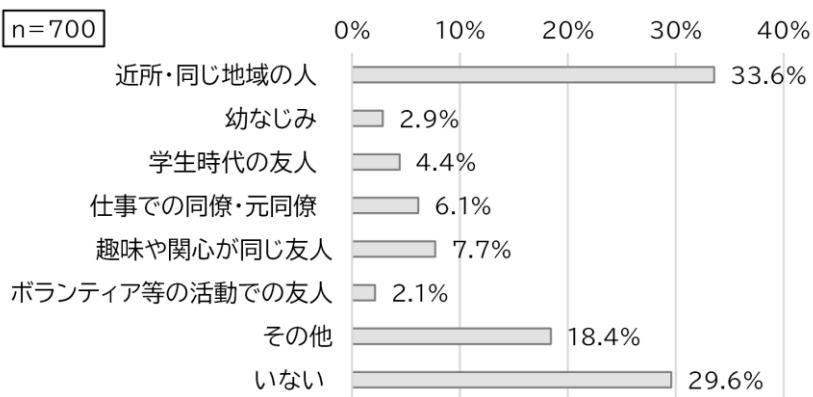
		回答者数	割合(%)					
			0人 （い ない）	1 ~ 2人	3 ~ 5人	6 ~ 9人	10人 以上	無回答
全体		700	34.0	25.7	16.6	4.9	10.0	8.9
年齢	65～69歳	42	31.0	26.2	19.0	2.4	14.3	7.1
	70～74歳	53	41.5	17.0	13.2	7.5	13.2	7.5
	75～79歳	82	30.5	24.4	9.8	9.8	14.6	11.0
	80～84歳	124	26.6	25.8	24.2	4.0	9.7	9.7
	85歳以上	369	37.7	27.6	16.3	3.5	8.7	6.2
地区	館山地区	200	37.5	26.5	16.0	3.0	12.0	5.0
	北条地区	157	35.7	26.1	15.9	5.1	11.5	5.7
	那古・船形地区	129	31.8	24.8	15.5	4.7	7.0	16.3
	西岬・神戸・富崎地区	128	29.7	25.0	24.2	4.7	10.2	6.3
	豊房・館野・九重地区	53	37.7	28.3	9.4	7.5	9.4	7.5

(9) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか【MA】

29.6%が「いない」と回答しています。「近所・同じ地域の人」(33.6%)が最も高く、「その他」(18.4%)と続きます。

【その他一例】

- 施設・デイケアの職員や利用者
- ケアマネジャー



● 年齢別

年齢別にみると、65~69歳では「近所・同じ地域の人」、「いない」、70~74歳、85歳以上では「いない」、75~79歳、80~84歳では「近所・同じ地域の人」と回答した割合が最も高くなっています。

● 地区別

地区別にみると、「館山地区」では「いない」、他の地区では「近所・同じ地域の人」と回答した割合が最も高くなっています。

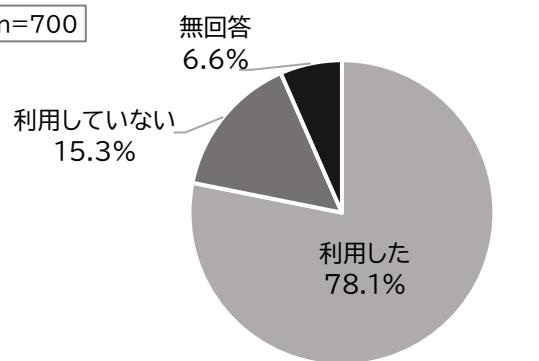
	回答者数	割合(%)										
		地域の 人	近所・ 同じ	幼なじみ	学生時代の 友人	同僚・ 元同僚	仕事で の	同じ友人	趣味や 関心が 同じ友人	ボランティア等 の活動で の友人	その 他	い な い
全体	700	33.6	2.9	4.4	6.1	7.7	2.1	18.4	29.6	9.7		
年齢	65~69歳	42	21.4	2.4	14.3	14.3	11.9	2.4	14.3	21.4	9.5	
	70~74歳	53	24.5	5.7	1.9	9.4	7.5	5.7	15.1	37.7	11.3	
	75~79歳	82	30.5	4.9	7.3	8.5	8.5	1.2	20.7	26.8	8.5	
	80~84歳	124	45.2	4.8	7.3	8.9	13.7	0.8	14.5	17.7	11.3	
	85歳以上	369	34.4	1.4	2.2	3.5	5.1	2.2	19.8	35.0	7.0	
地区別	館山地区	200	32.0	3.0	4.0	4.5	12.5	1.0	20.0	33.5	6.0	
	北条地区	157	31.2	1.3	4.5	9.6	6.4	3.2	18.5	28.7	9.6	
	那古・船形地区	129	33.3	0.8	3.1	7.0	5.4	2.3	21.7	29.5	10.9	
	西岬・神戸・富崎地区	128	42.2	5.5	5.5	4.7	5.5	2.3	14.8	25.8	7.8	
	豊房・館野・九重地区	53	37.7	3.8	7.5	5.7	3.8	1.9	11.3	32.1	11.3	

4 介護サービスの利用状況について

(1) 令和4年12月の1か月の間に、介護保険サービスを利用しましたか【SA】

78.1%が「利用した」と回答しています。

n=700



● 要介護度別

要介護度別にみると、軽度の 76.1%、中度の 84.3%、重度の 88.3%が「利用した」と回答しています。

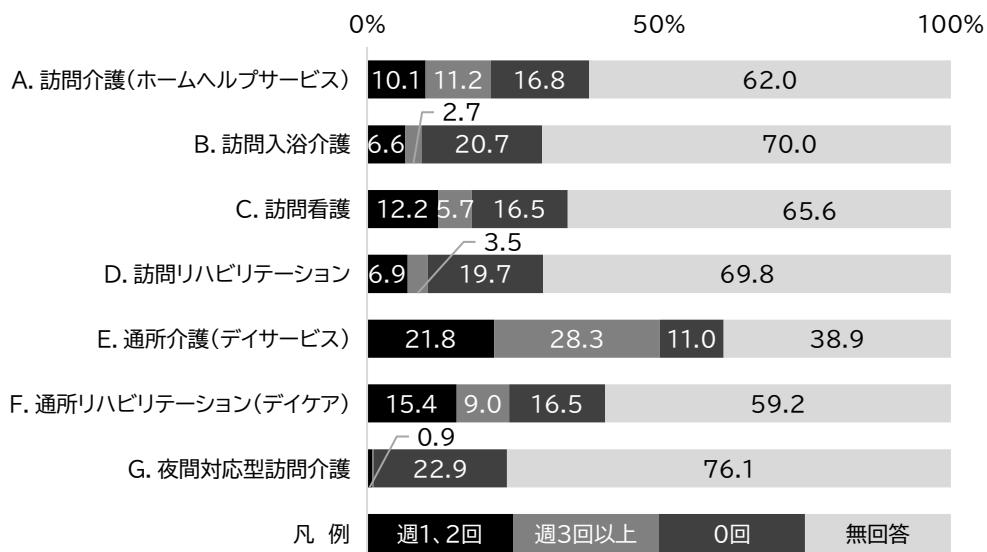
要介護	回答者数	割合(%)		
		利用した	利用していない	無回答
全体	700	78.1	15.3	6.6
要介護	軽度	343	76.1	19.0
	中度	217	84.3	9.2
	重度	77	88.3	7.8

(2) 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。【SA】

● 1週間あたりの利用サービス、回数

週1回以上利用したと回答した割合は、「E. 通所介護（デイサービス）」(50.1%)が最も高く、

「F. 通所リハビリテーション（デイケア）」(24.4%)、「A. 訪問介護（ホームヘルプサービス）」(21.1%)、「C. 訪問看護」(17.9%)、「D. 訪問リハビリテーション」(10.3%)と続きますが、他のサービスは1割を切っています。

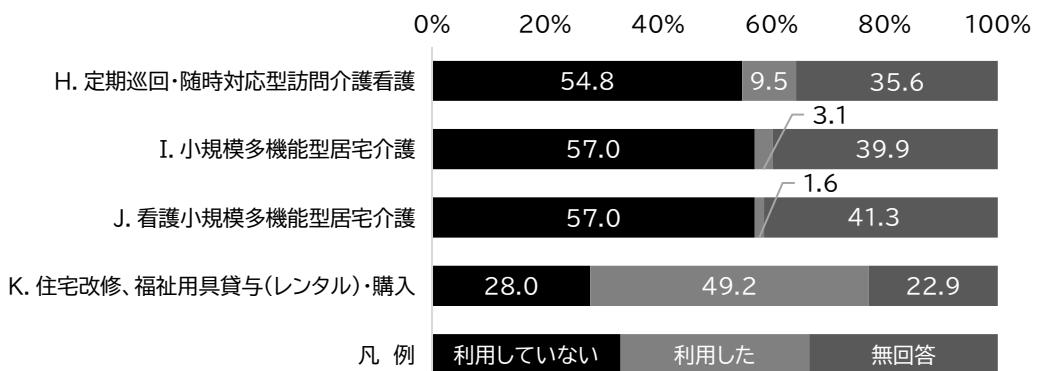


n=547	割合(%)						
	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答
A. 訪問介護(ホームヘルプサービス)	16.8	5.1	5.0	1.6	2.4	7.1	62.0
B. 訪問入浴介護	20.7	3.3	3.3	0.5	0.4	1.8	70.0
C. 訪問看護	16.5	8.8	3.5	1.1	2.7	1.8	65.6
D. 訪問リハビリテーション	19.7	4.9	2.0	0.9	2.0	0.5	69.8
E. 通所介護(デイサービス)	11.0	7.5	14.3	12.2	5.7	10.4	38.9
F. 通所リハビリテーション(デイケア)	16.5	6.6	8.8	4.0	1.9	3.1	59.2
G. 夜間対応型訪問介護	22.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.2	76.1

※グラフと表の数値は、それぞれ小数第2位を四捨五入して表記しており、カテゴリーを合計した場合に、値が一致しない場合があります。

● 利用有無

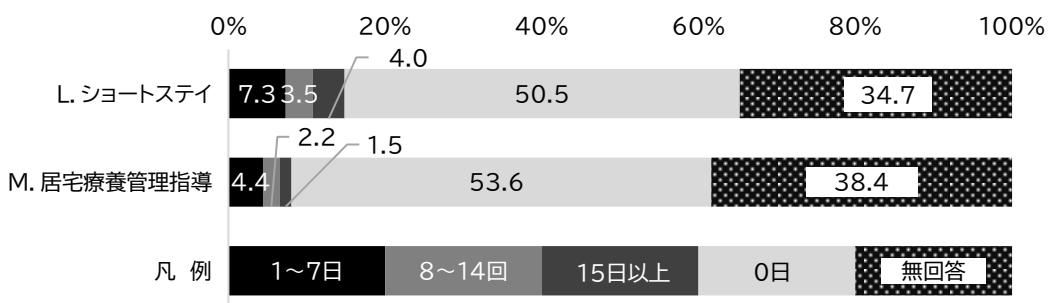
「利用した」と回答した割合は、「K. 住宅改修、福祉用具貸与（レンタル）・購入」（49.2%）が最も高くなっていますが、他のサービスは1割を切っています。



n=547	割合(%)		
	利用していない	利用した	無回答
H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	54.8	9.5	35.6
I. 小規模多機能型居宅介護	57.0	3.1	39.9
J. 看護小規模多機能型居宅介護	57.0	1.6	41.3
K. 住宅改修、福祉用具貸与(レンタル)・購入	28.0	49.2	22.9

● 1か月あたりの利用サービス、回数

月1回以上利用したと回答した割合は、「L. ショートステイ」（14.8%）、「M. 居宅療養管理指導（8.0%）となっています。



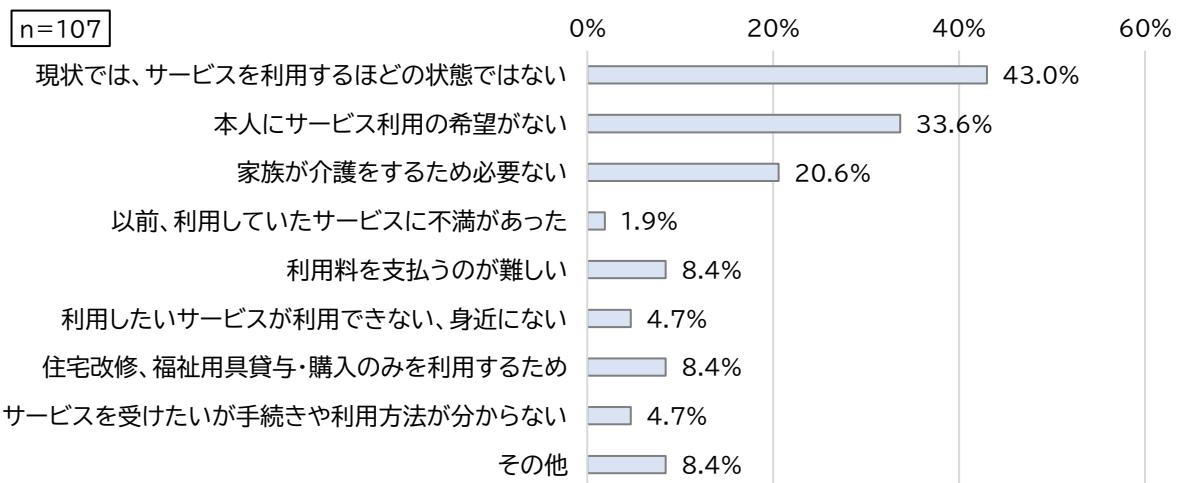
n=547	割合(%)					
	0日	1~7日	8~14回	15~21日	22日以上	無回答
L. ショートステイ	50.5	7.3	3.5	1.1	2.9	34.7
M. 居宅療養管理指導	53.6	4.4	2.2	0.9	0.5	38.4

※グラフと表の数値は、それぞれ小数第2位を四捨五入して表記しており、カテゴリーを合計した場合に、値が一致しない場合があります。

(1) で「利用していない」を回答した方対象

(3) 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか【MA】

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」(43.0%)が最も高く、「本人にサービス利用の希望がない」(33.6%)、「家族が介護するため必要ない」(20.6%)と続きます。



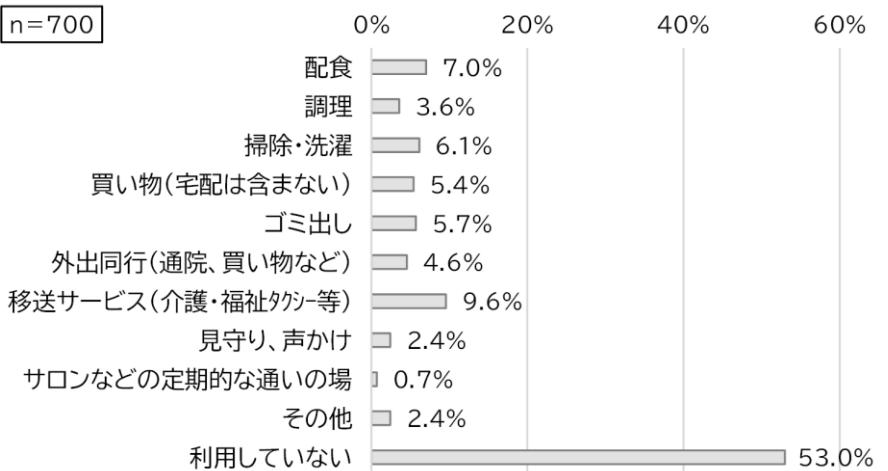
【その他一例】

○新型コロナウイルスのため ○入院していたため

(4) 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください【MA】

53.0%が「利用していない」と回答しています。利用している支援・サービスの中では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」(9.6%)が最も高く、「配食」(7.0%)、「掃除・洗濯」(6.1%)と続きます。

n=700



【その他一例】

○セコムによる見守り

● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、「利用していない」と回答した割合は、サービス利用者では5割強となっていますが、サービス未利用者では7割強とより高い傾向がみられます。

● 要介護度別

要介護度別にみると、いずれも「利用していない」の割合が最も高くなっていますが、利用しているサービスの中では、軽度では「配食」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、中度、重度では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」と回答した割合が最も高くなっています。

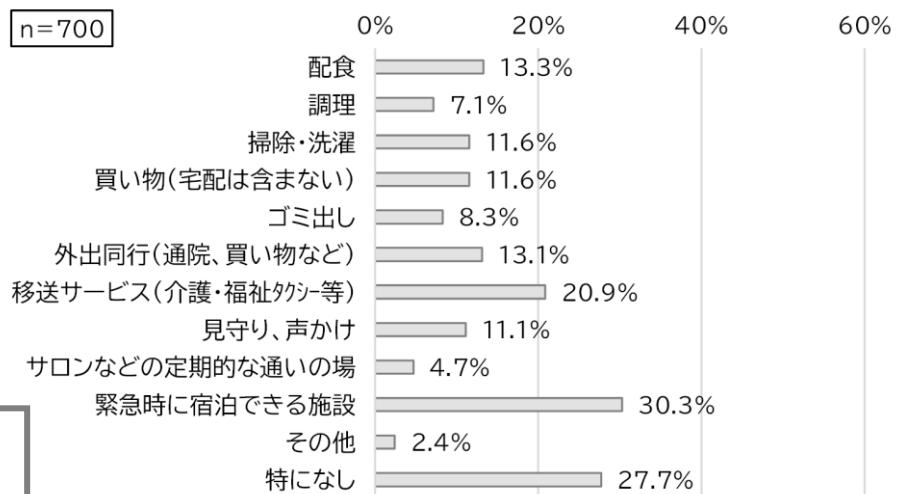
		回答者数	割合(%)					
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)
	全体	700	7.0	3.6	6.1	5.4	5.7	4.6
サービス	サービス利用者	547	8.0	4.4	6.9	5.9	6.2	5.1
	サービス未利用者	107	2.8	0.9	1.9	4.7	4.7	2.8
要介護度	軽度	343	9.0	4.4	7.3	6.7	6.1	4.4
	中度	217	6.0	2.8	5.1	4.1	4.1	5.1
	重度	77	0.0	2.6	1.3	0.0	2.6	2.6

		回答者数	割合(%)					
			護・福祉タクシー等)	移送サービス(介	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない
	全体	700	9.6	2.4	0.7	2.4	53.0	23.0
サービス	サービス利用者	42	11.3	2.7	0.4	2.7	53.7	19.4
	サービス未利用者	369	3.7	0.9	2.8	1.9	71.0	15.0
要介護度	軽度	343	9.0	1.2	1.2	2.3	50.4	21.9
	中度	217	9.2	3.2	0.0	2.8	58.5	22.1
	重度	77	14.3	1.3	0.0	1.3	57.1	23.4

(5) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください【MA】

必要と感じる支援・サービスの中では、「緊急時に宿泊できる施設」(30.3%) が最も高く、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」(20.9%) と続きます。また、27.7%が「特になし」と回答しています。

n=700



【その他一例】

- 訪問美容師
- 緊急時の一時預かりサービス
- 経済的支援
- トイレや入浴の介助

● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、いずれも「緊急時に宿泊できる施設」と回答した割合が最も高くなっています。サービス未利用者では2割強となっていますが、サービス利用者では3割強とより高い傾向がみられます。

● 要介護度別

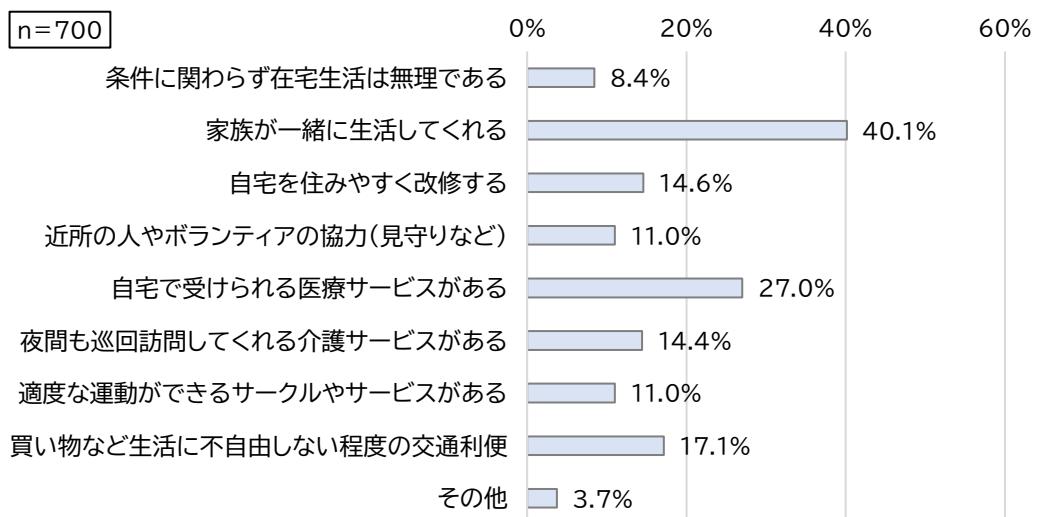
要介護度別にみると、軽度では「特になし」が最も高くなっていますが、中度、重度では「緊急時に宿泊できる施設」が最も高くなっています。

		回答者数	割合(%)						
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護タクシー等)
全体		700	13.3	7.1	11.6	11.6	8.3	13.1	20.9
サービス	サービス利用者	547	14.6	7.7	12.8	11.5	8.4	13.2	23.2
	サービス未利用者	107	10.3	7.5	10.3	15.0	11.2	16.8	16.8
要介護度	軽度	343	15.2	9.0	13.4	13.1	10.8	16.0	20.7
	中度	217	15.2	6.9	12.4	11.5	6.5	13.4	22.1
	重度	77	6.5	2.6	2.6	2.6	2.6	5.2	22.1

		回答者数	割合(%)					
			見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	緊急時に宿泊できる施設	その他	特になし	無回答
全体		700	11.1	4.7	30.3	2.4	27.7	20.0
サービス	サービス利用者	42	11.9	4.9	33.8	2.4	28.3	14.8
	サービス未利用者	369	12.1	5.6	23.4	3.7	35.5	16.8
要介護度	軽度	343	12.8	5.2	26.8	2.3	28.6	17.8
	中度	217	11.5	4.6	36.4	3.2	27.6	18.9
	重度	77	5.2	0.0	32.5	1.3	28.6	23.4

(6) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる条件について、ご回答ください【MA】

「家族が一緒に生活してくれる」(40.1%)が最も高く、「自宅で受けられる医療サービスがある」(27.0%)と続きます。



【その他一例】

- 家族(介護者)の負担軽減のための支援
- 主な介護者が不在の時の見守り
- 移送支援の充実
- トイレや入浴の介助

● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、いずれも「家族が一緒に生活してくれる」と回答した割合が最も高くなっています、「自宅で受けられる医療サービスがある」と続きます。

● 要介護度別

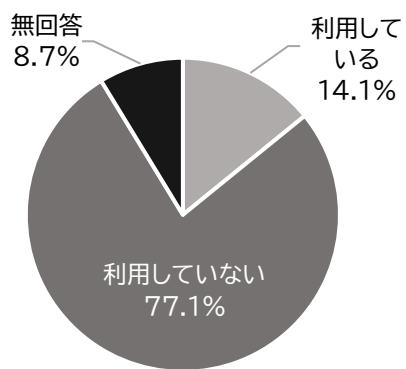
要介護度別にみると、いずれも「家族が一緒に生活してくれる」と回答した割合が最も高くなっています、「自宅で受けられる医療サービスがある」と続きます。

回答者数	割合(%)										
	条件に関わらず在宅生活は無理である	家族が一緒に生活てくれる	自宅を住みやすく改修する	近所の人やボランティアの協力(見守りなど)	自宅で受けられる医療サービスがある	夜間も巡回訪問してくれる介護サービスがある	適度な運動ができるサークルやサービスがある	買い物など生活に不自由しない程度の交通利便	その他	無回答	
全体	700	8.4	40.1	14.6	11.0	27.0	14.4	11.0	17.1	3.7	23.1
サービス	サービス利用者	547	9.0	40.2	14.6	11.3	27.8	16.1	11.5	16.6	3.7
	サービス未利用者	107	7.5	47.7	15.9	10.3	24.3	5.6	9.3	22.4	3.7
要介護度	軽度	343	8.5	38.8	14.3	14.0	24.2	12.2	12.0	20.4	3.2
	中度	217	8.8	43.3	16.1	9.2	31.3	18.0	11.1	15.7	3.7
	重度	77	7.8	46.8	10.4	3.9	29.9	16.9	5.2	3.9	7.8

(7) あなたは、現在、訪問診療を利用していますか【SA】

14.1%が「利用している」と回答しています。

n=700



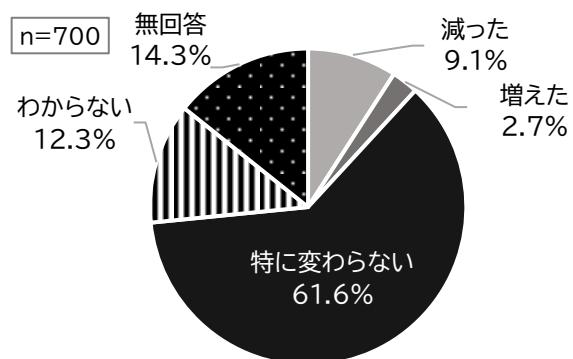
● 要介護度別

要介護度別にみると、「利用している」と回答した割合は、軽度・中度では1割前後となっていますが、重度では4割と高い傾向がみられます。

回答者数	割合(%)			
		いる	利用してい	無回答
全体	700	14.1	77.1	8.7
要介護	軽度	343	8.7	84.5
	中度	217	14.7	77.9
	重度	77	40.3	57.1

(8) 新型コロナウイルス感染症の流行により、介護保険サービスを受ける頻度やサービスの内容に変化はありましたか【SA】

9.1%が「減った」、2.7%が「増えた」と回答しており、あわせると1割強となっています。



● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、「変化があった（減った／増えた）」と回答した割合は、サービス未利用者では5%を切っていますが、サービス利用者では1割強となっています。

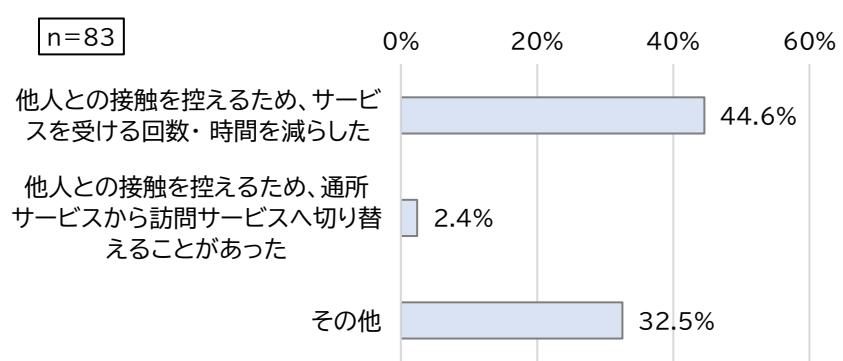
● 要介護度別

要介護度別にみると、「変化があった（減った／増えた）」と回答した割合は、軽度では1割弱、中度では1割強、重度では2割弱となっています。

	回答者数	割合(%)				
		減った	増えた	わらない	特に変	ないわから
全体	700	9.1	2.7	61.6	12.3	14.3
サービス	サービス利用者	547	10.6	2.9	68.4	9.5
	サービス未利用者	107	3.7	0.0	39.3	27.1
要介護	軽度	343	7.3	2.0	62.4	14.3
	中度	217	12.0	2.8	64.1	9.2
	重度	77	10.4	6.5	62.3	15.6
						5.2

● 内容の変化

変化の内容としては、「他人との接触を控えるため、サービスを受ける回数・時間を減らした」が4割強となっています。

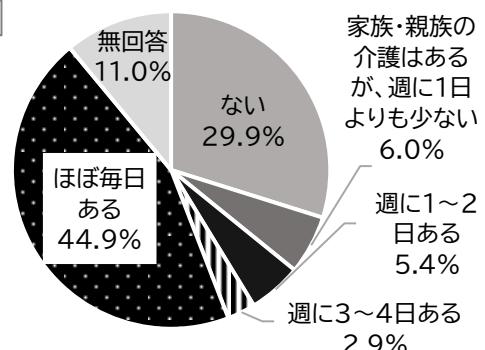


5 介護の有無について

(1) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）【SA】

44.9%が「ほぼ毎日ある」と回答しています。

n=700



● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、「ほぼ毎日ある」と回答した割合は、サービス利用者で5割弱、サービス未利用者で4割弱となっています。

● 要介護度別

要介護度別にみると、「ほぼ毎日ある」と回答した割合は、軽度では4割弱、中度では6割弱、重度では7割弱となっています。

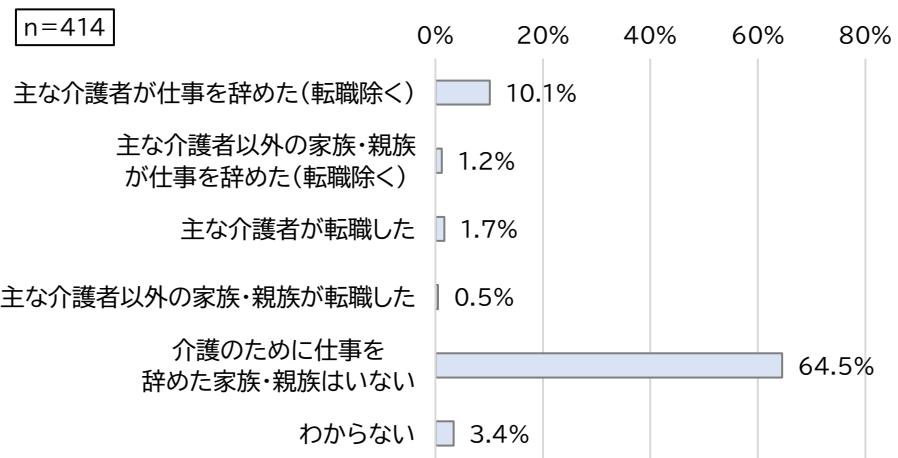
	回答者数	割合(%)						
		ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1~2日ある	週に3~4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	
全体	700	29.9	6.0	5.4	2.9	44.9	11.0	
サービス	サービス利用者	547	26.7	6.0	5.7	3.3	48.3	10.1
	サービス未利用者	107	41.1	6.5	4.7	0.9	37.4	9.3
要介護	軽度	343	33.5	7.9	8.2	1.7	37.0	11.7
	中度	217	22.6	4.1	2.8	5.1	55.3	10.1
	重度	77	19.5	2.6	1.3	3.9	67.5	5.2

6 主な介護者について

5 (1) で「家族や親族からの介護がある」(「ない」以外) を回答した方対象

(1) ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）【SA】

10.1%が「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」と回答しています。



● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」と回答した割合は、サービス利用者で1割、サービス未利用者で1割弱となっています。

● 要介護度別

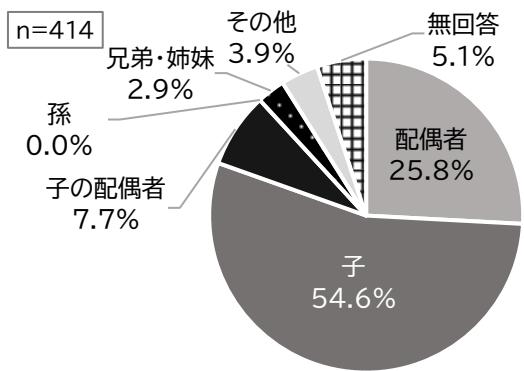
要介護度別にみると、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」と回答した割合は、軽度では1割弱、中度、重度では1割強となっています。

	回答者数	割合(%)						
		主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族 が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族 が転職した	介護のために仕事を辞めた家 族・親族はない	わから ない	無回答
全体	414	10.1	1.2	1.7	0.5	64.5	3.4	19.3
サービス	サービス利用者	346	10.4	1.2	1.4	0.6	65.0	2.9
	サービス未利用者	53	7.5	1.9	1.9	0.0	64.2	7.5
要介護度	軽度	188	9.6	0.5	1.6	0.0	69.7	4.3
	中度	146	11.0	2.1	2.1	0.7	59.6	1.4
	重度	58	13.8	0.0	0.0	1.7	58.6	5.2

(2) 主な介護者の方は、どなたですか【SA】

「子」(54.6%)が最も高く、「配偶者」(25.8%)と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	配偶者	107	25.8
2	子	226	54.6
3	子の配偶者	32	7.7
4	孫	0	0.0
5	兄弟・姉妹	12	2.9
6	その他	16	3.9
	無回答	21	5.1
	回答者数	414	100.0



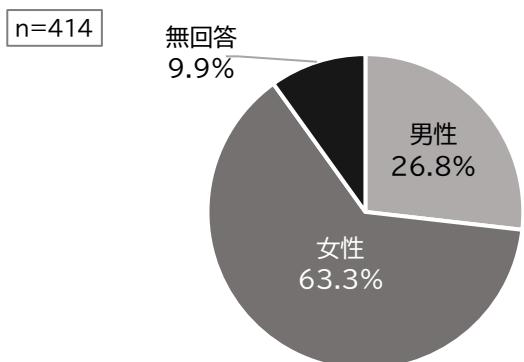
【その他一例】

○友人 ○甥、姪

(3) 主な介護者の方の性別について、ご回答ください【SA】

「男性」が26.8%、「女性」が63.3%となっています。

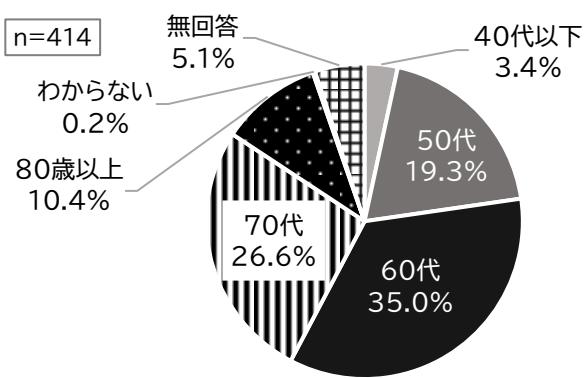
No.		人数	割合(%)
1	男性	111	26.8
2	女性	262	63.3
	無回答	41	9.9
	回答者数	414	100.0



(4) 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください【SA】

「60代」(35.0%) が最も高く、「70代」(26.6%)、「50代」(19.3%) と続きます。

No.		人数	割合(%)
1	20歳未満	0	0.0
2	20代	0	0.0
3	30代	1	0.2
4	40代	13	3.2
5	50代	80	19.3
6	60代	145	35.0
7	70代	110	26.6
8	80歳以上	43	10.4
9	わからない	1	0.2
	無回答	21	5.1
	回答者数	414	100.0



● 年齢別

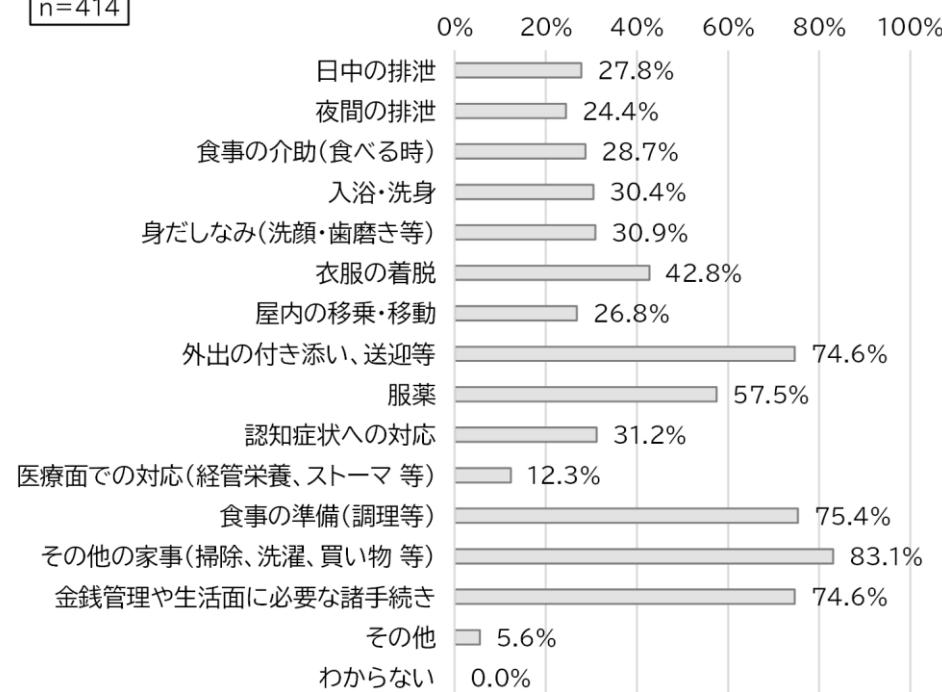
調査対象者の年齢別にみると、「80~84歳」の2割強、「85歳以上」の1割弱において、主な介護者の方の年齢が80歳以上となっています。

	回答者数	割合(%)						
		40代以下	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
全体	414	3.4	19.3	35.0	26.6	10.4	0.2	5.1
年齢	65~69歳	24	0.0	16.7	50.0	25.0	4.2	0.0
	70~74歳	25	28.0	4.0	24.0	36.0	8.0	0.0
	75~79歳	39	10.3	12.8	2.6	56.4	7.7	0.0
	80~84歳	62	1.6	25.8	12.9	29.0	22.6	1.6
	85歳以上	249	0.4	21.7	44.2	20.1	9.2	4.4

(5) 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください【MA】

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」(83.1%)が最も高く、「食事の準備（調理等）」(75.4%)、「外出の付き添い、送迎等」(74.6%)、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(74.6%)と続きます。

n=414



【その他一例】

○声かけ・見守り ○リハビリ、マッサージ ○インシュリン注射等の介助

● 要介護度別

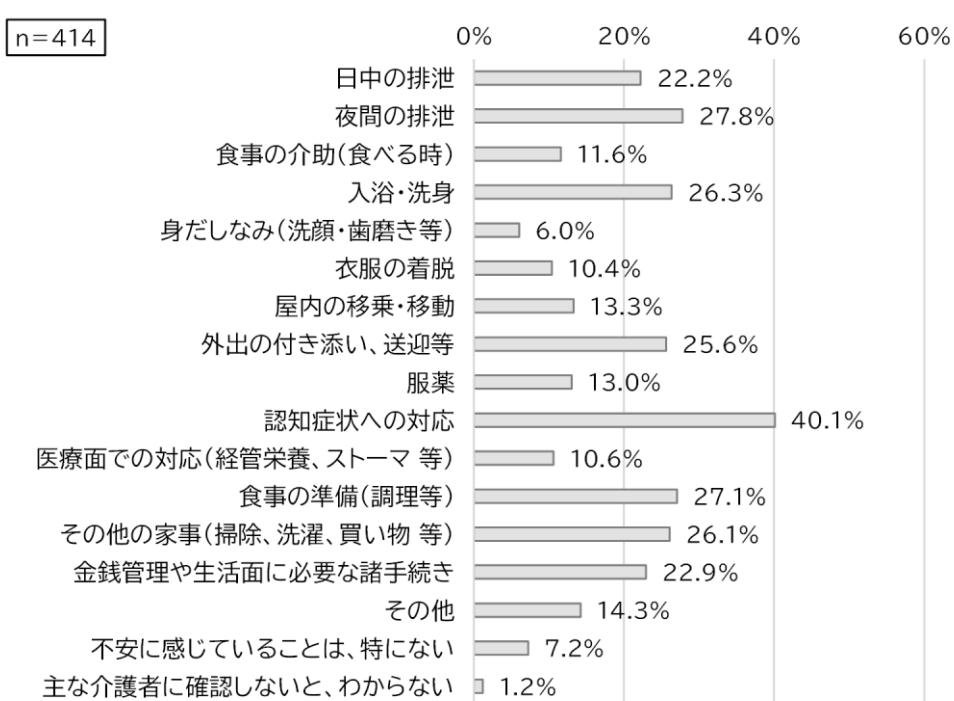
要介護度別にみると、軽度、中度では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、重度では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」と回答した割合が最も高くなっています。

回答者数		割合(%)									
		日中の排泄	夜間の排泄	時	食事の介助（食べる）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体	414	27.8	24.4	28.7	30.4	30.9	42.8	26.8	74.6	57.5	
要介護度	軽度	188	8.0	10.6	14.4	25.0	16.5	21.3	9.0	73.9	45.2
	中度	146	41.8	34.9	33.6	34.9	38.4	58.2	35.6	78.8	66.4
	重度	58	63.8	48.3	65.5	34.5	60.3	77.6	65.5	67.2	72.4

回答者数		割合(%)									
		認知症状への対応	管栄養、ストーマ等	医療面での対応（経	食事の準備（調理等）	洗濯、買い物等	その他の家事（掃除、	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に	その他	わからない
全体	414	31.2	12.3	75.4	83.1	74.6	5.6	0.0	4.3		
要介護度	軽度	188	27.7	10.1	66.5	80.9	69.1	5.3	0.0	3.7	
	中度	146	34.9	11.6	83.6	85.6	77.4	4.8	0.0	4.1	
	重度	58	32.8	19.0	84.5	84.5	84.5	6.9	0.0	5.2	

(6)現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）【MA】

「認知症状への対応」
(40.1%) が最も高く、
「夜間の排泄」(27.8%)、
「食事の準備（調理等）」
(27.1%)、「入浴・洗身」
(26.3%)、「その他の家
事（掃除、洗濯、買い物
等）」(26.1%)と続きま
す。



【その他一例】

○介護者の健康(老々介護) ○介護者不在時の見守り

● 要介護度別

要介護度別にみると、軽度、中度では「認知症状への対応」、重度では「夜間の排泄」、「認知症状への対応」、「食事の準備（調理等）」と回答した割合が最も高くなっています。

回答者数		割合(%)									
		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	顔歯磨き等)	身だしなみ(洗)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体	414	22.2	27.8	11.6	26.3	6.0	10.4	13.3	25.6	13.0	
要介護度	軽度	188	14.9	20.2	7.4	23.4	3.2	7.4	5.9	26.1	13.8
	中度	146	30.1	36.3	15.8	31.5	7.5	12.3	17.8	23.3	11.6
	重度	58	29.3	34.5	15.5	24.1	8.6	15.5	24.1	29.3	10.3

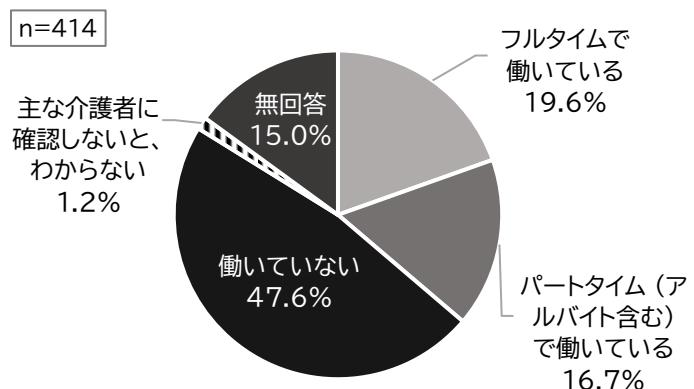
回答者数		割合(%)									
		認知症状への対応	管栄養、ストーマ等)	医療面での対応(経	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、	金銭管理や生活面に	必要な諸手続き	その他	不安に感じているこ	主な介護者に確認し
全体	414	40.1	10.6	27.1	26.1	22.9	14.3	7.2	1.2	8.7	無回答
要介護度	軽度	188	37.8	9.0	23.4	27.7	23.9	13.3	7.4	2.7	8.5
	中度	146	44.5	12.3	26.7	21.9	20.5	14.4	5.5	0.0	8.9
	重度	58	34.5	13.8	34.5	27.6	24.1	17.2	12.1	0.0	8.6

7 仕事と介護の両立について

5 (1) で「家族や親族からの介護がある」(「ない」以外) を回答した方対象

(1) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください【SA】

「フルタイムで働いている」(19.6%)、「パートタイムで働いている」(16.7%)となっており、あわせると4割弱の方が就労していると回答しています。



● サービス利用の有無別

サービス利用の有無別にみると、「就労している（フルタイムで働いている／パートタイムで働いている）」割合は、サービス利用者では4割弱、サービス未利用者では3割となっています。

● 要介護度別

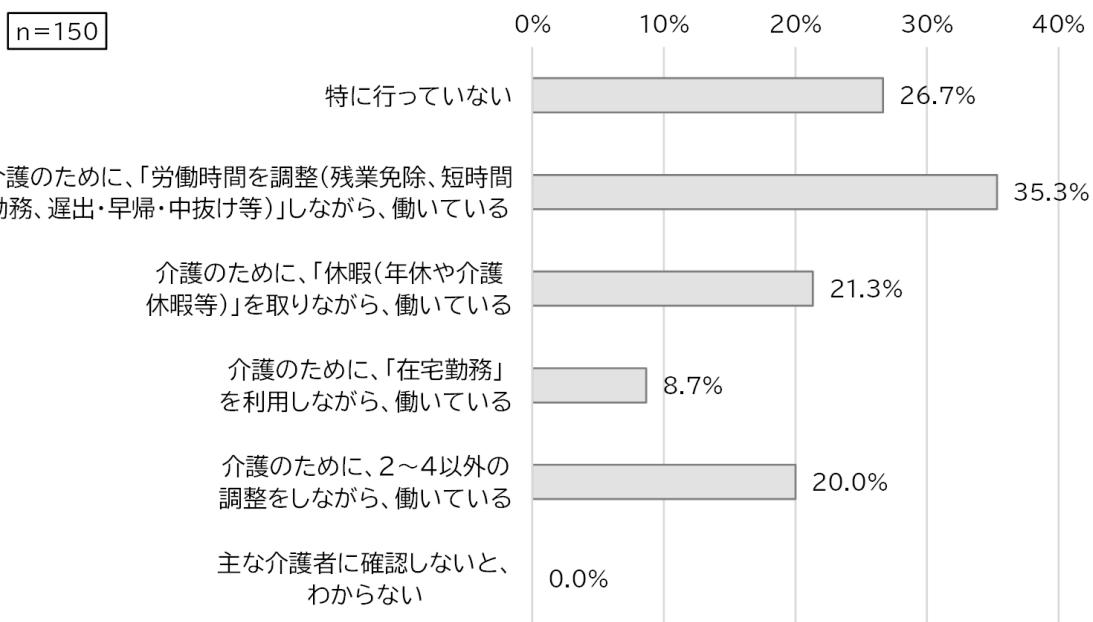
要介護度別にみると、「就労している（フルタイムで働いている／パートタイムで働いている）」割合は、軽度では4割弱、中度、重度では3割強となっています。

回答者数		割合(%)				
		フルタイムで働いている	パートタイム（アルバイト含む）で働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
414	全体	19.6	16.7	47.6	1.2	15.0
サービス	サービス利用者	346	21.1	15.9	47.1	1.2
	サービス未利用者	53	9.4	20.8	56.6	0.0
要介護度	軽度	188	22.9	16.5	44.7	1.6
	中度	146	17.1	17.1	49.3	0.7
	重度	58	13.8	17.2	55.2	0.0

(1) で「フルタイム（パートタイム（アルバイト含む））で働いている」を回答した方対象

(2) 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか【MA】

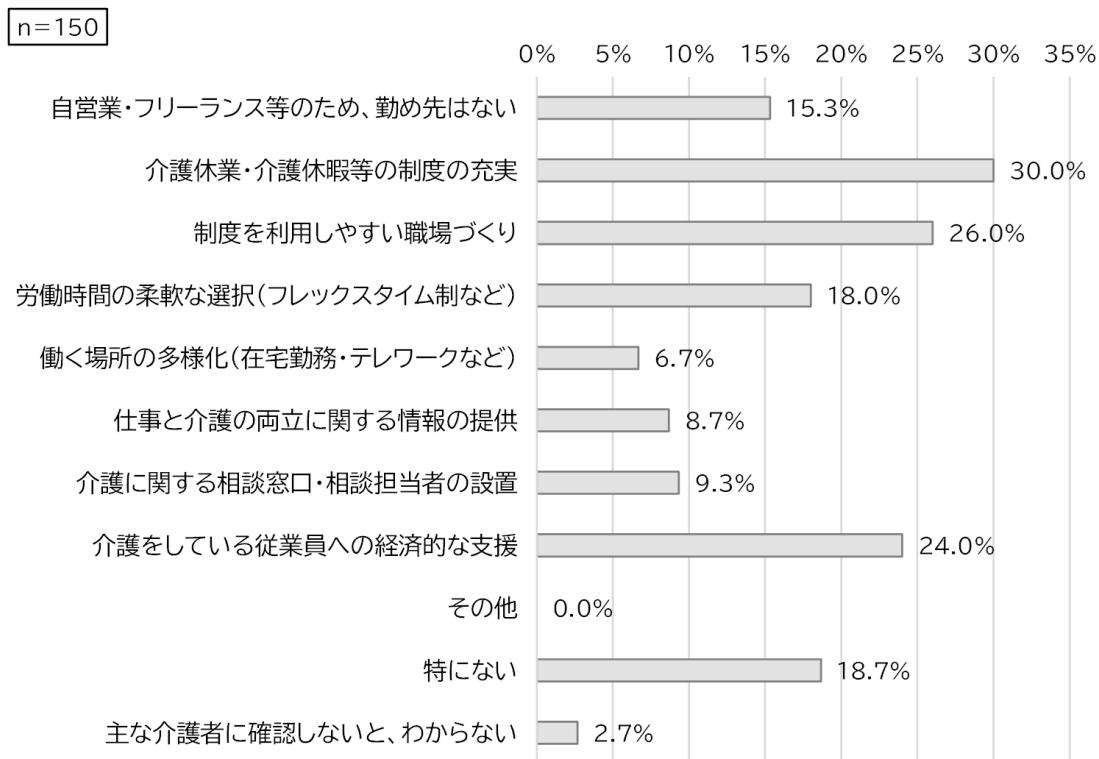
「介護のために、労働時間を調整しながら、働いている」(35.3%)が最も高く、「特に行っていない」(26.7%)と続きます。



No.		人数	割合(%)
1	特に行っていない	40	26.7
2	介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている	53	35.3
3	介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている	32	21.3
4	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	13	8.7
5	介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている	30	20.0
6	主な介護者に確認しないと、わからない	0	0.0
	回答者数	150	-

(3) 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか【MA】

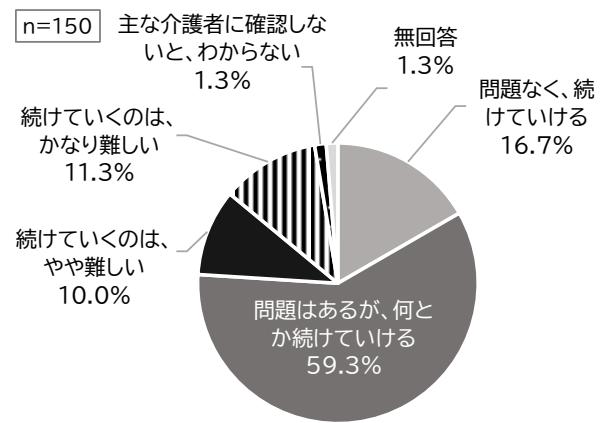
「介護休業・介護休暇等の制度の充実」(30.0%)が最も高く、「制度を利用しやすい職場づくり」(26.0%)、「介護をしている従業員への経済的な支援」(24.0%)と続きます。



No.		人数	割合(%)
1	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	23	15.3
2	介護休業・介護休暇等の制度の充実	45	30.0
3	制度を利用しやすい職場づくり	39	26.0
4	労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)	27	18.0
5	働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)	10	6.7
6	仕事と介護の両立に関する情報の提供	13	8.7
7	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	14	9.3
8	介護をしている従業員への経済的な支援	36	24.0
9	その他	0	0.0
10	特にない	28	18.7
11	主な介護者に確認しないと、わからない	4	2.7
	無回答	10	6.7
	回答者数	150	-

(4) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか【SA】

「続けていくのは、かなり難しい」(11.3%)、「続けていくのは、やや難しい」(10.0%)となっており、あわせると2割強の方が働きながら介護を続けることが難しいと回答しています。



No.		人数	割合(%)
1	問題なく、続けていける	25	16.7
2	問題はあるが、何とか続けていける	89	59.3
3	続けていくのは、やや難しい	15	10.0
4	続けていくのは、かなり難しい	17	11.3
5	主な介護者に確認しないと、わからない	2	1.3
	無回答	2	1.3
	回答者数	150	100.0

8 自由意見

いただいたご意見等について、現行計画の施策体系に基づいて 12 項目に分類しました。

類型	件数	主な意見(要旨)
1 社会的参画・生きがい活動の促進	1	<ul style="list-style-type: none">○ 認知症の方や独居高齢者の方などが気軽に集まることのできるサロン的な場所があれば、良いと思う。地域で見守る体制になる。
2 生活支援の充実	31	<ul style="list-style-type: none">○ 家族介護用品の給付対象の拡大。○ 夜間・休日のサービスの充実。(訪問介護、配食サービス。)○ 単身世帯に対する 24 時間の見守りサービス。○ 一時的預かりサービスの充実。(急用・体調不良の時などの緊急時に利用できる、気軽に利用できる。)○ 情報提供の充実。(利用できるサービス等の一覧がほしい等。)○ 利用できるサービスの充実。(子どもの同居状況や要介護度に関わらず利用できるようにしてほしい等。)
3 権利擁護	1	<ul style="list-style-type: none">○ 高齢者虐待防止に向けた体制強化。
4 疾病予防・フレイル予防・健康づくりの推進	0	
5 介護予防の推進	16	<ul style="list-style-type: none">○ 要介護度が軽くても受けられるサービスの充実。(訪問リハビリ、介護タクシー等。)○ 介護初心者の人に向けて、在宅介護のサービスを紹介したり、コミュニティを募ったりしていくべきだと思う。

類型	件数	主な意見(要旨)
6 医療との連携	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療の充実。
7 認知症高齢者等への支援	5	<ul style="list-style-type: none"> ○ サービス利用対象者の拡大。(併諧高齢者見守りシール支給事業認知症等。)
8 多様な高齢者の住まいの充実	11	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設へ入所したいが不安がある。(すぐ入所できない、経済的な負担の大きさ。) ○ 高齢者目線でのサービスの充実。 ○ 特養施設の増設。
9 全ての人にやさしいまちづくりの推進	7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 免許返納後の移動手段の確保。 ○ タクシーの充実。(夜間タクシーの常設、料金を安くしてほしい等。) ○ 車椅子を載せられる車を時間関係なく貸して欲しい。 ○ 通院について。介護タクシーなどで医師との診察時に同行し、本人の言いたいことを代弁出来たら良い。常に接する事が多い介護者が医師に症状を伝えることが出来れば素晴らしい。
10 介護保険制度の持続的な運営に向けて	14	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護保険サービスの利用方法がわからない。(手続きが難しい・時間がかかる。) ○ 要介護度が軽くても利用できる介護保険サービスの充実。 ○ 介護保険料が高い。
11 地域包括支援センターの運営・機能強化	9	<ul style="list-style-type: none"> ○ どの程度の状態でサービスを利用していくかわからない。 ○ 情報提供の充実。(申請したいが、その余裕がない。)
12 その他（アンケートに関すること、市へのメッセージ、漠然とした気持ちなど）	42	<ul style="list-style-type: none"> ○ アンケートについて。(質問項目が多い、現実と乖離している。) ○ 利用できるサービスや在宅介護について、介護教室のようなものがあるとよい。 ○ 仕事と介護の両立は、無理。自分の介護のための貯金を取り崩しながら母の面倒をみている。自分が老いた時に自分の貯金が残っているか、不安しかない。 ○ ケアマネさんがとても良くしてくれる。そのおかげで在宅介護が出来ている。 ○ 老若介護、老々介護への不安。

IV 事業所調査集計結果

1 在宅生活改善調査

調査の目的

- ・在宅生活改善調査では、「過去1年間」の、①自宅等から居場所を変更した利用者の行先別人数や②自宅等において死亡した利用者の人数、また、現在自宅等にお住まいの方で、「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」の、①人数や②生活の維持が難しくなっている理由、③生活の改善のために必要な支援・サービス等を把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じ、住み慣れた地域での生活の継続性を高めるために必要な支援やサービス、連携のあり方を検討し、介護保険事業計画に反映していくことを目的としています。

調査の概要

- ・アンケートは、居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所の管理者及びケアマネジャーの方にご回答いただきました。各ケアマネジャーは担当する利用者について、上記の「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」を抽出し、その概要を回答しています。
- ・それぞれのケアマネジャーが判断する、「その方の生活改善に必要な支援・サービス」が「地域に不足する支援・サービス」である、という考え方があります。
- ・本調査の集計では、「特養待機者」「その他施設等の待機者」「在宅サービス待機者」という言葉を使用していますが、これは特養のみでなく、その他のサービスの待機者についても同じように把握し、整備の必要性を検討するためのものです。

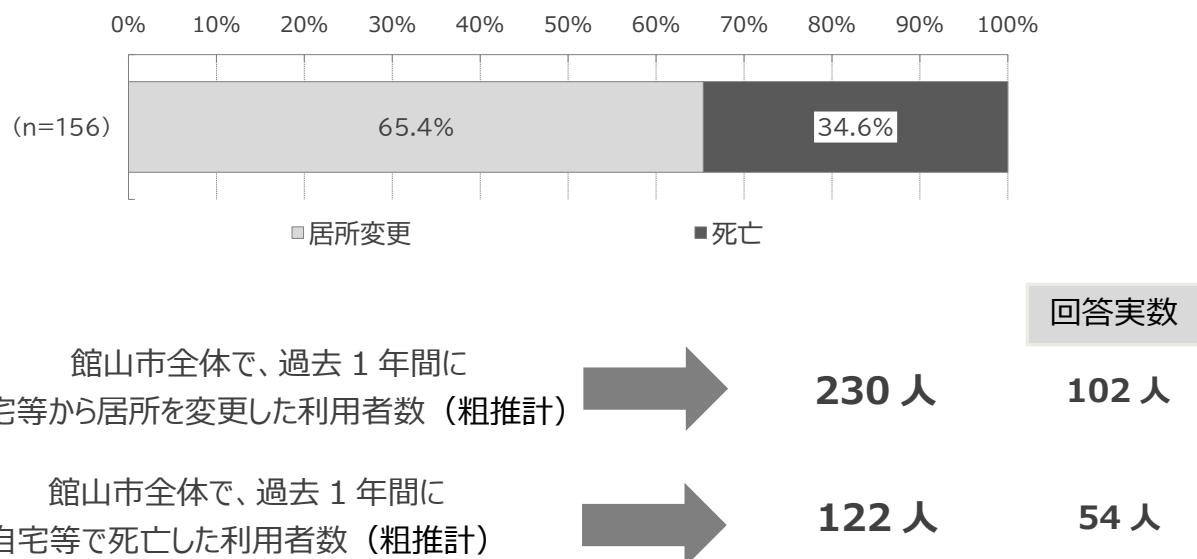
回収票の概要

- ・回答のあった事業所数、利用者人数は以下の通りです。

事業所数	12
利用者人数	44

1 過去1年間の居所変更と自宅等における死亡の割合

過去1年間に自宅等から居所を変更した人は、粗推計では230人、自宅等で死亡した人は、粗推計では122人となっています。



(注1)「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。

(注2)「粗推計」は、居所を変更した利用者数や自宅等で死亡した利用者数に、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

2 過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の行先別の人数

自宅等から居場所を変更した利用者の行先として、市内と市外の別でみると、市内が 70.6%、市外が 24.5% となっています。

種類別では、市内の「介護老人保健施設」の割合が最も高く 22.5%、次いで「グループホーム」「特別養護老人ホーム」11.8% と続きます。

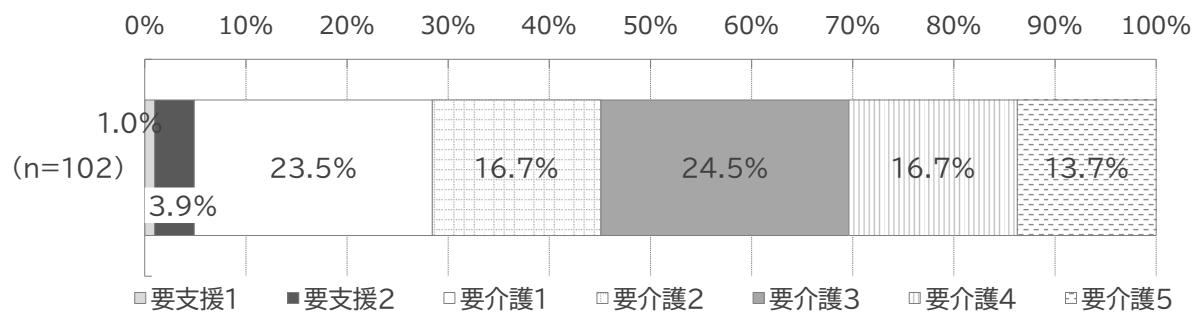
行先	市内	市外	合計
兄弟・子ども・親戚等の家	0人	3人	3人
	0.0%	2.9%	2.9%
住宅型有料老人ホーム	3人	0人	3人
	2.9%	0.0%	2.9%
軽費老人ホーム	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%
サービス付き高齢者向け住宅	4人	2人	6人
	3.9%	2.0%	5.9%
グループホーム	12人	1人	13人
	11.8%	1.0%	12.7%
特定施設	3人	1人	4人
	2.9%	1.0%	3.9%
地域密着型特定施設	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%
介護老人保健施設	23人	6人	29人
	22.5%	5.9%	28.4%
療養型・介護医療院	10人	4人	14人
	9.8%	3.9%	13.7%
特別養護老人ホーム	12人	7人	19人
	11.8%	6.9%	18.6%
地域密着型特別養護老人ホーム	1人	0人	1人
	1.0%	0.0%	1.0%
その他	4人	1人	5人
	3.9%	1.0%	4.9%
把握していない			5人
			4.9%
合計	72人	25人	102人
	70.6%	24.5%	100.0%

(注1) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。

(注2) 表の上段の数値は、「回答実数」であり、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出した「粗推計」されたものではありません。

3 過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の要介護度の内訳

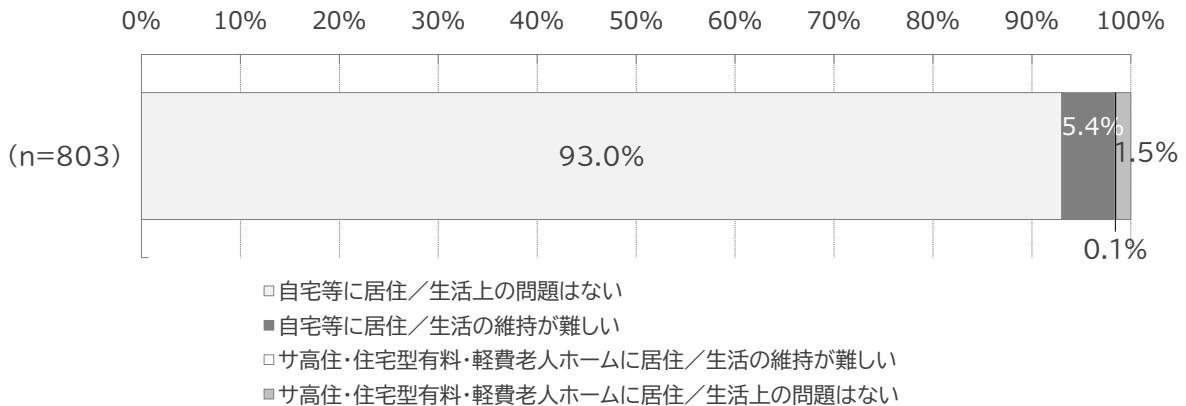
自宅等から居場所を変更した利用者の要介護度の内訳は、要介護3が最も割合が高く 24.5%、次いで要介護1が 23.5%、要介護2及び要介護4が 16.7%と続いています。



(注)「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。また、死亡した方は集計から除いています。

4 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者

自宅・サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住する利用者のうち、「自宅等に居住／生活上の問題はない」が93.0%、「自宅等に居住／生活の維持が難しい」は5.4%、「サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住／生活の維持が難しい」0.1%、「サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住／生活上の問題はない」1.5%となっています。



自宅・サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに
居住する利用者のうち、生活の維持が難しくなっている割合 → 5.5%

館山市全体で、在宅での生活の維持が 難しくなっている利用者数	粗推計	回答実数
	合計 99 人	44 人
(要介護 2 以下)	63 人	28 人
(要介護 3 以下)	36 人	16 人

(注) 「粗推計」は、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

5 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性では、「独居・自宅等(持ち家)・要介護2以下」の割合が最も高く25.0%、次いで「独居・自宅等(借家)・要介護2以下」で15.9%、「その他・自宅等(持ち家)・要介護3以上」11.4%と続いています。

類型 (上位10 類型)	回答数	粗推計	割合	世帯類型				居所		要介護度	
				独居	夫婦のみ世帯	単身の子どもとの同居	その他世帯	自宅等(持ち家)	自宅等(借家)	サ高住・住宅型有料・軽費	介2以下
1	11人	25人	25.0%	★				★			★
2	7人	16人	15.9%	★					★		★
3	5人	11人	11.4%				★	★			★
4	4人	9人	9.1%		★			★			★
5	3人	7人	6.8%	★				★			★
5	3人	7人	6.8%				★	★			★
6	2人	5人	4.5%		★			★			★
6	2人	5人	4.5%			★		★			★
6	2人	5人	4.5%			★		★			★
上記以外	3人	6人	6.9%				★		★		★
合計	44人	99人	100.0%								

(注) 「粗推計」は、回答数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

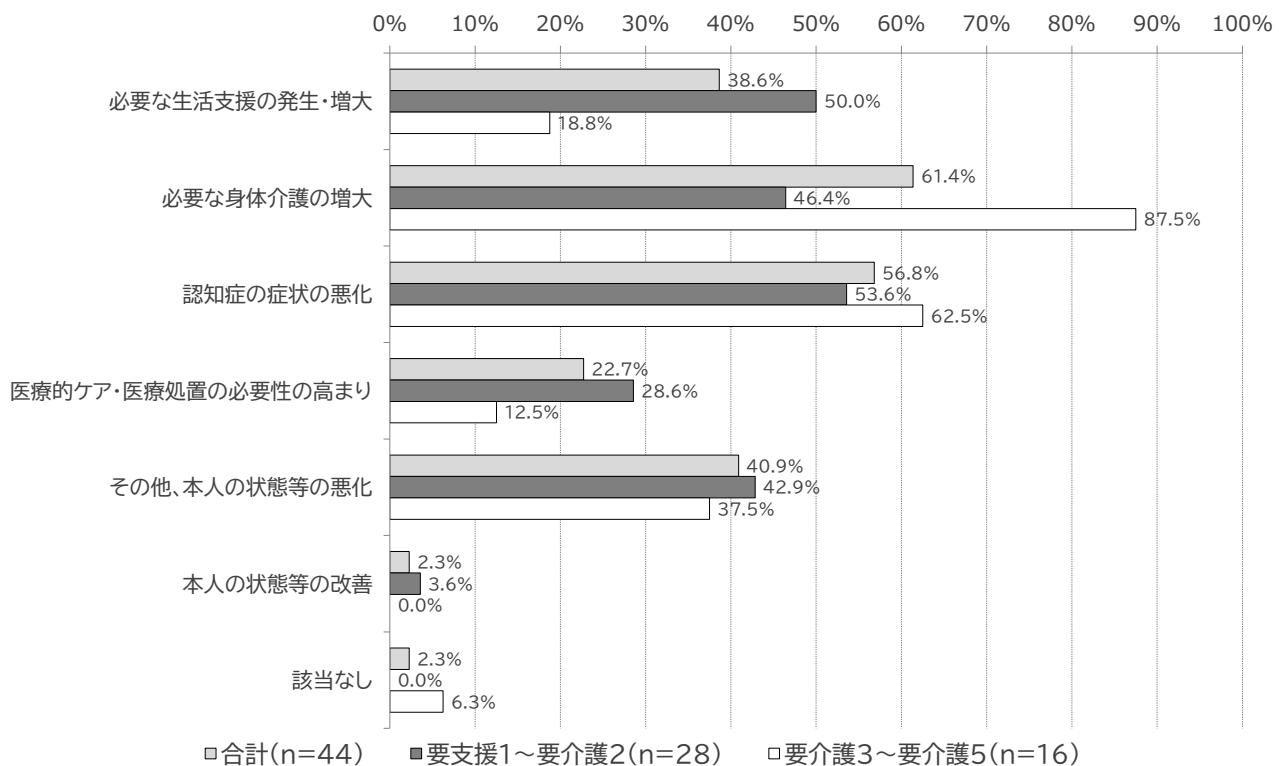
また、「上記以外」には、要介護度が「新規申請中」の方や属性が不明な方を含めています。

6 生活の維持が難しくなっている理由（本人の状態に属する理由）【MA】

生活の維持が難しくなっている本人の状態に属する理由のうち、すべての要介護度の合計でみると、「必要な身体介護の増大」の割合が最も高く 61.4%、次いで「認知症の症状の悪化」で 56.8%と続きます。

要支援 1～要介護 2 では「認知症の症状の悪化」が最も高く 53.6%、次いで「必要な生活支援の発生・増大」で 50.0%と続きます。

要介護 3～要介護 5 では「必要な身体介護の増大」が最も高く 87.5%、次いで「認知症の症状の悪化」で 62.5%と続きます。

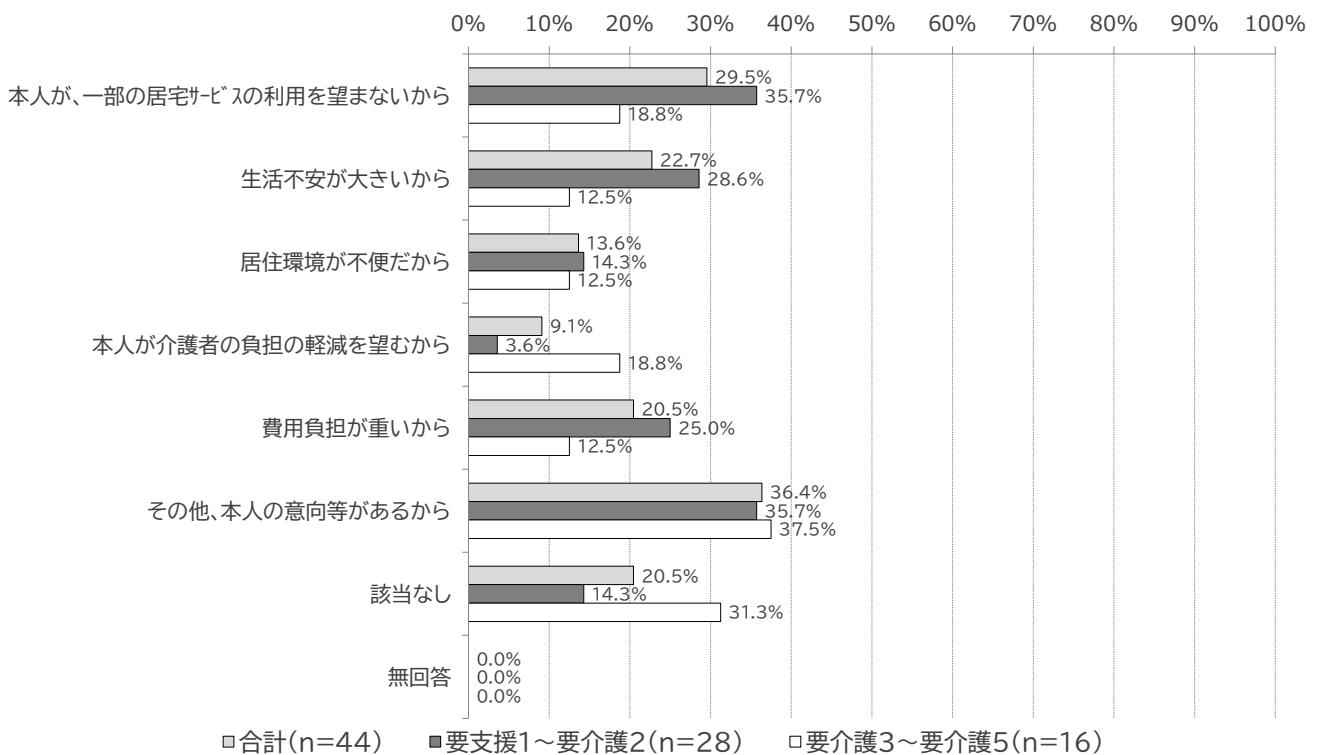


7 生活の維持が難しくなっている理由（本人の意向に属する理由）【MA】

生活の維持が難しくなっている本人の意向に属する理由のうち、すべての要介護度の合計でみると、「その他、本人の意向等があるから」の割合が最も高く 36.4%、次いで「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」が 29.5%と続きます。

要支援 1～要介護 2 では「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」と「その他、本人の意向等があるから」が最も高く 35.7%となっています。

要介護 3～要介護 5 では「その他、本人の意向等があるから」が最も高く 37.5%、次いで「該当なし」で 31.3%と続きます。

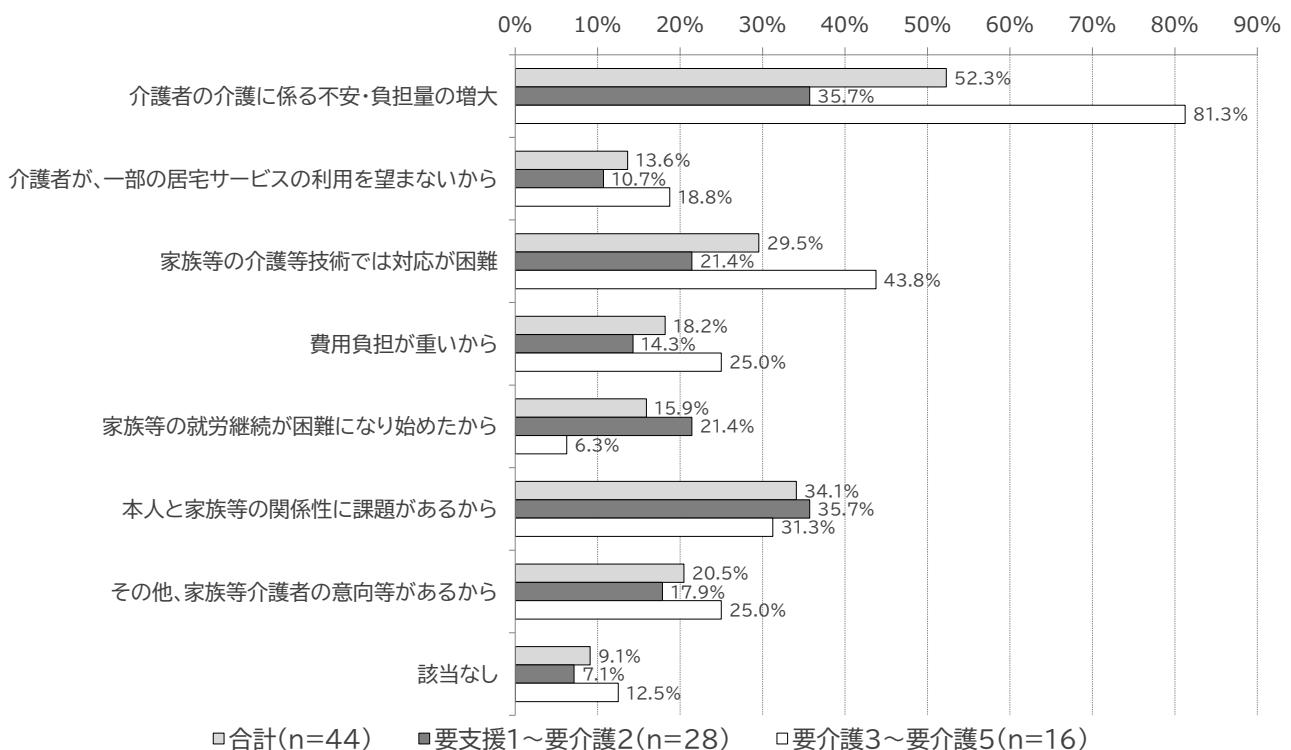


8 生活の維持が難しくなっている理由（家族等介護者の意向・負担等に属する理由）【MA】

生活の維持が難しくなっている、家族等介護者の意向・負担等に属する理由のうち、すべての要介護度の合計でみると、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」の割合が最も高く 52.3%、次いで「本人と家族等の関係性に課題があるから」で 34.1% と続きます。

要支援 1～要介護 2 では「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」と「本人と家族等の関係性に課題があるから」が最も高く 35.7% となっています。

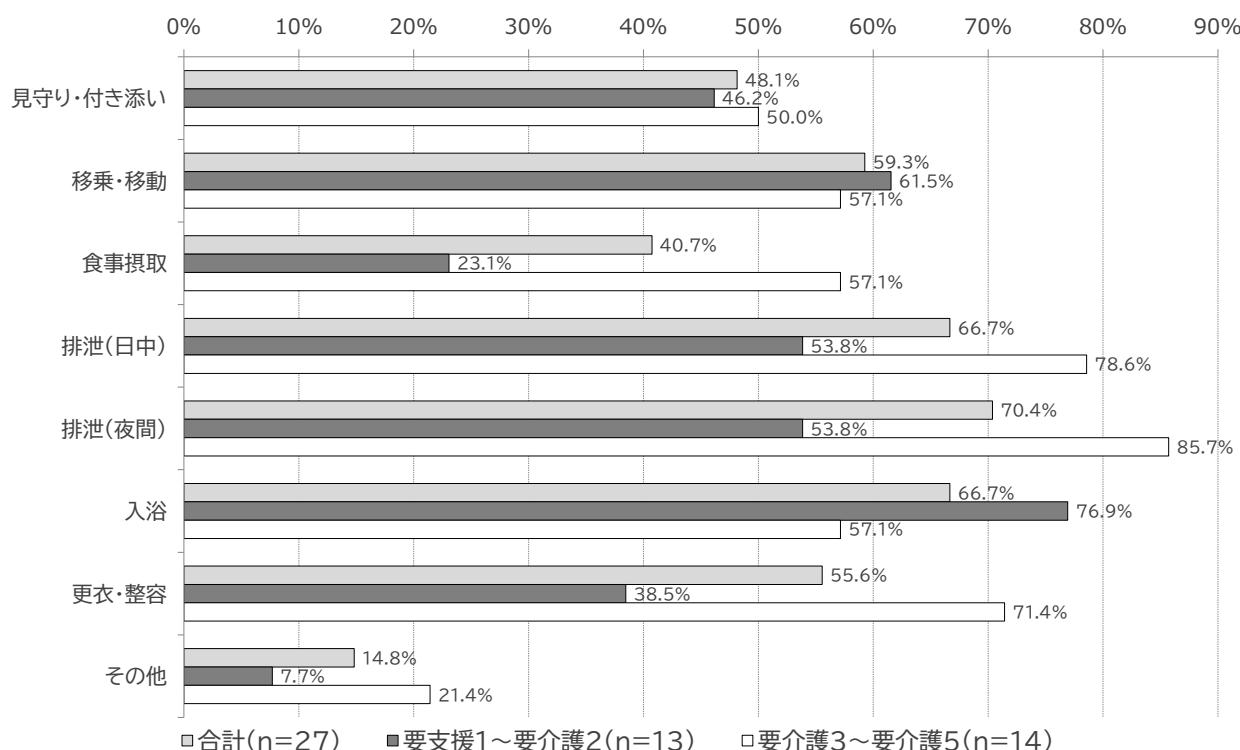
要介護 3～要介護 5 では「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が最も高く 81.3%、次いで「家族等の介護等技術では対応が困難」で 43.8% と続きます。



9 「必要な身体介護の増大」が理由の人の具体的な内容【MA】

「6 生活の維持が難しくなっている理由」で、「必要な身体介護の増大」を選択した人に、その具体的な理由となる介護の内容を尋ねたところ、すべての要介護度の合計でみると、「排泄(夜間)」の割合が最も高く70.4%、次いで「排泄(日中)」と「入浴」が66.7%で続きます。

要支援1～要介護2では「入浴」が最も高く76.9%、次いで「移乗・移動」で61.5%と続きます。要介護3～要介護5では「排泄(夜間)」が最も高く85.7%、次いで「排泄(日中)」で78.6%と続きます。

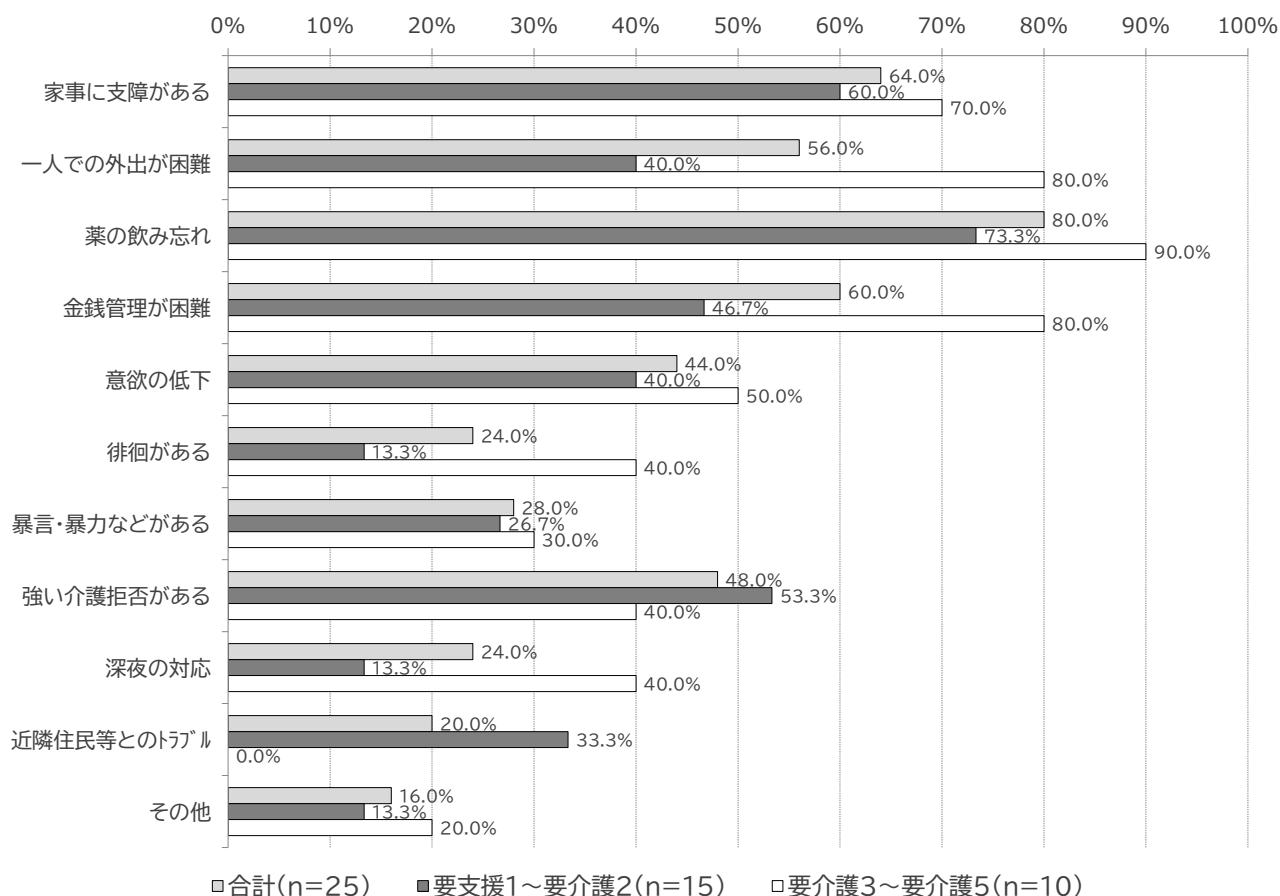


10 「認知症の症状の悪化」が理由の人の具体的な内容【MA】

「6 生活の維持が難しくなっている理由」で、「認知症の症状の悪化」を選択した人に、その具体的な理由となる認知症の症状を尋ねたところ、すべての要介護度の合計でみると、「薬の飲み忘れ」の割合が最も高く80.0%、次いで「家事に支障がある」が64.0%で続きます。

要支援1～要介護2では「薬の飲み忘れ」が最も高く73.3%、次いで「家事に支障がある」で60.0%と続きます。

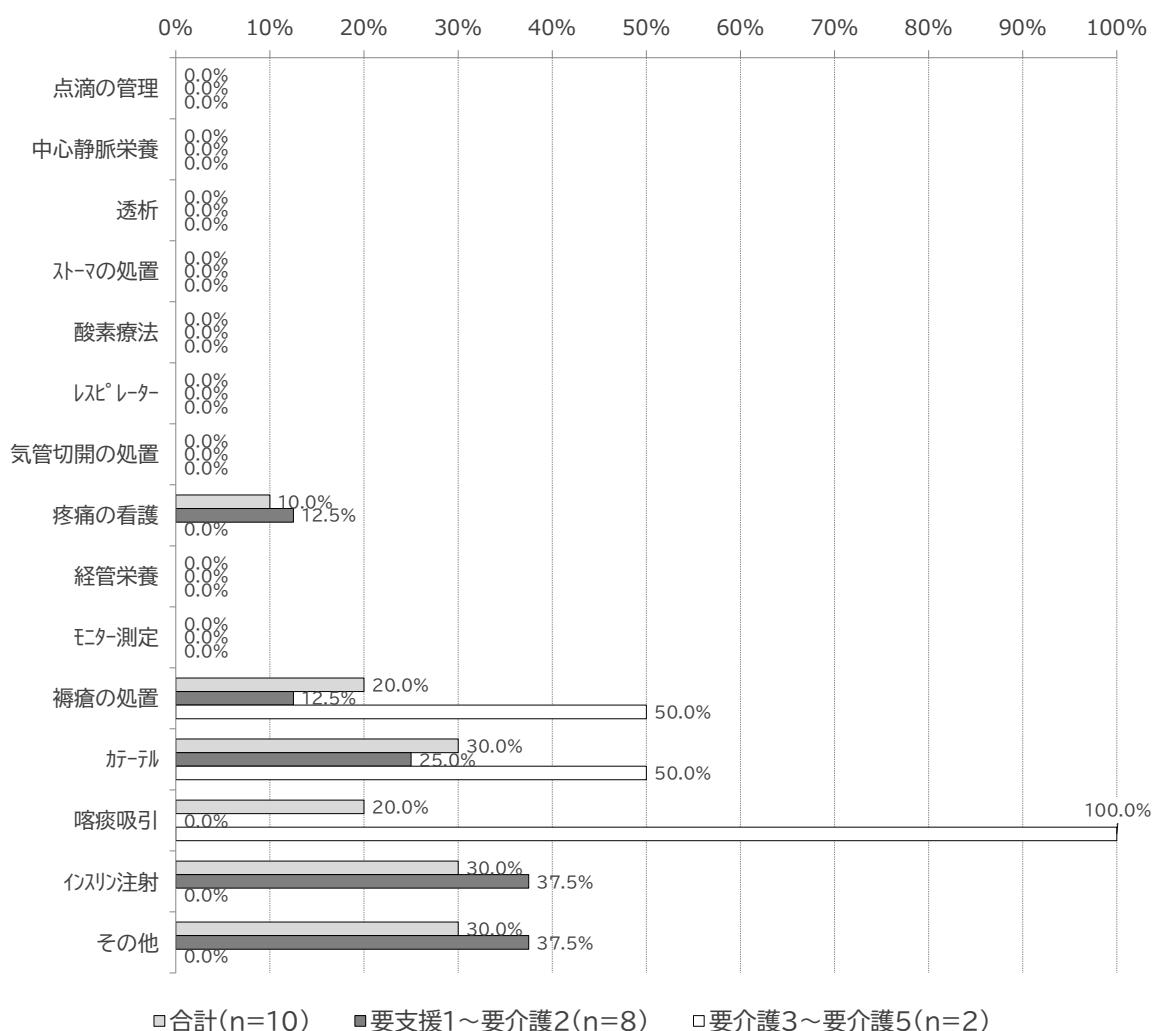
要介護3～要介護5では「薬の飲み忘れ」が最も高く90.0%、次いで「一人での外出が困難」と「金銭管理が困難」で80.0%と続けます。



11 「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」が理由の人の具体的な内容【MA】

「6 生活の維持が難しくなっている理由」で、「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」を選択した人に、その具体的な理由となる医療的ケア・医療処置の内容を尋ねたところ、すべての要介護度の合計でみると、「カテーテル」と「インスリン注射」、「その他」の割合が最も高く 30.0% となっています。

次いで「褥瘡の処置」と「喀痰吸引」が 20.0% で続きます（要介護度別はサンプル数が少ないため参考値）。

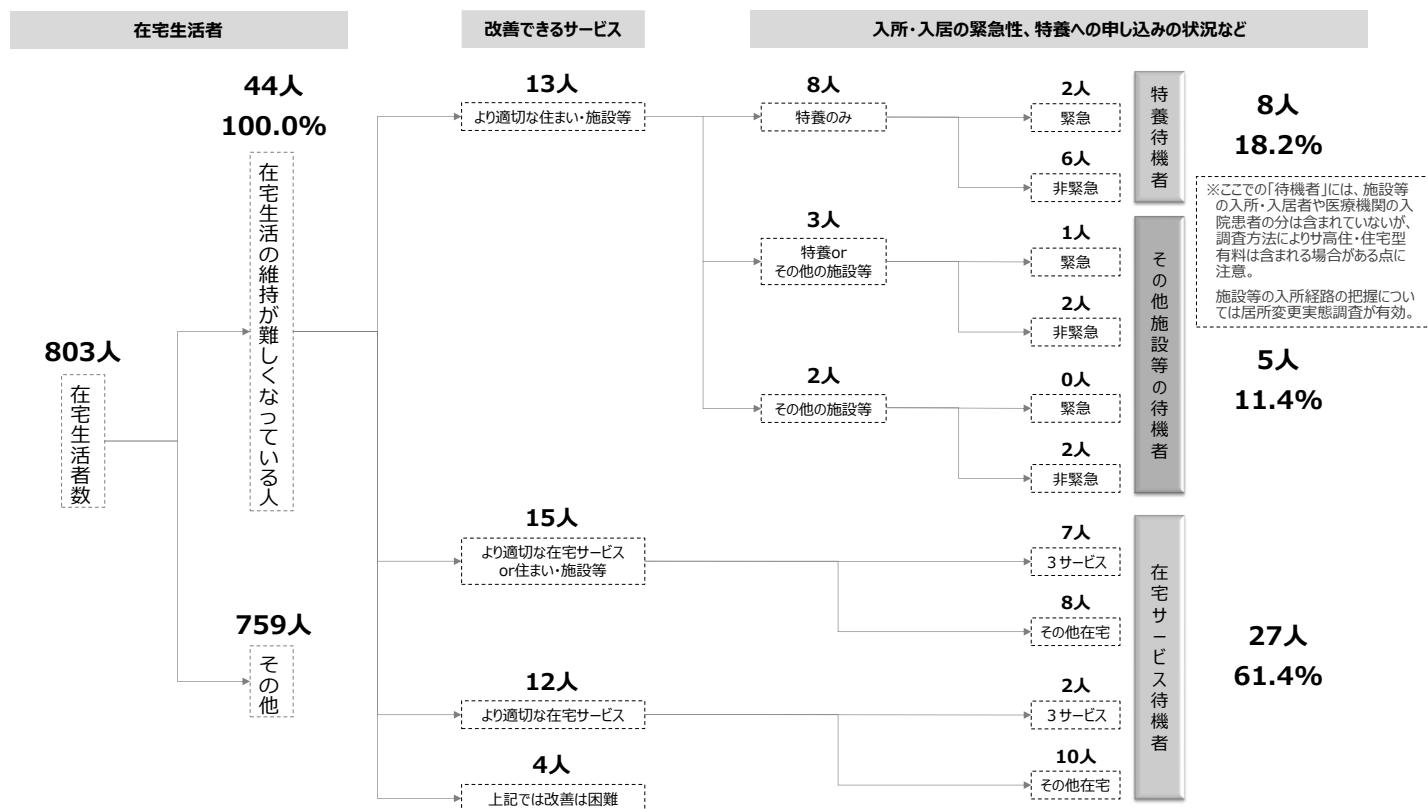


12 「生活の維持が難しくなっている人」の生活の改善に必要なサービス変更

ケアマネジャーの視点から、担当する利用者のうち「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」について、生活の改善に必要なサービスや、入所・入居の緊急性を尋ねた結果を、以下の図で示しています。

「改善できるサービス」では「より適切な住まい・施設等」は 13 人、「より適切な在宅サービスもしくは住まい・施設等」は 15 人、「より適切な在宅サービス」は 12 人となっています。このうち、特養への入所が必要と考えられるのは 8 人でさらに緊急性が高い人は 2 人となっています。特養以外の「その他施設等の待機者」は 5 人となっています。

一方で、「在宅サービス待機者（在宅サービスの改善で生活の維持が可能と考えられる利用者）」は 27 人となっています。



(注 1) 「より適切な在宅サービス or 住まい・施設等」については、選択された在宅サービスで「住まい・施設等」を代替できるとして、「在宅サービス待機者」に分類しています。

(注 2) 「生活の維持が難しくなっている人」の合計 44 人のうち、上記の分類が可能な 44 人について分類しています（分類不能な場合は「その他」に算入しています）。割合（%）は、44 人を分母として算出したものです。

(注 3) 「非緊急」には、緊急性について「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」「その他」と答えた方と無回答の方を含めています。

(注 4) 上記に示す人数は、「回答実数」であり、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出した「粗推計」されたものではありません。

13 「その他施設等の待機者」と「在宅サービス待機者」の生活の改善に必要なサービス【MA】

特養以外の「その他施設等の待機者」と「在宅サービス待機者」の、生活の改善に必要なサービスを整理した結果を、以下の表で示しています。

「その他施設等の待機者」では、サンプルが少なく参考値ではありますが、特養を除くとグループホームや介護老人保健施設の割合が高くなっています。「在宅サービス待機者」では、通所介護・通所リハ・認知症対応型通所やショートステイ、訪問介護・訪問入浴などの割合が高くなっています。

生活の改善に必要なサービス	その他施設等の待機者(5人)			在宅サービス待機者(27人)		
住まい・施設等	住宅型有料	1人	20.0%	住宅型有料	1人	3.7%
	サ高住	0人	0.0%	サ高住	1人	3.7%
	軽費老人ホーム	1人	20.0%	軽費老人ホーム	3人	11.1%
	グループホーム	3人	60.0%	グループホーム	3人	11.1%
	特定施設	0人	0.0%	特定施設	0人	0.0%
	介護老人保健施設	3人	60.0%	介護老人保健施設	0人	0.0%
	療養型・介護医療院	0人	0.0%	療養型・介護医療院	1人	3.7%
在宅サービス	特別養護老人ホーム	3人	60.0%	特別養護老人ホーム	12人	44.4%
	-			ショートステイ	15人	55.6%
	-			訪問介護、訪問入浴	14人	51.9%
	-			夜間対応型訪問介護	5人	18.5%
	-			訪問看護	10人	37.0%
	-			訪問リハ	4人	14.8%
	-			通所介護、通所リハ、認知症対応型通所	16人	59.3%
	-			定期巡回サービス	4人	14.8%
	-			小規模多機能	4人	14.8%
	-			看護小規模多機能	4人	14.8%

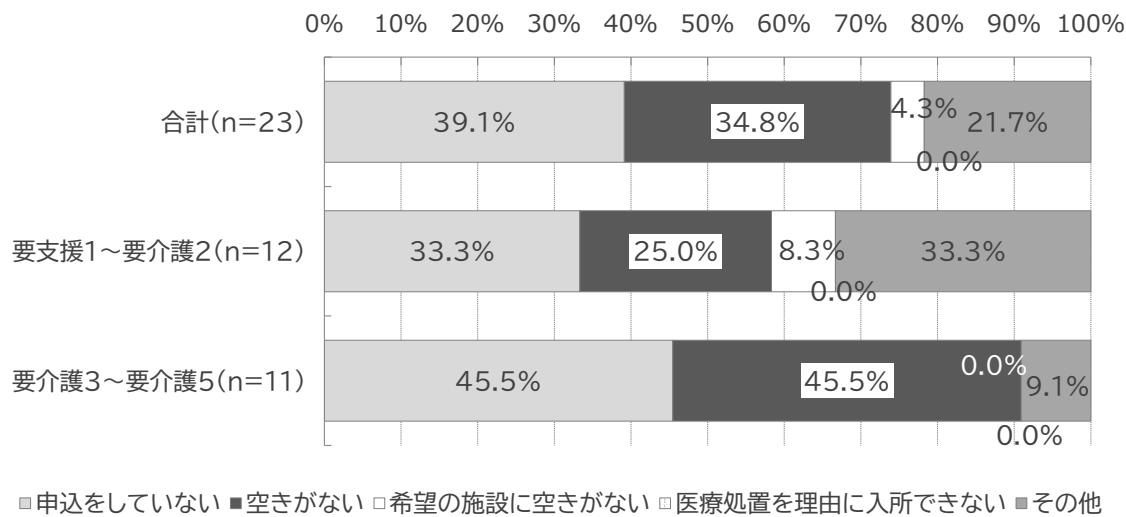
(注 1) 割合は、それぞれ、その他施設等の待機者 5 人、在宅サービス待機者 27 人を分母として算出したものです。

(注 2) 「在宅サービス待機者」について、生活改善に必要なサービスとして「住まい・施設等」と「在宅サービス」の両方を回答している場合は、代替が可能としています。

生活の改善に向けて、代替が可能

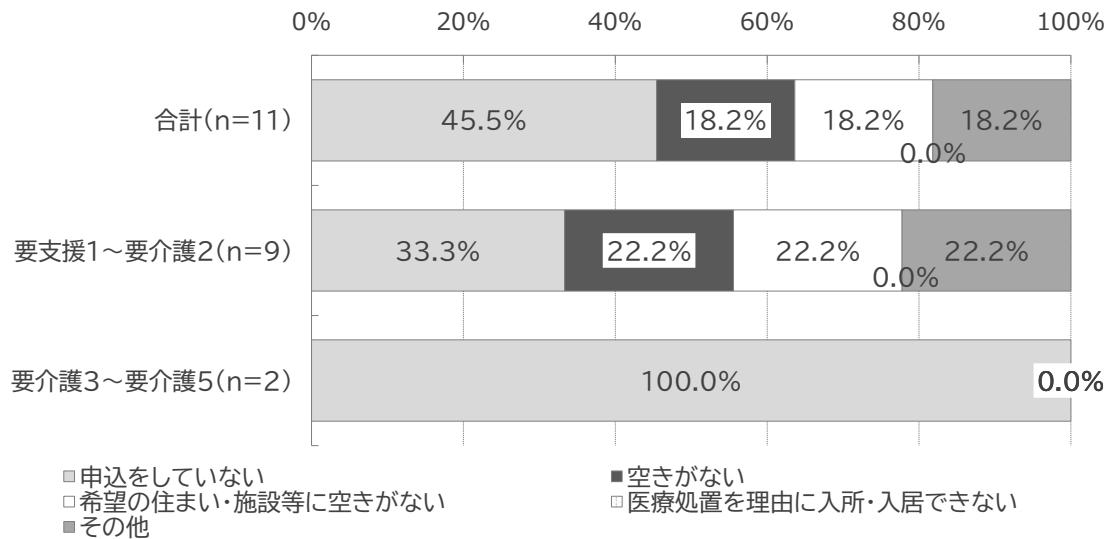
14 特養に入所できていない理由（改善に必要なサービスで、特養を選択した人）

「生活改善のために特養が必要」と回答した方について、現時点では、特養に入所できていない理由を尋ねたところ、要介護3以上で入所・入居できていない理由で最も高い割合は「申し込みをしていない」と「空きがない」で45.5%となっています。



15 特養以外の住まい・施設等に入所・入居できていない理由 (改善に必要なサービスで、特養以外の施設・住まい等を選択した人)

生活改善のために特養以外の住まい・施設等に入所が必要と回答した方について、現時点ではそれらの施設に入所できていない理由を尋ねたところ、すべての要介護度の合計でみると、「申し込みをしていない」が最も高い割合で45.5%となっています。



2 居所変更実態調査

調査の目的

- ・居所変更実態調査では、①過去1年間で施設・居住系サービスから居所を変更した方の人数や、②その理由等を把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、施設・居住系サービスでの生活の継続性を高めるために必要な機能や、外部サービス資源との連携等を検討し、具体的な取組につなげていくことを目的としています。

調査の概要

- ・アンケートは、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきました。
- ・調査では、各施設・居住系サービスから過去1年間で居所を変更した方の人数と行先、居所変更の理由などを把握しますが、これは、「要介護者が、住み慣れた住まいで暮らし続けることができている」という、地域のビジョンを達成するために、各施設・居住系サービスに「どのような機能が必要か」を検討することが目的となっています。
- ・今後は、介護人材の確保が困難となる地域も多い中、地域の施設・居住系サービスで最後まで暮らし続けるために、「量の拡大」ではなく、どのような「機能の強化」が必要かを検討することが重要になるのではないか、という考えに基づいています。

回収票の概要

- ・有効な回答のあった事業所数は以下の通りです。

事業所数	20
------	----

1 過去1年間の退居・退所者に占める居所変更・死亡の割合

過去1年間の退去・退所者に占める居所変更・死亡の割合は、サービス種別に分類してみると、以下の表の通りとなります。

グループホームや、地密特定、特養はいずれも死亡の割合が7割を超えています。なお、次ページから各サービス種別の内訳を提示しますが、居所変更した合計が10人に満たないサービスについては、割愛しています。

サービス種別	居所変更	死亡	合計
住宅型有料 (n=2)	3人	0人	3人
	100.0%	0.0%	100.0%
軽費 (n=0)	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%
サ高住 (n=0)	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%
グループホーム (n=5)	4人	11人	15人
	26.7%	73.3%	100.0%
特定 (n=4)	15人	13人	28人
	53.6%	46.4%	100.0%
地密特定 (n=1)	1人	11人	12人
	8.3%	91.7%	100.0%
介護老人保健施設 (n=2)	137人	38人	175人
	78.3%	21.7%	100.0%
療養型・介護医療院 (n=2)	19人	1人	20人
	95.0%	5.0%	100.0%
特養 (n=4)	11人	56人	67人
	16.4%	83.6%	100.0%
地密特養 (n=0)	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%
合計 (n=20)	190人	130人	320人
	59.4%	40.6%	100.0%

(注) 各サービス種別の一部については略称で示していますが、正式名は次の通りです。（以下同様）

「住宅型有料」=「住宅型有料老人ホーム」

「軽費」=「軽費老人ホーム（特定施設除く）」

「サ高住」=「サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）」

「特定」=「特定施設」

「地密特定」=「地域密着型特定施設」

「療養型・介護医療院」=「介護療養型医療施設・介護医療院」

「特養」=「特別養護老人ホーム」

「地密特養」=「地域密着型特別養護老人ホーム」

2-1 過去1年間のグループホームの入所及び退所の流れ

過去1年間のグループホームの退居者に占める死亡の割合は、73.3%と高い割合となっています。

新規入所では、「自宅」や「老健」からの入所が多くなっています。



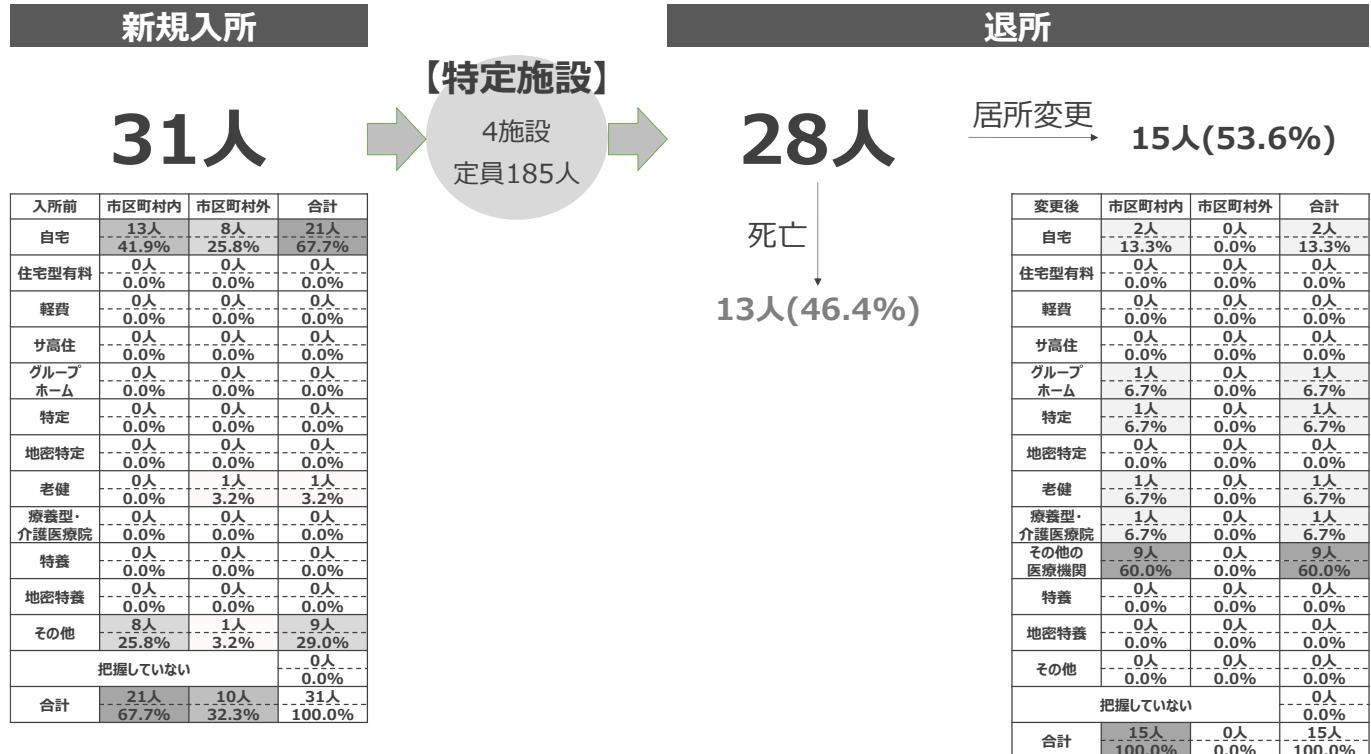
(注) 「老健」=「介護老人保健施設」(以下同様)

2-2 過去1年間の特定施設の入所及び退所の流れ

過去1年間の特定施設の退居者に占める死亡の割合は、46.4%となっています。

新規入所では、「自宅」からが最も多く、次いで「その他」からの入所が多くなっています。

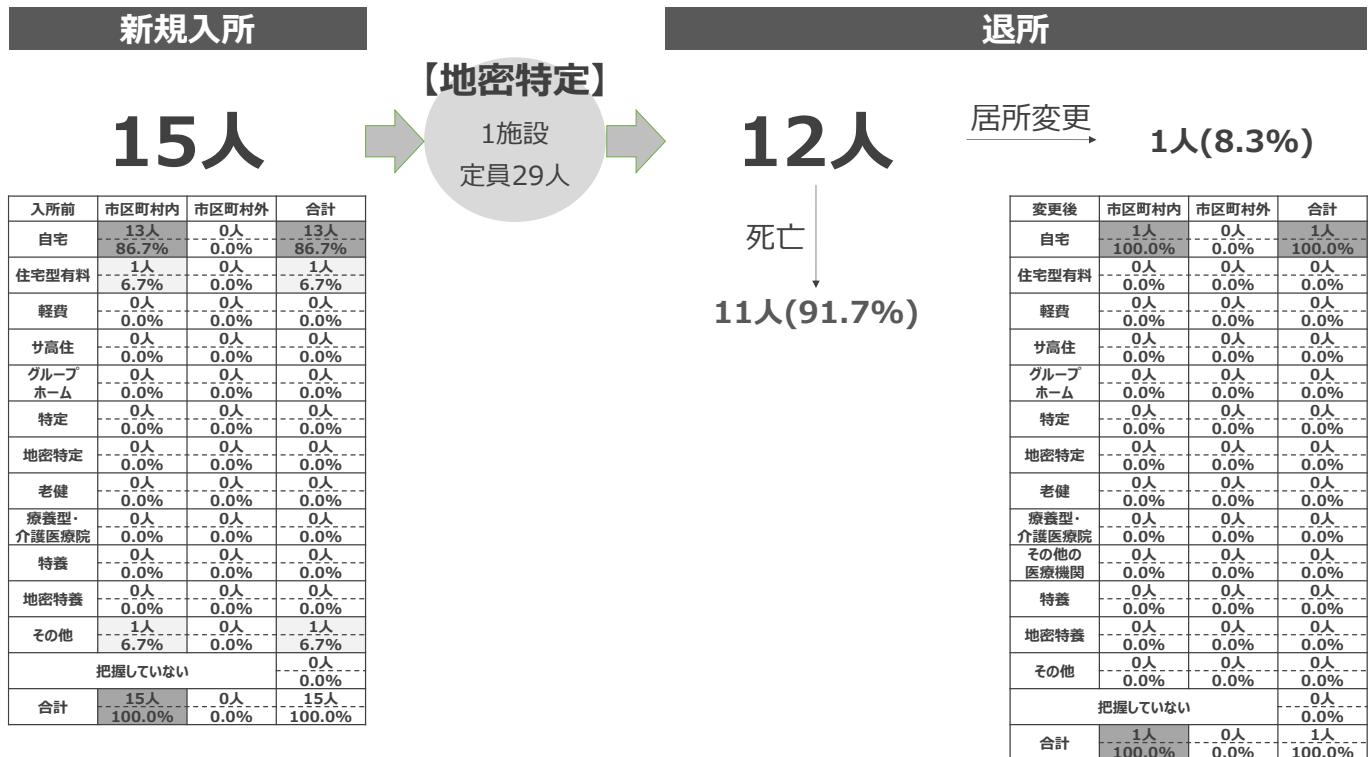
退所先は、「他の医療機関」が最も多く、次いで「自宅」が多くなっています。



2-3 過去1年間の地域密着型特定施設の入所及び退所の流れ

過去1年間の地域密着型特定施設の退去者に占める死亡の割合は、91.7%となっています。

新規入所では、「自宅」からが最も多くなっています。



2-4 過去1年間の介護老人保健施設の入所及び退所の流れ

過去1年間の介護老人保健施設の退所者に占める死亡の割合は、21.7%となっています。

新規入所では、「自宅」からが最も多くなっています。

退所先は、「自宅」が最も多く、次いで「その他の医療機関」が続いています。

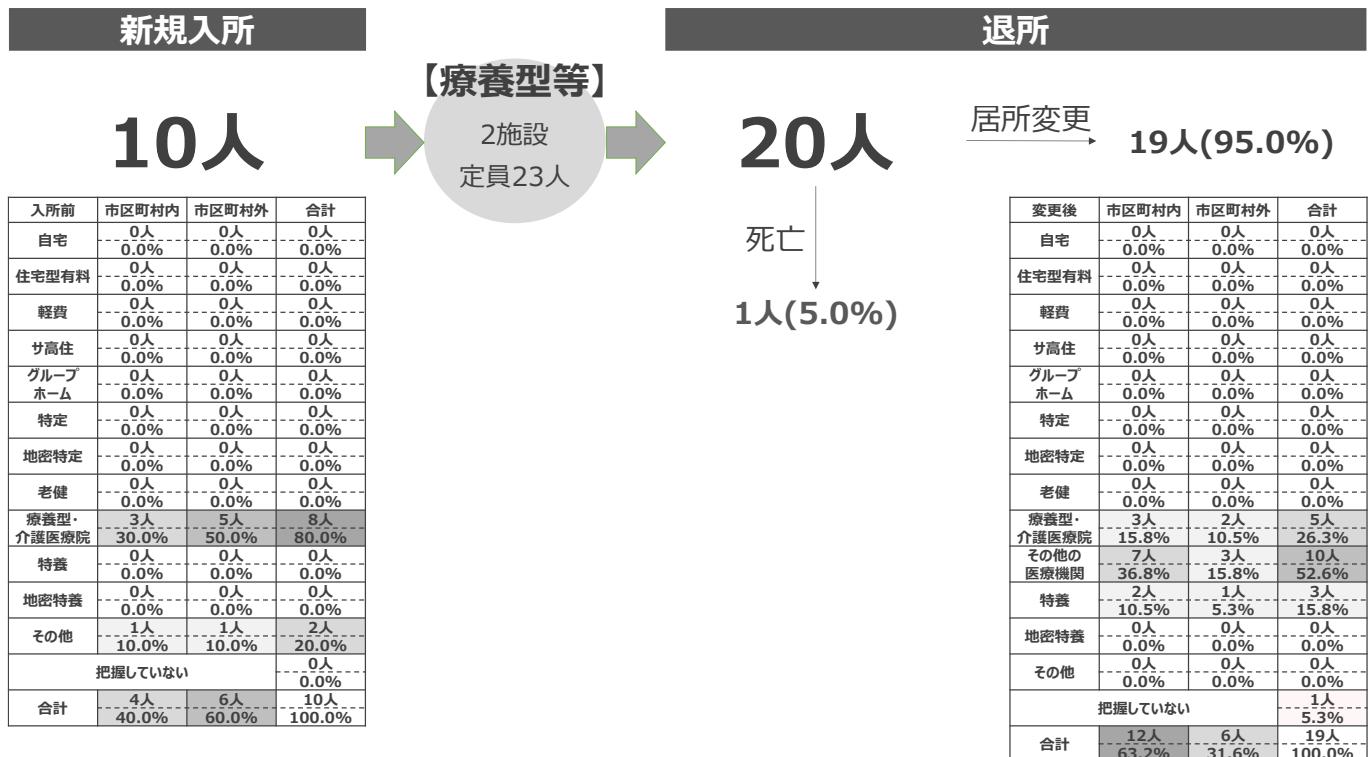


2-5 過去1年間の介護療養型医療施設・介護医療院の入所及び退所の流れ

過去1年間の介護療養型医療施設・介護医療院の退院者に占める死亡の割合は、5.0%となっています。

新規入所では、「療養型・介護医療院」からが最も多くなっています。

退所先は、「その他の医療機関」が多く、次いで「療養型・介護医療院」が多くなっています。

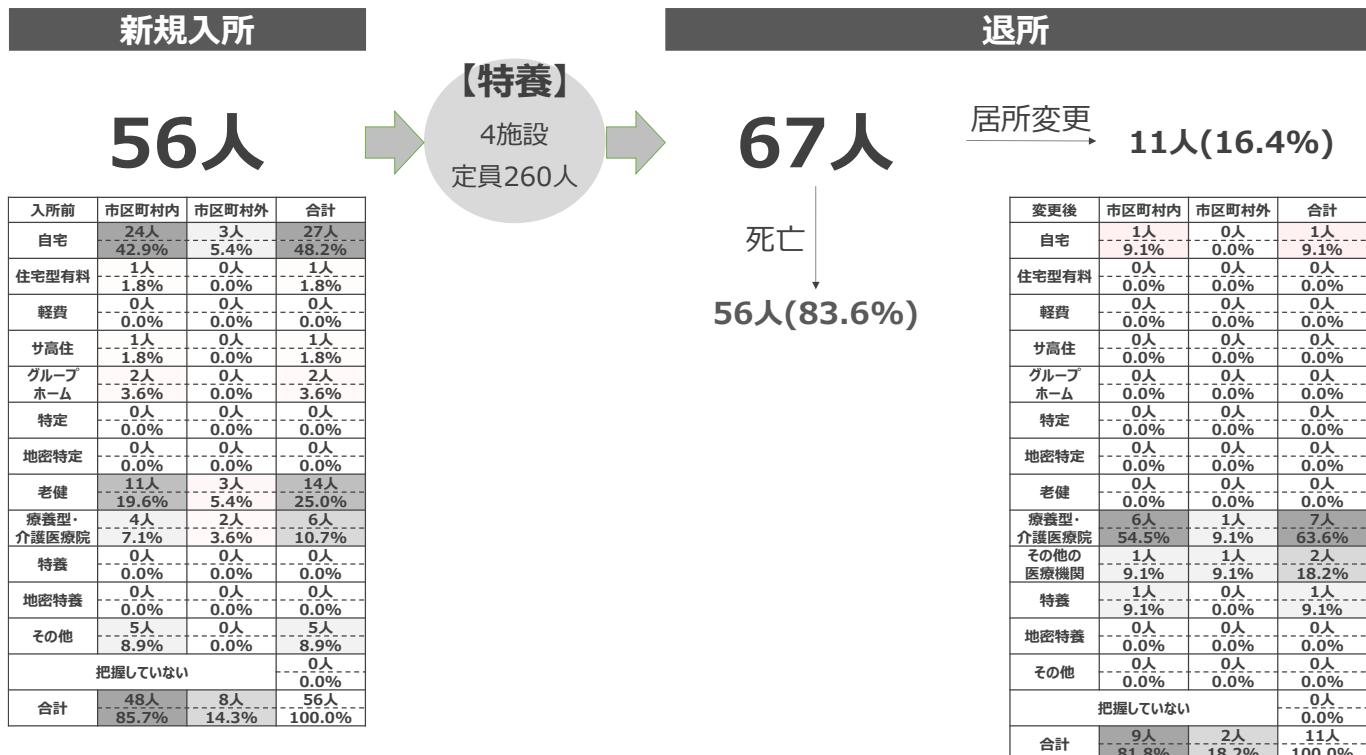


2-6 過去1年間の特別養護老人ホームの入所及び退所の流れ

過去1年間の特別養護老人ホームの退所者に占める死亡の割合は、83.6%と高い割合となっており、看取りまでできる施設となっています。

新規入所では、「自宅」からが最も多くなっており、次いで「老健」が続いています。

退所先は、「療養型・介護医療院」が最も多く、次いで「その他の医療機関」が続いています。



3 居所変更した人の要支援・要介護度

サービス種別に居所変更した人の要支援・要介護度の分布を、以下の表で示しています。

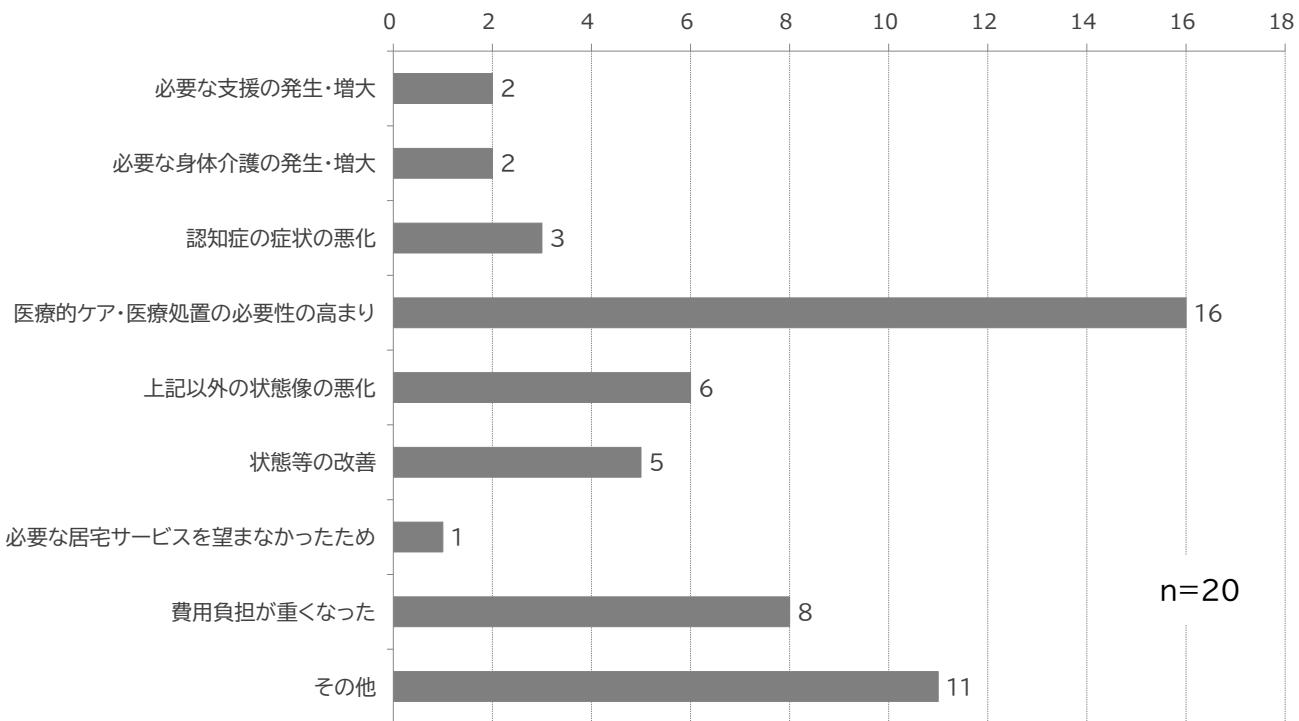
この表は、該当施設等において、住み続けられる限界を知るための1つの目安になると考えられます。

全てのサービス種別の合計としての死亡率は35.9%、要介護2以下の居所変更率は17.2%となっています。一方、老健を除いた死亡率は56.4%、要介護2以下の居所変更率は6.2%となっています。

サービス種別	自立	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	死亡	申請中	合計
住宅型有料 (n=2)	0人	0人	0人	0人	0人	2人	0人	1人	0人	0人	3人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
グループホーム (n=5)	0人	0人	0人	1人	0人	1人	1人	3人	11人	0人	17人
	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	5.9%	17.6%	64.7%	0.0%	100.0%
特定 (n=4)	0人	1人	0人	4人	2人	4人	4人	2人	13人	0人	30人
	0.0%	3.3%	0.0%	13.3%	6.7%	13.3%	13.3%	6.7%	43.3%	0.0%	100.0%
地密特定 (n=1)	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	11人	0人	12人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	0.0%	100.0%
老健 (n=2)	0人	0人	0人	17人	35人	37人	47人	25人	38人	0人	199人
	0.0%	0.0%	0.0%	8.5%	17.6%	18.6%	23.6%	12.6%	19.1%	0.0%	100.0%
療養型・介護医療院 (n=2)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	4人	16人	1人	0人	21人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.0%	76.2%	4.8%	0.0%	100.0%
特養 (n=4)	0人	0人	0人	0人	1人	7人	10人	6人	56人	0人	80人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	8.8%	12.5%	7.5%	70.0%	0.0%	100.0%
合計 (n=20)	0人	1人	0人	22人	39人	51人	66人	53人	130人	0人	362人
	0.0%	0.3%	0.0%	6.1%	10.8%	14.1%	18.2%	14.6%	35.9%	0.0%	100.0%
合計(老健除外) (n=18)	0人	1人	0人	5人	4人	14人	19人	28人	92人	0人	163人
	0.0%	0.6%	0.0%	3.1%	2.5%	8.6%	11.7%	17.2%	56.4%	0.0%	100.0%

4 居所変更した理由（順位不問）【MA】

各施設ごとに入居・入所者が退去する理由として多いものを尋ねたところ、居所変更した理由で最も多かったのは「医療的ケア・医療的処置の必要性の高まり」で16施設、次いで「その他」11施設、「費用負担が重くなった」8施設と続いています。



3 介護人材実態調査

調査の目的

- ・介護人材実態調査では、介護人材の①性別・年齢構成、②資格保有状況、③過去1年間の採用・離職の状況、④訪問介護サービスにおけるサービス提供の実態などを把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげていくことを目的としています。

調査の概要

- ・アンケートは、事業所、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきました。
- ・調査では、各事業所等に所属する介護職員の数や、採用・離職の状況に加え、各介護職員の属性を個別にご回答いただくことで、多様なクロス集計を可能にしています。
- ・また、訪問介護事業所については、別途に職員が回答する「職員票」を用意しています。これは、特に訪問介護について、個々の職員の身体介護・生活援助の提供状況を把握することで、サービス提供に見直しの余地がないか検討することを想定しています。(例えば、買い物や調理・配膳などの提供を、地域のボランティア等が担うことはできないか検討するなど)

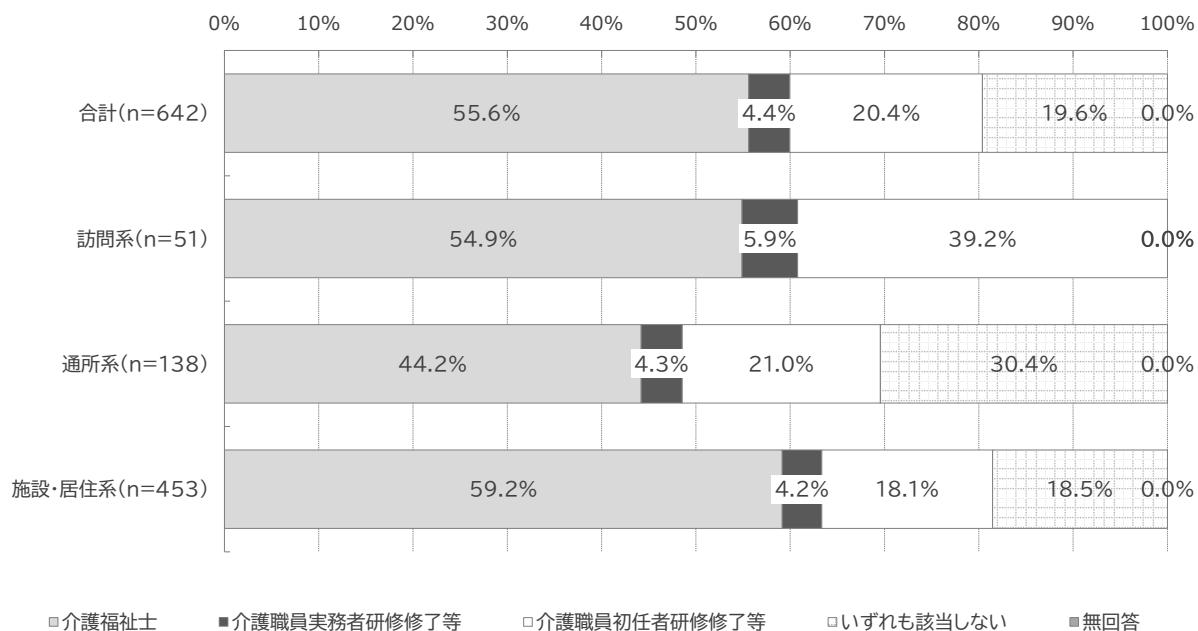
回収票の概要

- ・回答のあった事業所数、職員票数は以下の通りです。

事業所数	49
職員票数	642

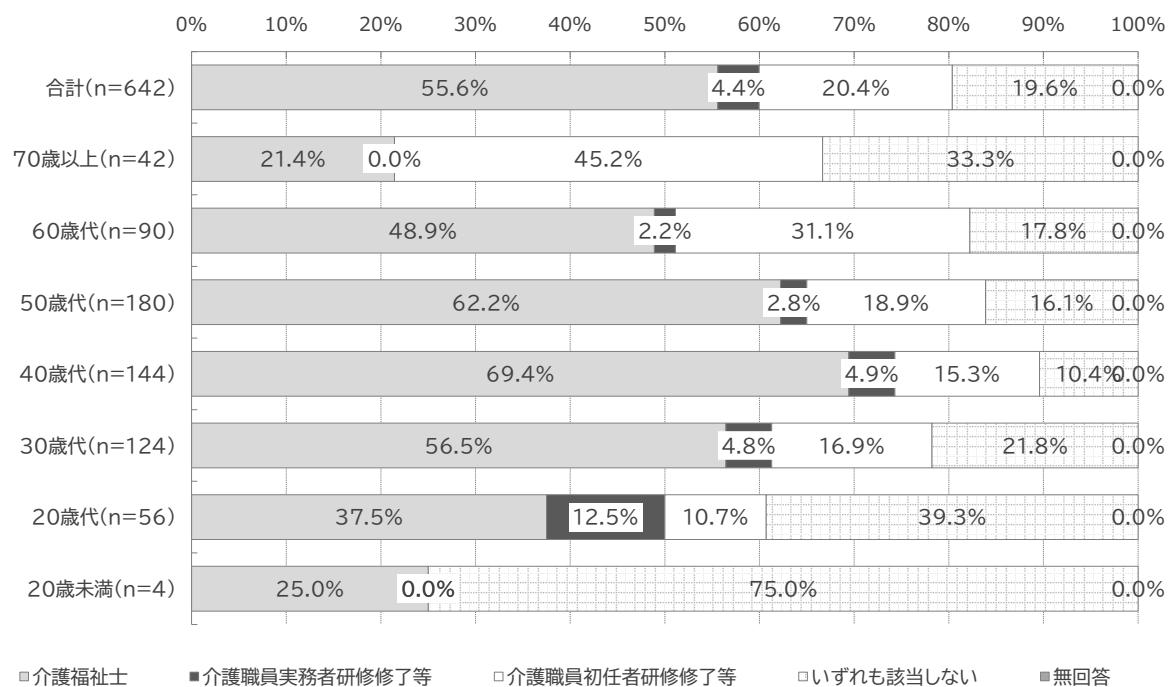
1 サービス系統別の資格保有の状況

「介護福祉士」の割合が最も高いのは、施設・居住系で59.2%、次いで訪問系で54.9%となっています。「いずれも該当しない」は通所系で最も高く30.4%となっています。



2 年齢別の資格保有の状況

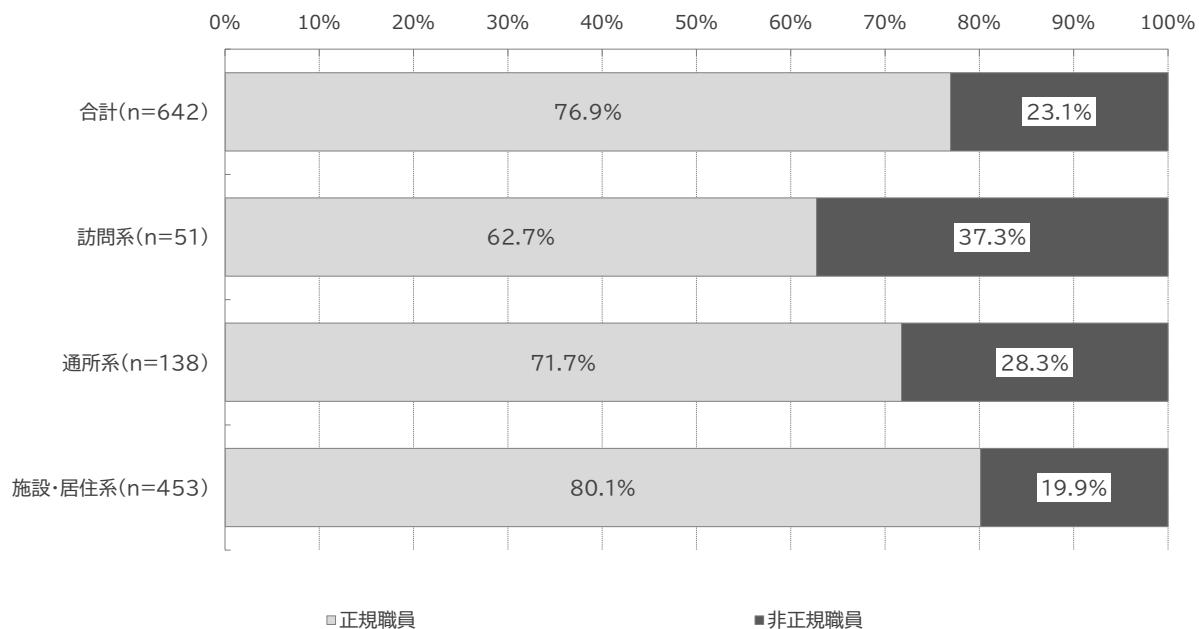
「介護福祉士」の割合が最も高いのは40歳代で69.4%、次いで50歳代62.2%、30歳代56.5%と統きます。「いずれも該当しない」は、20歳未満や20歳代、70歳代で高くなっています。



(注) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

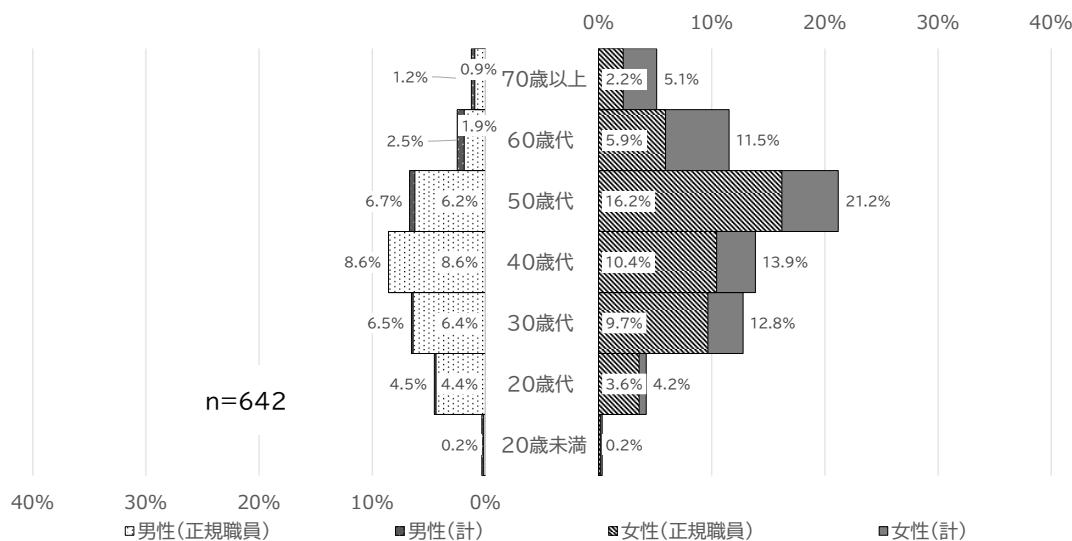
3 サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合

「正規職員」の割合は施設・居住系で最も高く 80.1%、次いで通所系 71.7%、訪問系 62.7%と続いています。



4 性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計）

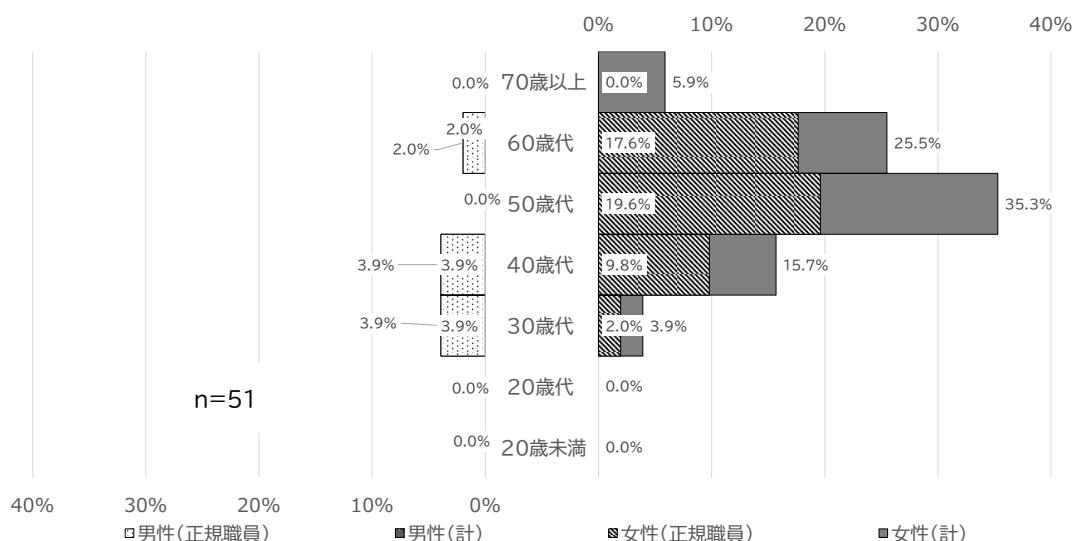
男性は40歳代の割合が最も高く、女性では50歳代の割合が最も高くなっています。一方、年齢別に「正規職員」の割合については、男性ではほぼすべての年代で「正規職員」の割合が高く、女性では50歳代や60歳代において「正規職員」の割合が低くなっています。



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

4-1 性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系）

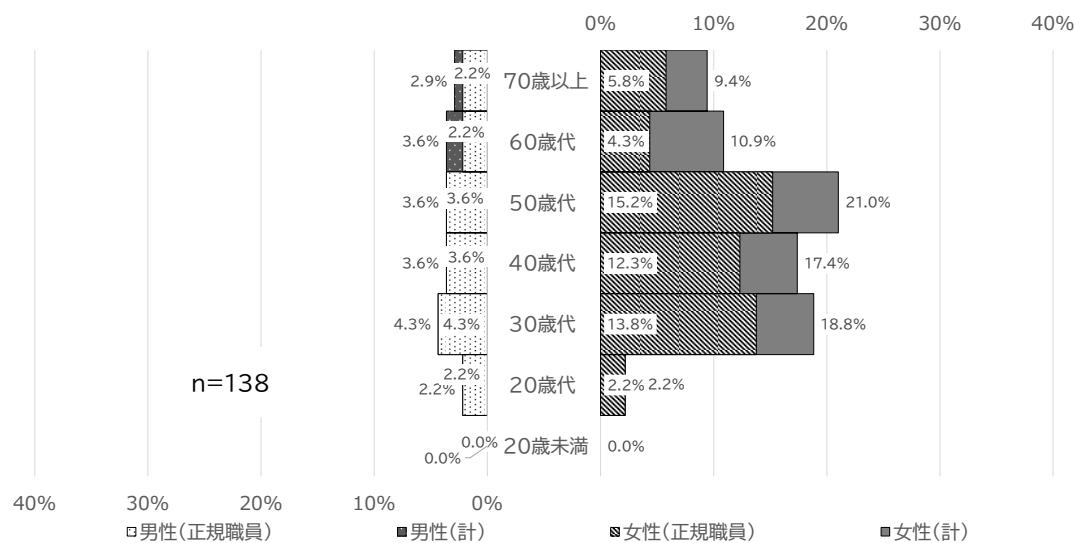
男性の割合は全体的に低い一方、女性の割合が高く、特に50歳代で高くなっています。一方、「正規職員」の占める割合については、男性ではすべての年代で「正規職員」となっているのに対し、女性ではどの年代においても「正規職員」の割合が低くなっています。



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

4-2 性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系）

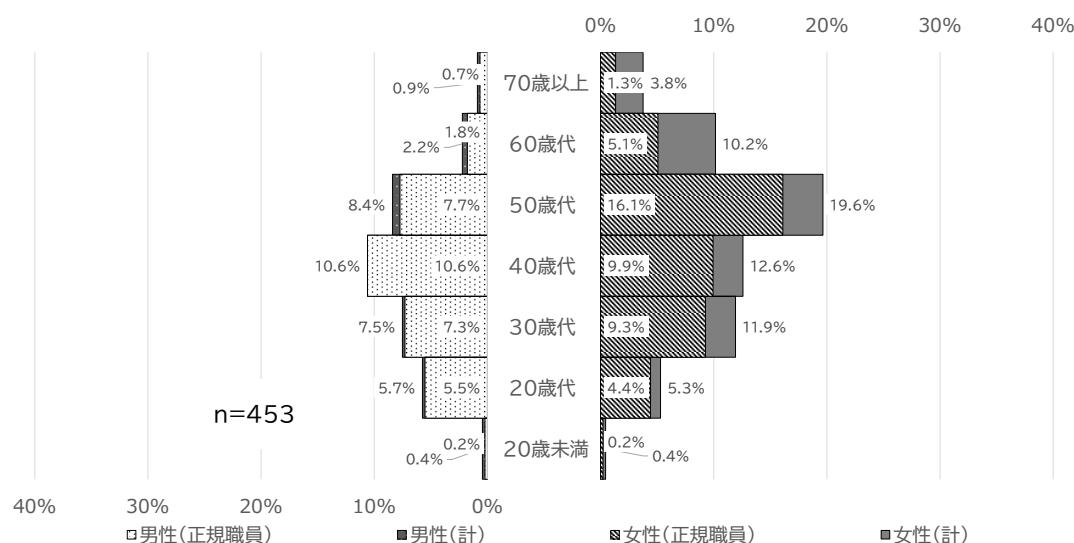
男性の割合は全体的に低い一方、女性の割合が高く、30歳代から50歳代で高くなっています。一方、「正規職員」の占める割合は、男性では全体的に高く、女性では男性に比較してどの年代でも割合は低くなっています。



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

4-3 性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系）

男性の割合は40歳代で最も高く、女性では50歳代で最も高くなっています。一方、「正規職員」の占める割合は、男性ではどの年代でも高く、女性では男性に比較してどの年代でもやや低い傾向にあります。

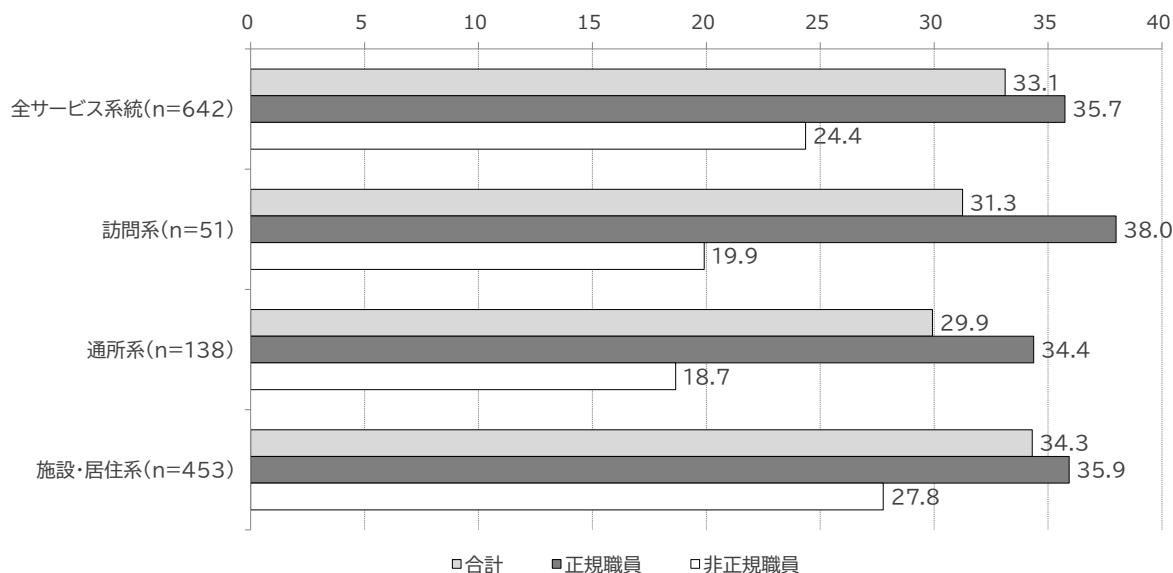


(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

5 職員1人あたりの1週間の勤務時間（単位：時間）

合計でみたときに、最も平均勤務時間が長いのは施設・居住系で34.3時間、次いで訪問系31.3時間、通所系29.9時間と続きます。

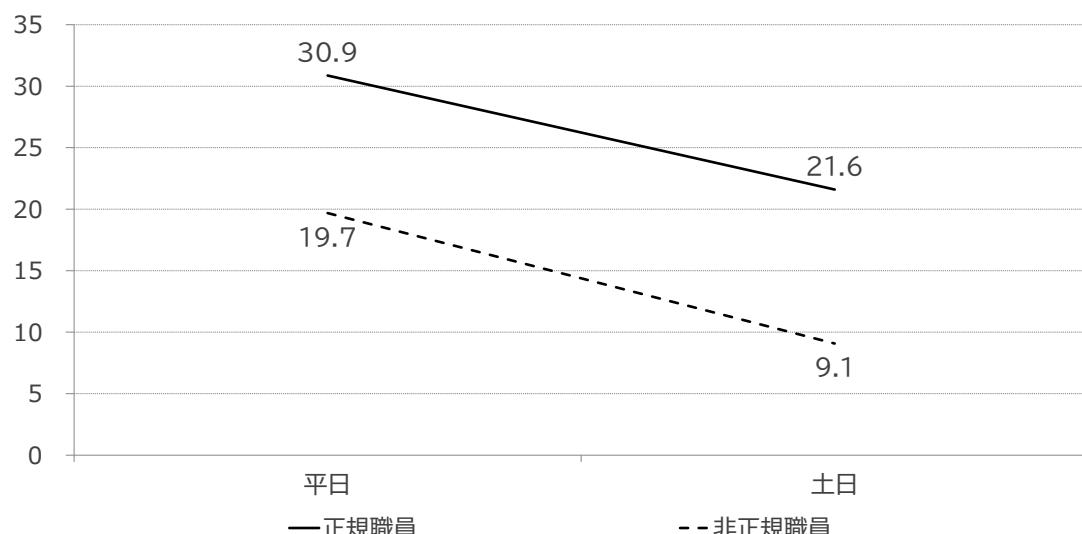
「正規職員」は「非正規職員」を比較すると、「正規職員」の勤務時間の方が長い傾向にあり、全サービス系統で11.3時間、訪問系では18.1時間、通所系では15.7時間、施設・居住系では8.1時間の差となっています。



(注)「合計」には雇用形態不詳の方を含めています。

6 平日・土日別の職員1人・1日あたり訪問介護サービス提供時間（身体介護、単位：分）

「正規職員」も「非正規職員」も平日より土日の身体介護の平均サービス提供時間は短い傾向にあります。



(注) 介護給付と予防給付・総合事業の合計時間を集計しています。

7 介護職員数の変化

全サービス系統でみると、介護職員数は「正規職員」「非正規職員」とともに、「採用者数」よりも「離職者数」が多く、減少しています。とくに施設・居住系では「正規職員」「非正規職員」とともに減少しています。

サービス 系統 (該当事業 所数)	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	正規 職員	非正規 職員	小計									
全サービス 系統(n=57)	511人	146人	657人	91人	50人	141人	95人	53人	148人	99.2%	98.0%	99.2%
訪問系(n=8)	39人	19人	58人	3人	3人	6人	3人	0人	3人	100.0%	118.8%	109.4%
通所系 (n=24)	111人	40人	151人	16人	13人	29人	9人	15人	24人	106.7%	95.2%	103.4%
施設・居住 系(n=25)	361人	87人	448人	72人	34人	106人	83人	38人	121人	97.0%	95.6%	96.8%

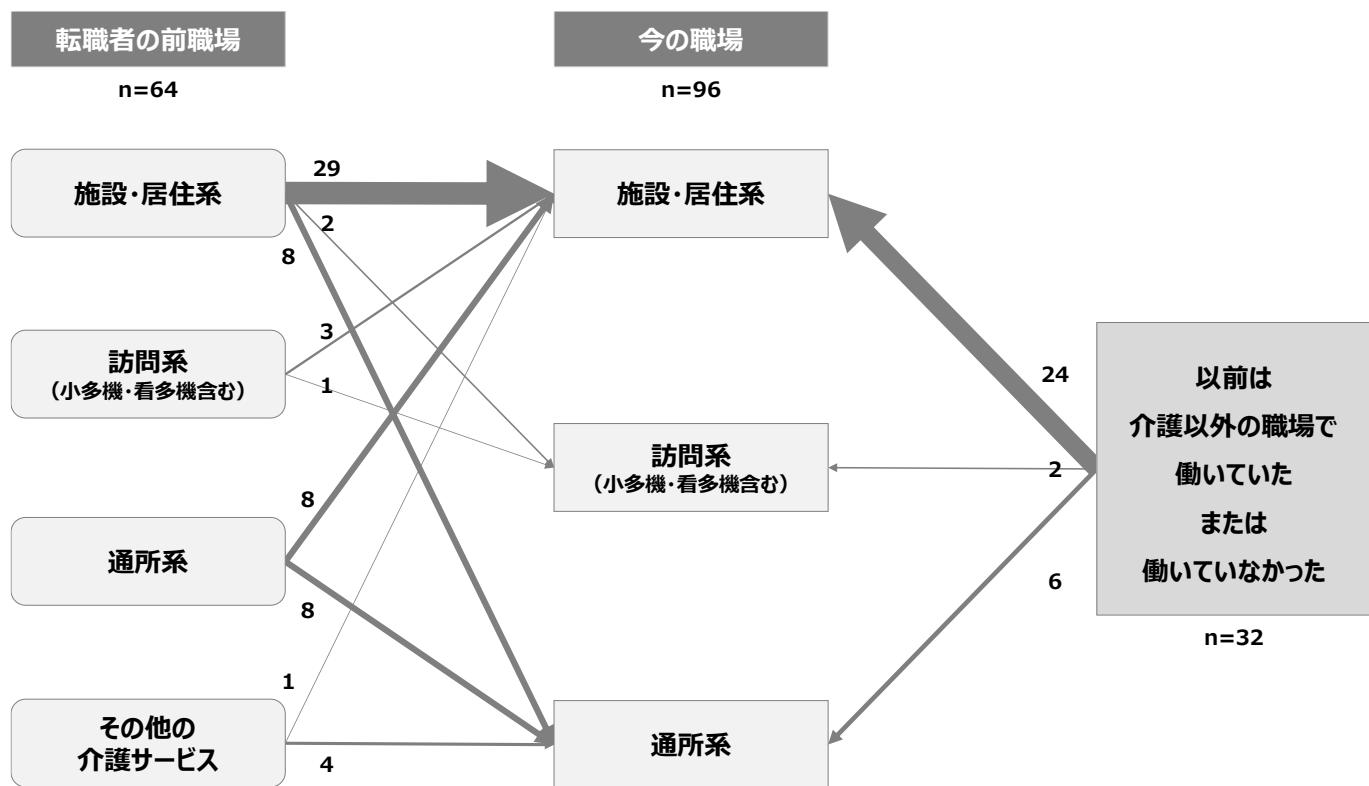
8 前の職場が介護事業所である職員の、前の職場の場所

全サービス系等でみると、前の職場が市外であった人は44.4%となっています。

前の職場の場所	現在の職場							
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系	
合計	71人	100.0%	3人	100.0%	24人	100.0%	44人	100.0%
市内	39人	54.2%	2人	66.7%	15人	60.0%	22人	50.0%
市外	32人	44.4%	1人	33.3%	9人	36.0%	22人	50.0%

9 過去1年間の介護職員の職場の変化（同一法人・グループ内での異動は除く）

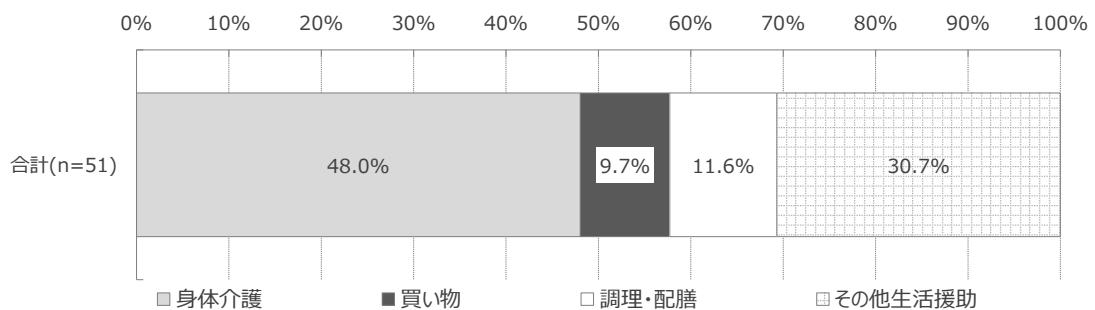
これまで介護の職場で働いていた人で、最も多い移動先は、施設・居住系となっています。一方、「以前は介護以外の職場で働いていたまたは働いていなかった」人の就業先も、施設・居住系が最も多くなっています。



(注) 上記の分類が可能となる全ての設問に回答のあった方のみを集計対象としています。

10 訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）

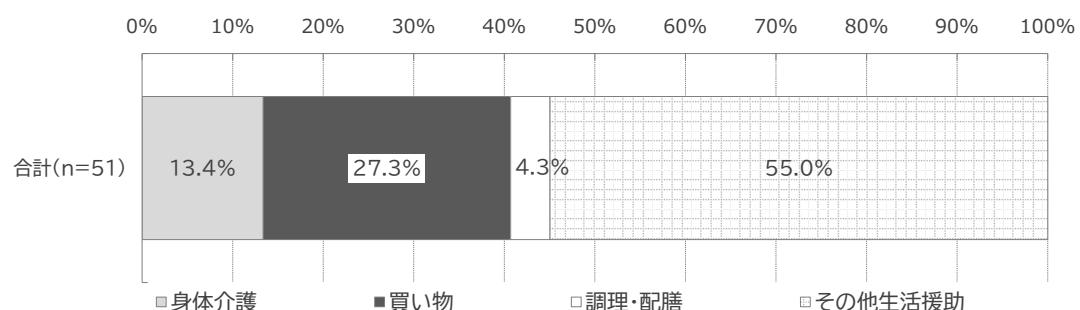
訪問介護のサービス提供時間を種類ごとにみると、「身体介護」の割合が最も高く 48.0%、次いで「その他の生活援助」 30.7%、「調理・配膳」 11.6%、「買い物」 9.7%と続きます。



(注) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

11 訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）

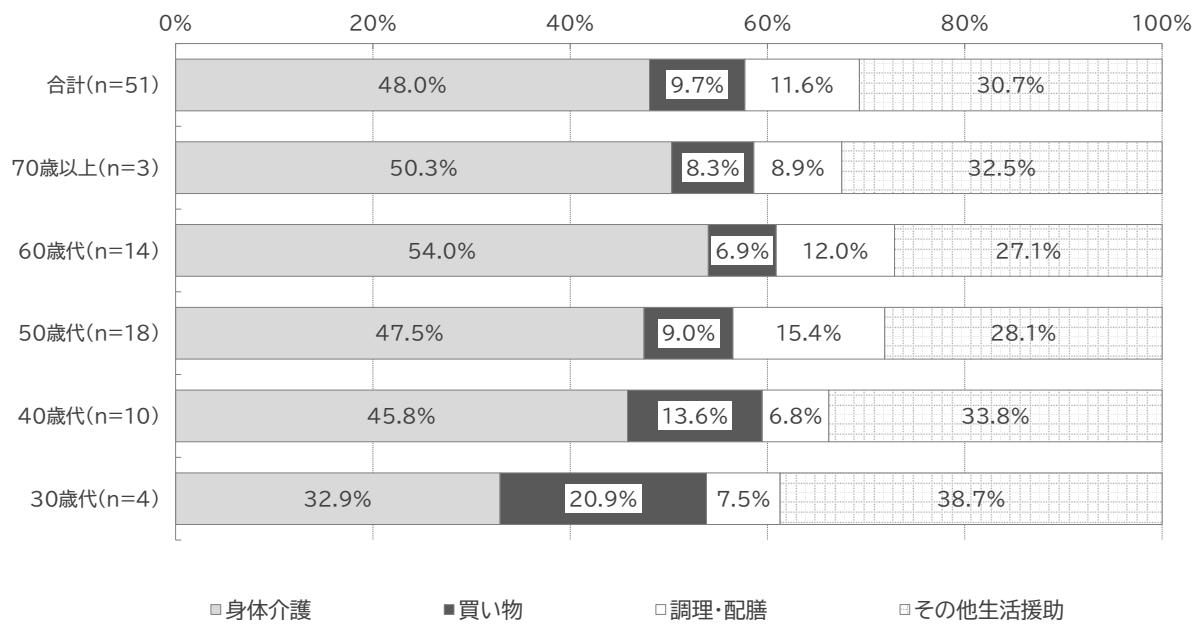
訪問介護のサービス提供時間を種類ごとにみると、「その他の生活援助」の割合が最も高く 55.0%、次いで「買い物」 27.3%、「身体介護」 13.4%、「調理・配膳」 4.3%と続きます。



(注) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

12 訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）

訪問介護員の年齢別のサービス提供時間を種類ごとにみると、他の年代と比較して60歳代は「身体介護」の割合が高く、40歳代は「買い物」の割合が高くなっています（30歳代と70歳代以上はサンプル数が少ないと参考値）。



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

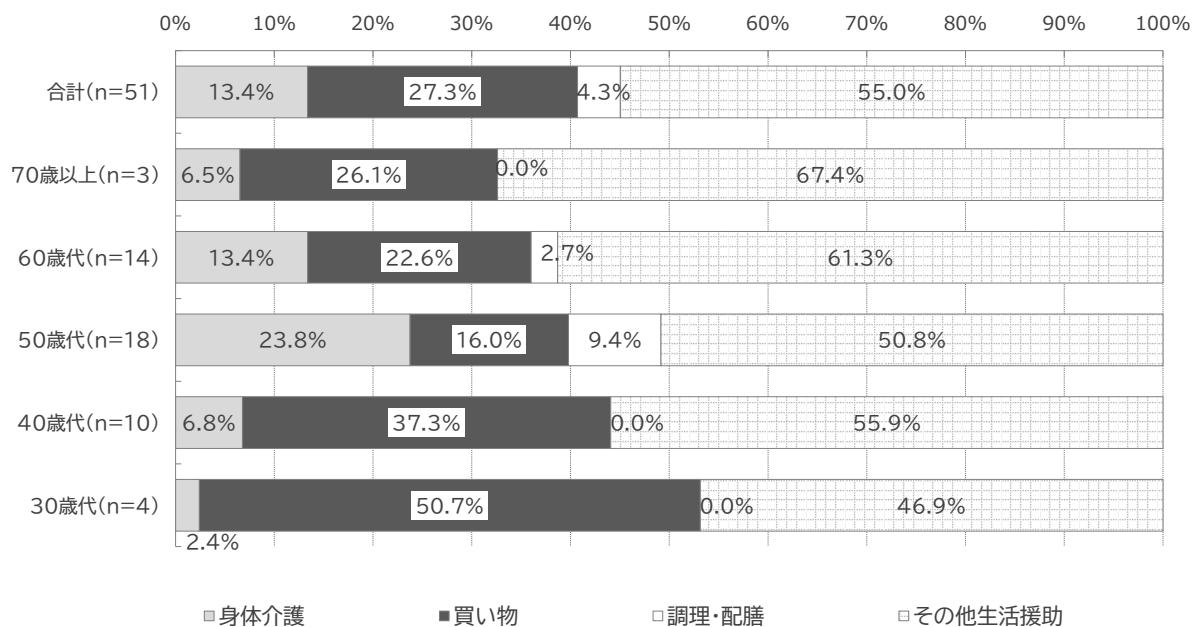
(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

(注3) 20歳代以下はn=0であったため省略しています。

13 訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）

訪問介護員の年齢別のサービス提供時間を種類ごとにみると、50歳代は「身体介護」の割合が高く、40歳代は「買い物」の割合が高くなっています（30歳代と70歳代以上はサンプル数が少ないので参考値）。

介護給付と比較すると、全体的に「買い物」や「その他の生活援助」の割合が高くなっています。



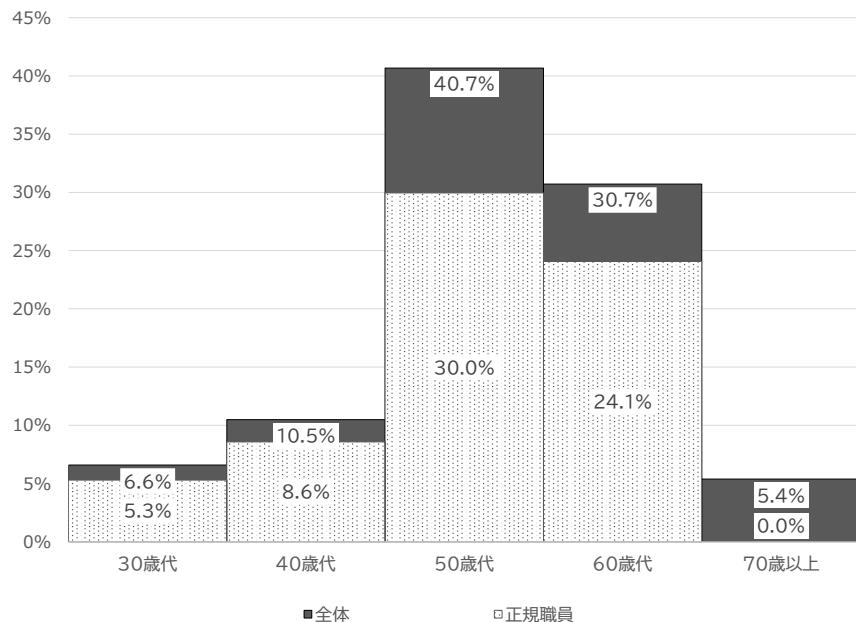
(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

(注3) 20歳代以下はn=0であったため省略しています。

14 職員の年齢別の訪問介護提供時間（身体介護）

職員の年齢別の訪問介護提供時間をみると、50 歳代が最も高く 40.7%、次いで 60 歳代で 30.7% となっています。特に、50 歳代は正規職員の割合が低く、非正規職員の割合が高くなっています。

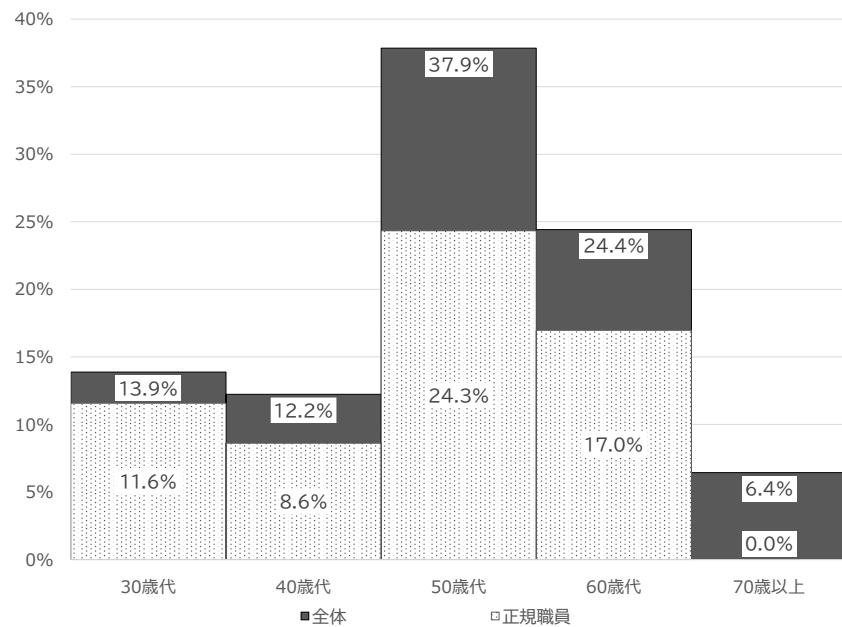


(注1) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

(注2) 20 歳代以下は n=0 であったため省略しています。

15 職員の年齢別の訪問介護提供時間（生活援助）

職員の年齢別の訪問介護提供時間をみると、50 歳代が最も高く 37.9%、次いで 60 歳代で 24.4% となっています。特に、50 歳代は正規職員の割合が低く、非正規職員の割合が高くなっています。



(注 1) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

(注 2) 20 歳代以下は n=0 であったため省略しています。

館山市高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画策定に係るアンケート調査
【結果報告書】

発 行： 館山市 健康福祉部高齢者福祉課
住 所： 〒294-8601 千葉県館山市北条 1145-1
発行年月： 令和5年5月
